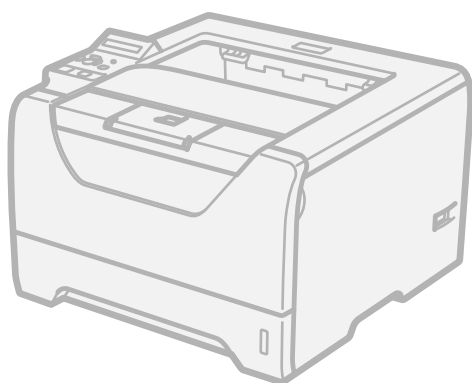
本マニュアルをよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザプリンタ

MultiWriter 5220N

オンラインマニュアル

やりたいこと目次
やりたいこと別の目次があります。

安全にかかわる表示

プリンターを安全にご利用いただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される場所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

警告 新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意　注　意　発火注意　破裂注意　感電注意　高温注意　回転物注意　指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止　火気禁止　接触禁止　風呂等での使用禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示　電源プラグを抜け　アース線を接続せよ

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは MultiWriter 5220N（以降、本機と表記します）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

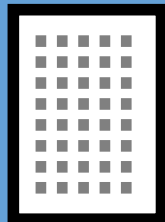
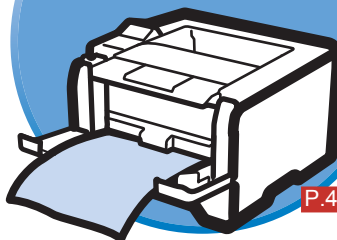
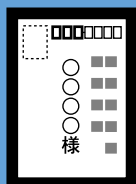
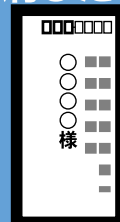
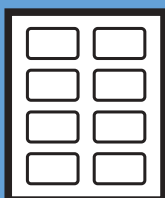
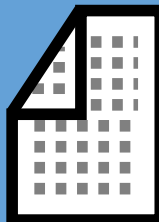
この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。

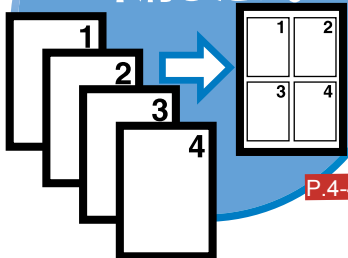
本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューター（以降、パソコンと表記します）の環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。

本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

[お願い] ☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

やりたいこと目次

両面に
印刷したい。
P.4-34

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。
P.4-43

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。
P.4-46

目　次

マニュアル体系

本機では、以下のマニュアルを提供しています。

●クイックセットアップガイド

本機の設置手順、用紙のセット方法、プリンタードライバーのインストール方法などを説明しています。

●プリンタードライバーのオンラインヘルプ

プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法を説明しています。

●オンラインマニュアル（PDF 文書）（本マニュアル）

本機の基本的な機能の説明、トレイや用紙ごとの印刷方法、本機のメンテナンスについて説明しています。
また、紙づまりの解決方法などのトラブルシューティングも記載していますので、トラブルの原因や対処方法を調べたいときにお読みください。
（このマニュアルは、CD-ROM に格納されています。）

●ネットワークセットアップガイド（PDF 文書）

ネットワーク上で本機を使用して印刷するときに必要な情報について説明しています。
ネットワーク環境の基本的な説明から、プリントサーバーの設定方法、プロトコルの追加方法などについて説明しています。
（このマニュアルは、CD-ROM に格納されています。）

メモ

PDF 文書を表示するには、お使いのパソコンに Adobe® Reader® がインストールされている必要があります。

本書の使い方

本書の表記

本書では、以下の記号を使用しています。

マークについて

	本機をご使用になるにあたって、厳守していただきたいことを説明しています。
	本機をご使用になるにあたって、注意していただきたいことを説明しています。
	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	参照先のページを記載しています。

記号について

本文中では、次の記号を使用しています。

「　　」: 本書内の参照先を表します。
『　　』: 参照先のほかのマニュアルを表します。
[　　] : パソコンやプリンター操作パネルのディスプレイに表示されるメニュー、項目、メッセージを表します。

用紙の向きについて

本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、タテ、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。
、ヨコ、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

本書の読み方

本書のレイアウトについて

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

Adobe® Reader® 簡単な機能・便利な機能

本マニュアルをお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe® Reader® の基本機能について説明します。

Adobe® Reader® の基本機能

Adobe® Reader® 9 を例としています。画面や機能は、お使いの Adobe® Reader® または Acrobat® Reader® によって異なります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

	機能名称	説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	前ページ	前ページを表示します。
③	次ページ	次ページを表示します。
④	ページ番号ボックス	“現在のページ / 総ページ” の形式で、現在何ページめを表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑤	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑥	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑦	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧	ウィンドウの幅に合わせて連続ページで表示	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて、連続ページで表示します。
⑨	1 ページ全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、1 ページ単位で表示します。
⑩	検索ボックス	検索したいキーワードとなる言葉を入力し、[Enter] キーを押すと、表示しているページから検索を開始し、入力した言葉が見つかるとそのページを表示します。 [次を検索] / [前を検索] が表示されますので、クリックするごとに次または前の言葉を検索します。
⑪	しおり	[ナビゲーションパネル] を表示している場合、[しおり] タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。

メモ

Adobe® Reader® 6.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF 文書の線をなめらかにして見ることができます。以下の手順で操作してください。

Adobe® Reader® 6.0 の場合

① PDF 文書を開きます。
② メニューバーの [編集] メニューから [環境設定] を選択します。
③ 画面左側の項目から [スムージング] を選択します。
④ [スムージング] の [ラインアートのスムージング] をチェックします。
⑤ [OK] をクリックします。

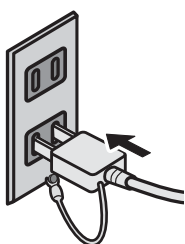
安全にお使いいただくために

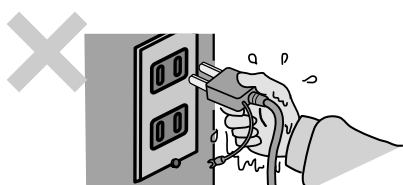
安全上のご注意

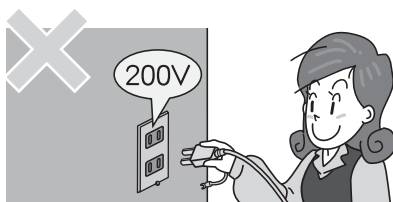
ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

電源およびアース接続時の注意

⚠ 警告

電源コードのアース線を取り付ける

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械の後方から電源コードとともに出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。
・電源コンセントのアース端子
・銅片などを 850mm 以上地中に埋めたもの
・接地工事（D 種）を行っている接地端子
アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。
また、設置接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。
ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店または NEC の相談窓口にお問い合わせください。
次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
・ガス管（引火や爆発の危険があります。）
・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）
・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

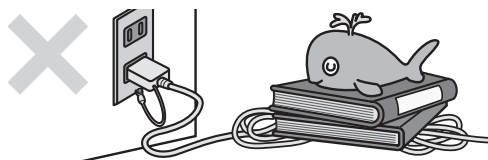
ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
感電するおそれがあります。

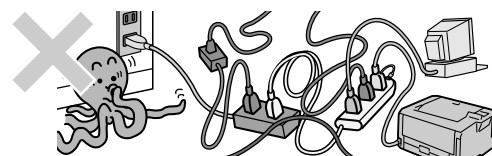
100V 以外のコンセントを差し込まない

電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。
プリンターの定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。プリンターの定格電圧値および定格電流値は、プリンター背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

⚠ 注意

専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のサービス窓口または販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

延長コードを使わない

添付のコードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。
電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社のサービス窓口または販売店にご相談ください。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

清掃を行う場合は電源プラグを抜く

プリンターの清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずにプリンターの清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

設置時の注意

警告

電源コードを踏まない場所に設置する

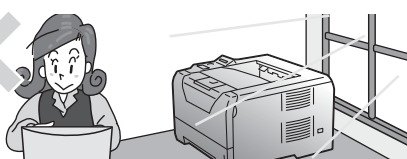
プリンターは、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

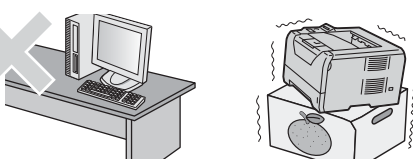
発熱器具に近い場所には設置しない

以下のような場所にはプリンターを設置しないでください。

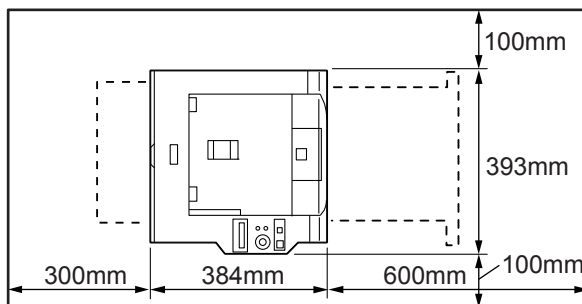
・発熱器具に近い場所
・揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
・高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
・調理台や加湿器のそばなど

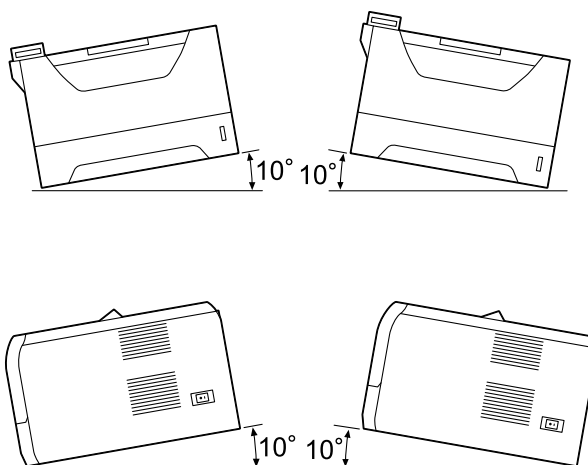
注意

直射日光が当たるところには置かない

プリンターを窓ぎわなどの直射日光があたる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

不安定な場所に置かない

プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

設置時は周囲のスペースを確保し通気口はふさがない

プリンターには通気口があります。プリンターの通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
プリンターを安全に正しく使用し、プリンターの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、プリンターの異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

プリンターを傾けない

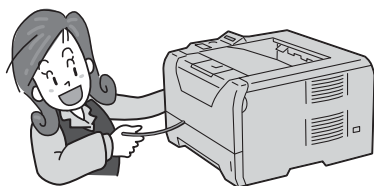
プリンターを 10 度以上に傾けないでください。
転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

機械使用上の注意

⚠ 警告

分解・修理・改造しない

マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

プリンター内に異物を入れない

プリンターの隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、プリンターの上に置かないでください。
・花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
・クリップやホチキスの針などの金属類
・重いもの
液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むとプリンター内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら電源 OFF

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。
・プリンターから発煙したり、プリンターの外側が異常に熱くなったとき
・異常な音やにおいがするとき
・電源コードが傷ついたり、破損したとき
・ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
・プリンターの内部に水が入ったとき
・プリンターが水をかぶったとき
・プリンターの部品に損傷があったとき

電気を通しやすい紙は使用しない

電気を通しやすい紙(折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など)を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

スプレータイプのクリーナーは使用しない

プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

CD-ROM 対応プレイヤー以外では使用しない

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

レーザーについて

注意:取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。
レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。
この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825(Class 1 レーザー機器)に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

定着ユニットの安全性

定着ユニットは取り外さないでください。定着ユニット内に詰まった紙を取り除く場合にはお買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

壊れた液晶ディスプレイには触らない

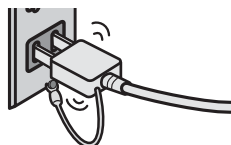
壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が鳴り出したらプリンターに触らない

火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々拭いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

⚠ 注意

破損した電源コードは使わない

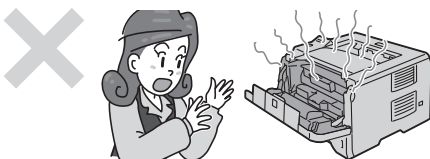
電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

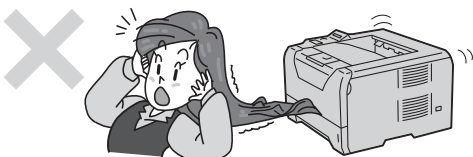
インターロックスイッチを無効にしない

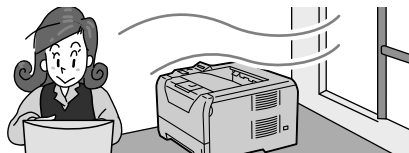
プリンターのインターロックスイッチを無効にしないでください。プリンターのインターロックスイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。プリンターが作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

プリンター内部の詰まった用紙は無理に取り除かない

プリンター内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。
特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷するおそれがあります。

巻き込み注意

プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

換気や通風を十分行う

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

消耗品取り扱い上の注意

⚠ 警告

消耗品は正しく保管する
消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

掃除機でトナーを吸い取らない

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。

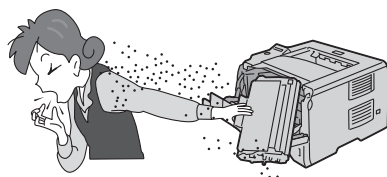
トナーカートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠ 注意

トナーカートリッジは、幼児の手が届かない場所に保管する

トナーカートリッジやドラムユニットは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

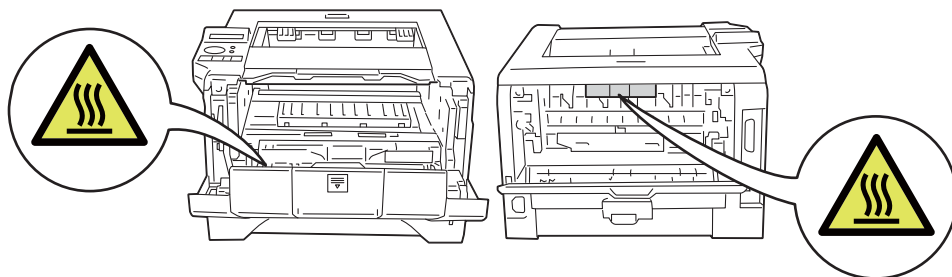
トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない

トナーカートリッジやドラムユニットを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

規制について

電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

■ 高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2(高調波電流発生限度値)に適合しています。

環境について

- サポートについて
  弊社は、本製品の消耗品および機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

- 環境について
  粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマーク「プリンター」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しておりますトナーカートリッジを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

- 回収したドラムユニットおよびトナーカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。

- 不要となったドラムユニットおよびトナーカートリッジは適切な処理が必要です。ドラムユニットおよびトナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - ❑ 紙幣（外国紙幣を含む)、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
   - ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。
2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   - ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   - ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   - ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
   - ❑ 私人の印影または署名。
3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

   (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

   (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

   (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。
   - ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   - ❑ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   - ❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   - ❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
     ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   - ❑ 学校教科書への掲載。
     ただし、権利者への補償金が必要です。
   - ❑ 学校その他教育機関における複製。
     ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   - ❑ 試験問題としての複製。
     ただし、権利者への補償金が必要です。

第 1 章 プリンターをご使用になる前に

本機の機能と特長

高速 30 枚 / 分の印刷速度

高速印刷を実現する 30PPM（A4 サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多い原稿を出力する場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

高品質な原稿の作成

高解像度 1200dpi（1200dpi × 1200dpi）により、細かい文字もくっきりと、イラストも美しくプリントアウトできます。

1200 dpi で印刷すると、印刷のスピードが遅くなります。

容量 250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な用紙トレイを標準装備しています。
さらにオプションのセカンドトレイユニット（PR-L5200-02）（250 枚）を最大 2 個装着できます。
手差しトレイ（50 枚）と合わせて、最大 800 枚※の給紙が可能です。
※P 紙（64g/ ㎡）

ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーだけの交換ができるため無駄がなく、低ランニングコストを実現します。※1
また、トナー節約機能で、さらに印刷コストを削減できます。
ただし、トナー節約機能を使用すると、全体的に色が薄くなります。

トナー		印刷可能ページ数
トナーカートリッジ（3.0K）	PR-L5220-11	約 3,000 ページ※1
トナーカートリッジ（8.0K）	PR-L5220-12	約 8,000 ページ※1
ドラムユニット	PR-L5220-31	約 25,000 ページ※2

※1　JIS X6931*(ISO/IEC 19752) に基づく公表値です。
実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
* JIS X6931(ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。

※2　A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合。使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

Hi-Speed USB 2.0/ パラレルインターフェイス標準装備

パラレルインターフェイスに加え、データの高速通信が可能な Hi-Speed USB 2.0 に対応しています。パソコンの電源が入ったままでもUSBケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にパソコンと接続できます。さらにインターフェイス自動切替により、複数のパソコンでの共有も容易です。

多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を実現する 10BASE-T/100BASE-TX 有線ネットワークをサポートし、Windows などさまざまなネットワーク環境に対応しています。
さらに Windows® ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷を実現できます。

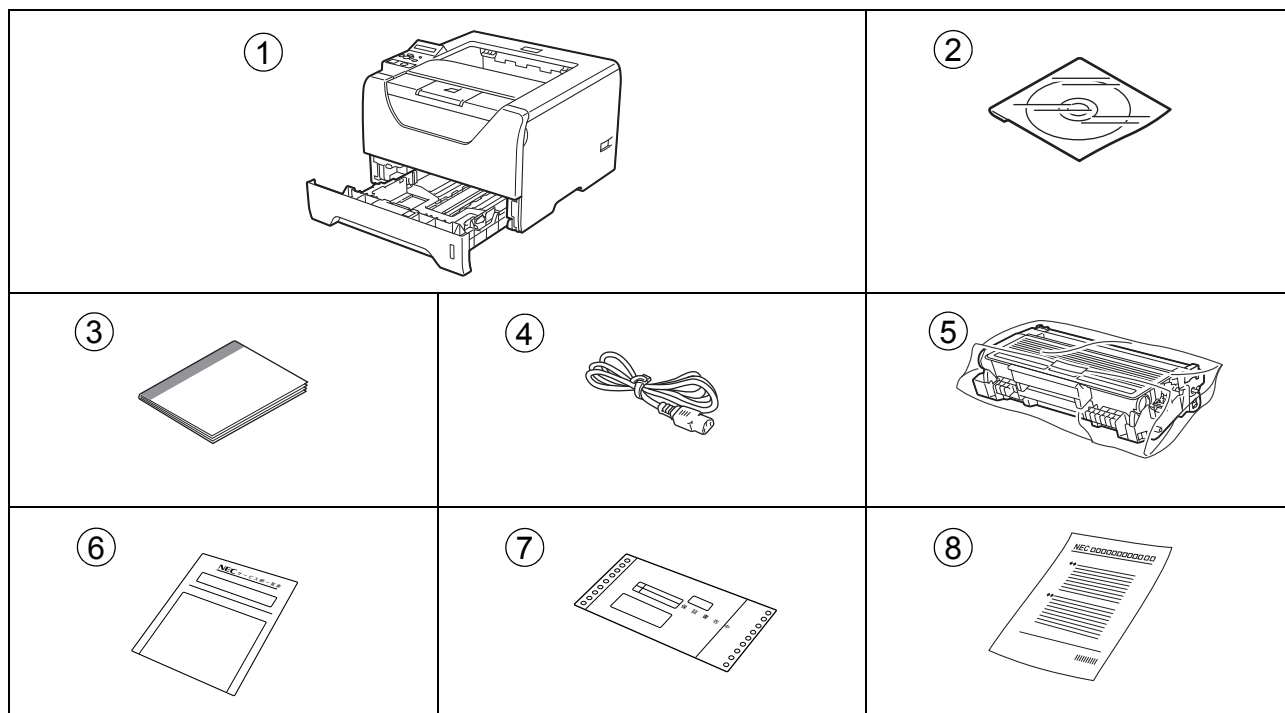
メモ

自動インターフェイス選択機能

- 本機には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USB インターフェイス、10BASE-T/100BASE-TX のネットワーク、IEEE1284 準拠のパラレルインターフェイスが自動的に変更されます。

梱包内容の確認

同梱物

本機を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。

① プリンター本体
② CD-ROM
③ クイックセットアップガイド
④ 電源コード
⑤ ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）
⑥ NEC サービス網一覧表
⑦ 保証書
⑧ NEC MultiWriter をご購入のお客さまへ

インターフェイスケーブル

本機とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。ご使用になるインターフェイスに適したケーブルをお近くの販売店でご購入ください。

USB ケーブルをご使用になる場合（推奨：PR-UCX-02）

- バスパワーの USB ハブなどの USB ポートに接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブル（タイプ A/B）は使用しないでください。
- パソコン本体の USB 端子に確実に接続してください。

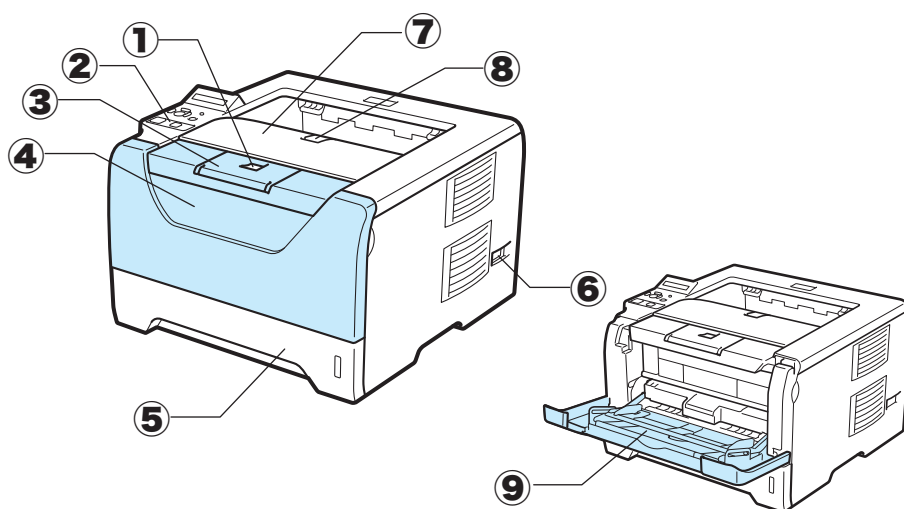
パラレルケーブルをご使用になる場合（推奨：PR-PRCA-01）

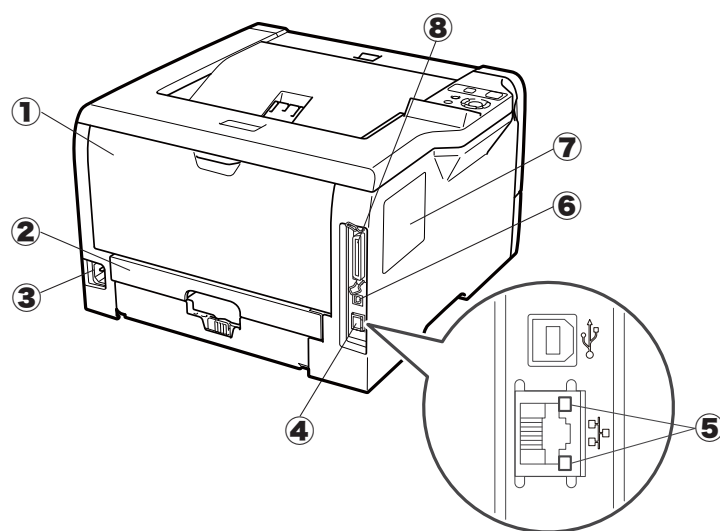
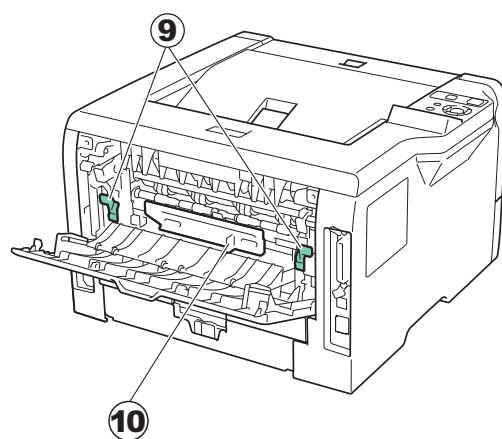
- 本機の機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 準拠のパラレルケーブルをご使用いただくことをお勧めします。
- 2 メートルを超えるパラレルケーブルは使用しないでください。

ネットワークケーブル（LAN ケーブル）をご使用になる場合

- カテゴリー 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをご使用ください。

本機各部の名称

前面

① フロントカバーボタン
② 操作パネル
③ 用紙ストッパー 1
④ フロントカバー
⑤ 用紙トレイ
⑥ 電源スイッチ
⑦ 排紙トレイ
⑧ 用紙ストッパー 2
⑨ 手差しトレイ

背面

① 背面カバー
② 両面印刷トレイ
③ 電源コード差込口
④ 10BASE-T/100BASE-TX ポート
⑤ ネットワーク LED
⑥ USB ポート
⑦ 増設メモリカバー
⑧ パラレルポート
⑨ 封筒レバー
⑩ カール改善スイッチ

使用できる用紙と領域

推奨紙

一般に市販されている用紙(一般紙と呼びます)に印刷する場合は、規格に合った用紙を使用してください。より鮮明に印刷するためには、次の標準紙を推奨しています。

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックス株式会社　P 用紙
OHP フィルム	住友 3M CG3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362
再生紙	富士ゼロックス株式会社 G70
はがき	郵便はがき（日本郵便製）

印刷用紙と寸法

本機は、用紙トレイ、手差しトレイから用紙を給紙します。
プリンタードライバー上では、以下の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタードライバーでの名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しトレイ	手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）
セカンドトレイユニット	トレイ 2 / トレイ 3

下表の マークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	用紙トレイ	セカンドトレイユニット	手差しトレイ	自動両面印刷	プリンタードライバーで用紙種類（媒体）を選択
薄紙 60g/m^2 ～ 75g/m^2	P.4-2	P.4-2	P.4-6	P.4-36	普通紙
普通紙 75g/m^2 ～ 105g/m^2	P.4-2	P.4-2	P.4-6	P.4-36	普通紙（厚め）
再生紙	P.4-2	P.4-2	P.4-6	P.4-36	再生紙
厚紙※ 1 105g/m^2 ～ 163g/m^2			P.4-21		厚紙 厚紙（はがき）
郵便はがき※ 1、2	P.4-17 最大 30 枚		P.4-21 最大 10 枚		厚紙 厚紙（はがき）
OHP フィルム (A4、レターサイズのみ)	P.4-9 最大 10 枚		P.4-13 最大 10 枚		OHP
ラベル紙 (A4、レターサイズのみ)			P.4-31		厚紙 厚紙（はがき）
封筒※ 3			P.4-26 最大 3 枚		封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）

※ 1 厚紙は、厚紙(はがき)を使用して、トナーの付きが悪い場合に選択してください。
※ 2 インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、および印刷済みはがきは使用できません。
※ 3 通常は、プリンタードライバーで[封筒]を選択してください。定着性を改善したい場合は、印刷結果を目安に[封筒(厚め)]を選択してください。しわを改善したい場合は、[封筒(薄め)]を選択してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	用紙トレイ	セカンドトレイユニット	手差しトレイ	自動両面印刷時
用紙サイズ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A5、A6、郵便はがき	A4、レター、B5（JIS）、A5	幅 69.9 ～ 215.9mm × 長さ 116 ～ 406.4mm	A4
枚数（容量）	250 枚（64g/m²）	250 枚× 2（64g/m²）	50 枚（64g/m²）	－

たくさんの用紙を購入する場合、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。

用紙を購入するときは、次の点に注意してください。

- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5%のものをご使用ください。

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳しくはお買い求めの販売店、またはサポート窓口にお問い合わせください。
- ミシン目の入った用紙、印刷済みの用紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- 台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。本機に損傷を与えるおそれがあります。

本機で使用できる用紙については、「主な仕様」P.9-2 の「用紙種類」を参照してください。

用紙についての注意事項

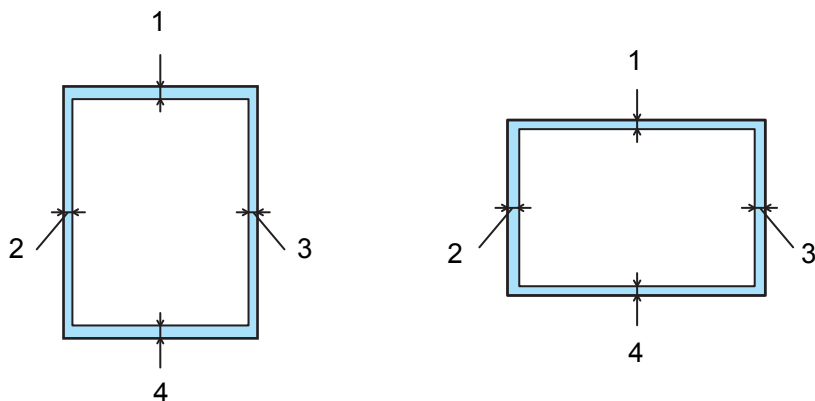
用紙をセットする前に以下の注意事項をお読みください。

- 次のような用紙への印刷は避けてください。ご使用になると印刷不良、紙づまり、プリンターの故障の原因となるおそれがあります。
  ・ 酸性紙
  ・ 無塵紙
  ・ 裏写り防止用の白粉（ミクロパウダー）が塗布された用紙
  ・ 熱で変質するインクを使った用紙、変質しやすい用紙
  ・ カーボン紙、ノンカーボン紙、感圧紙、感熱紙
  ・ ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
  ・ ミシン目のある用紙、穴あき用紙
  ・ 紙の表面に特殊コーティングした用紙、表面加工したカラー用紙
  ・ しわがある、折れている、破れている、湿っている、ぬれている、長時間放置した、カールしている、静電気で密着している、貼り合わせてある、のりが付いているなどの用紙
  ・ ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
  ・ のりが付いている封筒
  ・ 熱転写プリンター、インクジェットプリンターで印刷したあとの用紙
  ・ 次のような状態のラベル紙
  台紙全体がラベルなどで覆われていないもの、部分的に使用したもの、ラベルがはがれかかっているもの、カールしているもの、表面にのりがしみ出しているもの
  ・ ほかのプリンターで、すでに一度印刷した用紙（プレ印刷された用紙や裏紙も含む）

- はがき、封筒、OHP フィルム、およびラベル紙の印刷品質は、規格を満たす普通紙の印刷品質より劣る場合があります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

印刷可能領域

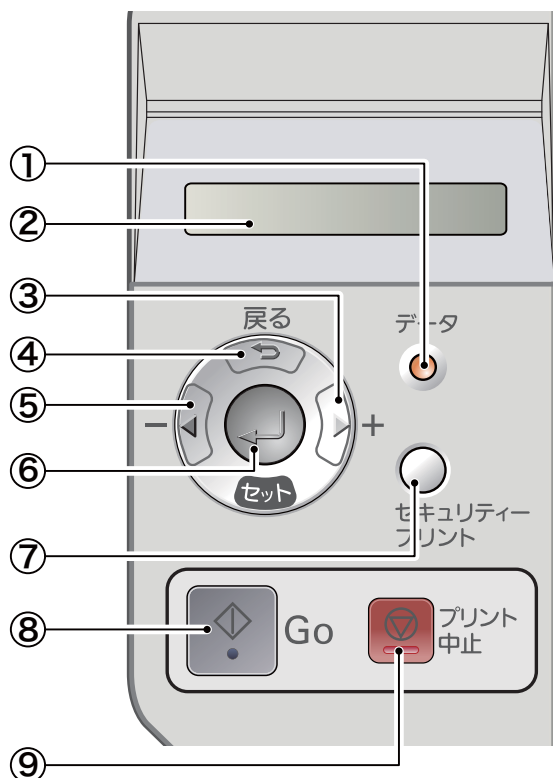
各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。

	A4、レター、B5（JIS）、A5、A6、はがき
1	4.23 mm
2	4.23 mm
3	4.23 mm
4	4.23 mm

第2章 操作パネル

操作パネルの使いかた

操作パネル上のランプとボタンについて説明します。

操作パネルの名称と機能

本機は操作パネルの上に液晶ディスプレイを装備しています。

① **データランプ（オレンジ）**
現在の本機の状態を示します。

② **液晶ディスプレイ**
1 列 16 文字以内で様々なメッセージを表示します。
3 色のバックライトで本機の状態を表します。
詳細は、「操作パネルのモードと設定メニュー」P.2-12 および「バックライト」P.2-3 を参照してください。

③ **＋ボタン**
メニューおよび設定値（番号）を切り替えます。

④ **戻るボタン**
1 つ前の階層メニューに戻ります。

⑤ **－ボタン**
メニューおよび設定値（番号）を切り替えます。

⑥ **セットボタン**
- メニュー表示に切り替えます。
- 選択したメニューおよび設定値（番号）を確定します。

⑦ **セキュリティープリントボタン**
セキュリティープリントメニューを表示します。

⑧ **Go ボタン**
- エラーメッセージを解除します。
- 印刷を一時停止したり、再開したりします。
- 直前のデータを再印刷します。

⑨ **プリント中止ボタン**
印刷中のデータをキャンセルして、印刷を停止します。

ランプ

操作パネル上のランプは、点灯・点滅・消灯よって、本機の状態を示します。

(データ:オレンジ)による状態表示

各ランプの状態は、以下のように表現します。

ランプの表示	本機の状態
点灯	本機のメモリーに印刷データが残っています。
点滅	印刷データを受信中または処理中です。
消灯	本機のメモリーに印刷データは残っていません。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは現在の本機の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。
本機に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示します。エラーメッセージについての詳細は、「第 7 章 トラブルシューティング」P.7-3 を参照してください。

バックライト

液晶ディスプレイには 3 色のバックライトを採用しています。離れた場所からでも本機の状態をひと目で確認できます。

液晶ディスプレイの表示	本機の状態
消灯	電源 OFF
	スリープ状態
緑色（正常）	待機中
	印刷中
	印刷準備中
	ジョブキャンセル中
赤色（エラー）	本機に問題が発生
オレンジ色（設定）	メニューの設定
	再印刷の設定
	一時停止

メッセージ

通常操作中、液晶ディスプレイには現在の本機の状態を示すメッセージが表示されます。

ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰ ｵｰﾌﾟﾝ　　エラーが発生した場合、エラーの内容が表示されます。

ステータスメッセージ

通常動作中に表示されるステータスメッセージを以下の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
ムコウ データ ジュシン	BR-Script3 を使用して処理された印刷データを無視しています。
インサツ ヲ チュウシ シマス	ジョブをキャンセル中です。
インサツ ヲ スベテ チュウシ	すべてのジョブをキャンセル中です。
ショキカチュウ	本機のイニシャライズ中です。
テイシ	印刷を一時停止中です。（(Go) を押すと再開されます。）
セットボタン ヲ オスト インサツデキマス	を押すと再印刷またはセキュリティープリントをします。
インサツ チュウ	現在印刷中です。
ショリチュウ	データ処理中です。
RAM サイズ =###MB	本機のメモリーは ### MB です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
ショキカ コウジョウ セッテイ	本機のリセット中です。工場出荷時の設定に戻しています。

ステータスメッセージ	内容
ショキカ ユーザー セッテイ	本機のリセット中です。操作パネルで変更した設定に戻しています。
カイゾウド チョウセイ	解像度を減らして印刷しました。
セルフテスト	セルフテスト中です。
スリープ	スリープ状態（省エネモード）です。
オマチクダサイ	ウォームアップ中です。（印刷データの受信は可能です。）
レイキャクチュウ	冷却中です。（印刷データの受信は可能です。）

ボタンの操作

操作パネル上のボタン（(Go)/ / / / ）を使って、本機の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。

(Go)

- 印刷中に (Go) を押すと、印刷を一時的に停止します。再度 (Go) を押すと印刷を再開します。
- (Go) を押すと、操作パネルのメニューを終了します。その後、[インサツデキマス] 表示に戻ります。ただし、エラー表示があると、操作パネルはエラーが解消されたときにだけ変更します。
- 本機のメモリー内に印刷データが残っている場合（データランプが点灯）は、(Go) を押すと残っている印刷データを印刷します。
- エラーによっては、(Go) または (プリント中止) を押して解除できるものがあります。
- 解除できないエラーについては、操作パネルの指示に従ってください。または、「液晶ディスプレイのエラーメッセージ」P.7-3 を参照してエラーを解除してください。

メモ
- **選択された設定値は、液晶ディスプレイの右端に [*] が表示されます。現在の設定値に [*] が表示されるため、設定の状態がひと目で分かります。**
- **一時停止中に残りの印刷データが不要になったときは、(プリント中止) を押します。残りの印刷データをキャンセルして、[インサツデキマス] 表示に戻ります。**

(プリント中止)

- (プリント中止) を押すと、データの処理や印刷の処理をキャンセルできます。液晶ディスプレイには処理が終了するまで [インサツ　ヲ　チュウシ　シマス] と表示され、処理が終了すると [インサツデキマス] 表示に戻ります。
- 全ジョブを削除するには、(プリント中止) を約4秒押し続けてください。液晶ディスプレイに [インサツ ヲ スベテチュウシ] と表示されます。全ジョブがキャンセルされると、[インサツデキマス] が液晶ディスプレイに表示されます。
- 本機がデータを受信していない、または印刷していない場合には、[データナシ！！！] が液晶ディスプレイに表示されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

○（セキュリティープリント）

パスワードで保護された保護データを印刷したい場合には、○（セキュリティープリント）を押してください。
詳細は「セキュリティープリントについて」P.2-7 を参照してください。

/（＋ / －）

設定メニューの切替

[インサツデキマス]と表示されているときに または を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。

または を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。

目的の設定メニューが表示されるまで、 または を押し続けます。

設定値（番号）の変更

設定値（番号）の変更は、 を 1 回押すごとに次の設定値（1 ずつ増加）、 を押すごとに 1 つ前の設定値（1 ずつ減少）に変更できます。

または を押し続けると、より速く変更できます。

目的の設定値（番号）が表示されたら、 を押して確定します。

（戻る）

- [インサツデキマス] と表示されているときに を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
- を押すと、1 つ上の階層に戻ります。
- 番号入力中に を押すと、1 つ上の桁を選択できます。
- [＊] の表示されていない（ を押して確定していない）ときに を押すと、設定を変更せずに 1 つ上の階層に戻ります。

（セット）

- [インサツデキマス] と表示されているときに を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
- を押すと、表示された設定メニューや設定値を確定します。設定を変更したあと、メッセージの内側に [＊] が短時間表示されます。その後、1 つ上の階層に戻ります。

メモ

選択された設定値は、液晶ディスプレイの右端に [＊] が表示されます。現在の設定値に [＊] が表示されるため、設定の状態がひと目で分かります。

メモリー(RAM ディスク)容量を設定する

セキュリティープリントで使用するメモリー(RAM ディスク)容量を設定します。
本機の電源スイッチを OFF にすると再印刷データが消去されます。

メモリー（RAM ディスク）容量を設定すると、[セキュリティープリント] P.2-7 が利用できます。

1

、、、のどれかを押します。

設定メニューが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
▼
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2

または を押して［セットアップ］を選択し、を押します。

ｾｯﾄｱｯﾌﾟ
▼
ｹﾞﾝｺﾞ ｾﾝﾀｸ

3

または を押して [RAM ディスクサイズ] を選択し、を押します。

RAM ﾃﾞｨｽｸｻｲｽﾞ
▼
＝0 MB ＊

4

または を押して RAM ディスクサイズを入力し、を押します。

＝5 MB
▼
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾘｽﾀｰﾄ？

5

を押します。

本機が再起動します。

ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾘｽﾀｰﾄ？

セキュリティープリントについて

セキュリティープリントができます。

●セキュリティー文書(セキュリティープリント)

セキュリティープリントデータは、パスワードによって保護されています。プリンタードライバーで[セキュリティー文書]を設定して印刷すると、本機内に文書データを保存します。操作パネルを使用してパスワードを入力すると、印刷できます。印刷後、セキュリティー文書は削除されます。
セキュリティー文書を印刷する方法については、「セキュリティー文書の印刷方法」P.2-7 を参照してください。
セキュリティープリントは、1 ユーザーにつき 99 件までのジョブ数を保存できます。ユーザーの数に制限はありません。

- 本機の電源を切ると、文書は削除されます。
- ウェブブラウザーから本機に接続して表示される設定画面を使用して、文書を削除できます。
- セキュリティープリントを行うためには、事前にメモリー(RAM ディスク)容量を設定する必要があります。「メモリー(RAM ディスク)容量を設定する」P.2-6 を参照してください。

メモ

セキュリティープリントをプリンタードライバーから実行する場合は、操作パネルの設定よりもプリンタードライバーの設定が優先されます。

詳細は、
[セキュリティープリント] P.3-18 (Windows® プリンタードライバー)、
P.3-33 (Windows® BR-Script3 プリンタードライバー)、
を参照してください。

●セキュリティー文書の印刷方法

本機の操作パネルからセキュリティープリントをするときの方法について説明します。

1 ○(セキュリティープリント)を押します。

印刷データが無い場合は[キオクデータ　ナシ]と表示されます。

インサツデ キマス
▼
セキュリティ プ リント

2 ◀または▶を押してユーザー名を選択し、⏎を押します。

XXXXX
▼
XXXXX.doc

3 ◀または▶を押して印刷データを選択し、⏎を押します。

XXXXX.doc
▼
パ スワート゛ :

安全 準備 操作パネル ドライバー 印刷 オプ ション メンテナンス トラブル シューティング サービ ス 付録 索引

4

◀または▶を押してパスワードを入力し、↵を押します。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：XXXX
▼
ﾌﾟﾘﾝﾄ

5

◀または▶を押して部数を選択し、↵を押します。

ﾌﾞｽｳ =1

6

↵または○（セキュリティープリント）を押します。

ｲﾝｻﾂﾁｭｳ

を押した場合は［セットボタン ヲ オスト インサツデキマス］と表示されます。

↵を押して印刷します。

メモ

- ボタン操作がない状態で一定時間（30 秒）が経過した場合は、メニューを終了し、［インサツデキマス］表示に戻ります。（操作パネルの表示を一定時間で戻さないようにするには、［セットアップ］＞［パネルコントロール］＞［パネル　ジドウ　フッキ］の順に選択し、設定を［オフ］にしてください。詳細は「操作パネルのモードと設定メニュー」P.2-12 を参照してください。）
- セキュリティープリントデータがないときに○（セキュリティープリント）を押すと、［キオクデータ ナシ］と表示されます。
- （プリント中止）を押すと、セキュリティープリントおよび一時停止中のセキュリティープリントデータをキャンセルできます。

再印刷(リプリント)について

- 再印刷をキャンセルするときは、（プリント中止）を押します。
- 印刷データのサイズがメモリー容量を超えたときは、再印刷できません。
- 再印刷の部数を変更するときは、または を押します。［ブスウ］は 1 から 999 まで設定できます。
- 本機の電源を切ると、再印刷用のデータは削除されます。

再印刷(リプリント)設定をオンにする

お買い上げの初期設定は、[リプリント]の設定は[オン]に設定されています。

1

、、、のどれかを押します。

設定メニューが表示されます。

インサツデ゛キマス
▼
インフォメーション

2

または を押して［セットアップ］を選択し、を押します。

セットアップ゜
▼
ゲ゛ンゴ゛センタク

3

または を押して［リプリント］を選択し、を押します。［オン］になっていることを確認します。

［オフ］になっている場合は、または を押して［オン］に変更し、を押します。

リプ゜リント
▼
オン

メモ
再印刷を第 3 章に記載のプリンタードライバーから実行する場合は、操作パネルの設定よりもプリンタードライバーの設定が優先されます。
詳細は、［リプリントを使用］（Windows® プリンタードライバー）P.3-20 を参照してください。

直前のジョブを 3 部再印刷(リプリント)する

1

（Go）を 4 秒押します。

設定メニューが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ

▼

ﾌﾞｽｳ =1

2

を 2 回押します。

ﾌﾞｽｳ =3

3

を押します。

印刷が開始されます。

メモ

- 再印刷の部数の変更するときは、手順 2 で または を押します。［ブスウ］は 1 から 999 まで設定できます。
- ボタン操作がない状態で一定時間（30 秒）が経過した場合は、メニューを終了し、［インサツデキマス］表示に戻ります。（操作パネルの表示を一定時間で戻さないようにするには、［セットアップ］ ＞ ［パネルコントロール］ ＞ ［パネル　ジドウ　フッキ］の順に選択し、設定を［オフ］にしてください。詳細は「操作パネルのモードと設定メニュー」P.2-12 を参照してください。）
- 再印刷データがないときに （Go）を約 4 秒押すと、［キオクデータ　ナシ］と表示されます。
- 電源スイッチを OFF にすると、再印刷データが削除されます。
- （プリント中止）を押すと、再印刷および一時停止中の再印刷データをキャンセルできます。

操作パネルの使い方

操作パネル上のボタン((Go)、 、 、 、)を使用してメニューを設定する場合は、次の基本動作に注意してください。

- ボタン操作がない状態で一定時間（30 秒）が経過した場合は、設定メニューを終了し、［インサツデキマス］表示に戻ります。
- 設定を変更して を押すと、設定が確定されます。
- 設定メニューを変更して を押す前に、 を押すと、設定の変更を確定せずに、元の設定値のまま 1 つ上の設定メニューに戻ります。
- 設定値（番号）の変更は、 を 1 回押すごとに次の設定値（1 ずつ増加）、 を押すごとに 1 つ前の設定値（1 ずつ減少）に変更できます。

  または を押し続けると、より速く変更できます。

  目的の設定値（番号）が表示されたら、 を押して確定します。

●例:キュウシを[テサシトレイ]に設定する場合

初期設定は[オート]です。

1

、 、 、 のどれかを押します。

設定メニューが表示されます。

インサツデ キマス
▼
インフォメーション

2

** または を押して［ヨウシ］を選択し、 を押します。**

ヨウシ
▼
キュウシ

3

** または を押して［キュウシ］を選択し、 を押します。**

キュウシ
▼
オート　＊

4

** または を押して[テサシトレイ]を選択し、 を押します。**

テサシトレイ
▼
テサシトレイ　＊

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプ ション
メンテナンス
トラブル シューティング
サービ ス
付録
索引

操作パネルのモードと設定メニュー

本機の液晶ディスプレイの設定メニューでは、用紙トレイに次の名称が付けられています。

用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しトレイ	テサシトレイ
セカンドトレイユニット（オプション）	トレイ 2、トレイ 3

設定メニューは 8 種類のモードに分類されています。以下の マークをクリックすると、各モードのそれぞれ設定メニューの詳細を参照できます。

- インフォメーション P.2-12
- ヨウシ P.2-13
- ガシツ P.2-14
- セットアップ P.2-15
- インサツ メニュー P.2-16
- ネットワーク P.2-18
- インタフェース P.2-19
- リセット メニュー P.2-19

インフォメーション

サブ設定メニュー	表示項目	説明
セッテイリストインサツ	－	設定メニューと設定値のリストを印刷します。
テストページインサツ	－	テストページを印刷します。
ファイルリストインサツ	－	メモリー内にある印刷データのファイルリストを印刷します。
フォントリストインサツ	－	フォントリストを印刷します。
バージョン	SER.NO=#########	シリアル No を表示します。
	ROM VER=####	メインファームウエアバージョンを表示します。
	ROM DATE##/##/##	メインファームウエアの日付を表示します。
	NET VER=####	ネットワークファームウエアバージョンを表示します。
	NET DATE##/##/##	ネットワークファームウエアの日付を表示します。
	RAM SIZE = ###MB (RAM サイズ = ###MB)	メモリー容量を表示します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

サブ設定メニュー	表示項目	説明
メンテナンス	ページカウンタ	本機で印刷した合計ページ数を表示します。
	ドラムカウンタ	使用中のドラムユニットで印刷した合計ページ数を表示します。
	ドラム　ノコリジュミョウ	使用中のドラムユニットの交換時期になるまでに印刷できるページ数を表示します。
	PF キット MP ノコリジュミョウ	使用中の PF キット MP（定期保守部品) の交換時期になるまでに印刷できるページ数を表示します。
	PF キット 1　ノコリジュミョウ	使用中の PF キット 1（定期保守部品）の交換時期になるまでに印刷できるページ数を表示します。
	PF キット 2　ノコリジュミョウ	使用中の PF キット 2（定期保守部品）の交換時期になるまでに印刷できるページ数を表示します。
	PF キット 3　ノコリジュミョウ	使用中の PF キット 3（定期保守部品）の交換時期になるまでに印刷できるページ数を表示します。
	テイチャクキ　ノコリジュミョウ	使用中の定着ユニット（定期保守部品）の交換時期になるまでに印刷できるページ数を表示します。
	スキャナ　ノコリジュミョウ	使用中のレーザーユニット（定期保守部品）の交換時期になるまでに印刷できるページ数を表示します。

ヨウシ

サブ設定メニュー	設定値	説明
キュウシ	**オート** / テサシトレイ / トレイ 1 / トレイ 2/ トレイ 3	給紙する用紙トレイを設定します。
ユウセンジュンイ	**テサシ> トレイ1 > 2 > 3** / トレイ1 > 2 > 3 > テサシ/ トレイ1 > トレイ2 > トレイ3	給紙する用紙トレイの優先順位を設定します。※
テサシ ユウセン	**オフ** / オン	手差しトレイからの給紙を最優先にするときはオンに設定します。
テサシ サイズ	フリー /A4/ レター ...	手差しトレイから給紙する用紙サイズを設定します。 「手差しトレイから印刷する」P.4-6 を参照してください。
テサシ ヨウシ シュルイ コテイ	**オフ** / フツウシ (アツメ)/ アツガミ (ハガキ) / OHP / アツガミ / フツウシ /　フウトウ / フウトウ (アツメ) / フウトウ (ウスメ) / サイセイシ	手差しトレイから給紙する用紙の種類を設定します。
テサシ	**オフ** / オン	手差しトレイから手動で給紙するときはオン に設定します。
トレイ 1 サイズ	フリー /A4/ レター ...	用紙トレイから給紙する用紙サイズを設定します。
トレイ 2 サイズ	フリー /A4/ レター ...	セカンドトレイユニットから給紙する用紙サイズを設定します。※

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

サブ設定メニュー	設定値	説明
トレイ 3 サイズ	フリー /A4/ レター ...	セカンドトレイユニットから給紙する用紙サイズを設定します。※
リョウメンインサツ	**オフ** / オン (チョウヘン トジ) / オン (タンペン トジ)	自動両面印刷をするときに設定します。 • オン (チョウヘン トジ) ：長辺をとじる • オン (タンペン トジ) ：短辺をとじる

※ トレイ 2 / トレイ 3 はオプションです。

お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

ガシツ

サブ設定メニュー	設定値	説明
カイゾウド	300 / **600** / HQ1200 / 1200	印刷解像度（dpi）を設定します。
トナー セツヤク	**オフ** / オン	トナーを節約して印刷するときはオンに設定します。
インサツ ノウド	-6/-5/-4/-3/-2/-1/**0**/1/2/3/4/5/6	印刷濃度を設定します。

お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

セットアップ

サブ設定メニュー	設定項目	設定値	説明
ゲンゴ センタク	ー	**ニホンゴ** / ENGLISH	液晶ディスプレイに表示する言語を設定します。
パネル　コントロール	ヒョウジ ノウド	**0**/1	液晶ディスプレイの濃度を設定します。
	パネル　ジドウフッキ	オフ / **オン**	本機のオンライン / オフライン状態を自動で切り替えるときはオンに設定します。
	ボタン ナガオシ ソクド	**0.1 ビョウ** / 0.2 ビョウ / 0.3 ビョウ / 0.4 ビョウ /0.5 ビョウ /1 ビョウ / 1.5 ビョウ / 2 ビョウ	設定した間隔（秒）以上（Go）またはを押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は 0.1 秒です。
	ヒョウジ　スクロール ソクド	**レベル 1** / レベル 2 / レベル 3 / …/ レベル 10	液晶ディスプレイの表示を切り替えるときの速度をレベル 1（0.2 秒）～レベル 10（2.0 秒）の 0.2 秒間隔 10 段階で設定します。
デンリョクセツヤク ジカン	ー	**1**/2/3/4/5 …フン	ボタン操作がない状態から省電力モードに切り替わるまでの時間（分）を設定します。
エラーカイジョ	ー	**オフ** / オン	復帰可能なエラーが発生したときに、エラーから自動的に復帰させる場合は オン に設定します。
パネル ロック	ー	**オフ** / オン パスワード =###	操作パネルをロック（操作禁止）するときはオン に設定します。オン に設定すると、［パスワード セッテイ］と表示されるので、パスワードを入力します。
リプリント	ー	**オフ** / オン	再印刷を使用するときはオン に設定します。
ページプロテクト	ー	オフ / レター / リーガル /A4 / **オート**	ページプロテクトを使用するときは、オートまたは用紙サイズを設定します。
エミュレーション	ー	**オート** / HP LASERJET / BR-SCRIPT3	使用するエミュレーションモードを設定します。
PCL ホゾン	ー	**オフ** / オン	PCL の設定を保存するときはオンに設定します。
RAM ディスク サイズ	ー	**0**/1/2/…/6 MB	セキュリティープリントで使用するメモリー（RAM ディスク）容量を設定します。［プリンタ　リスタート？］と表示されますので、セットを押して本機を再起動してください。

サブ設定メニュー	設定項目	設定値	説明
キオク　ショウキョ	セキュリティーブンショ	–	削除するセキュリティー文書のユーザー名、ジョブ名、パスワードを入力します。
	フォーム ID (ROM)	–	削除するフォームユーザー ID を入力します。
	フォント　ユーザー ID(ROM)	–	削除するフォントユーザー ID を入力します。
	フォーマット (ROM)	–	ROM ディスクに記憶した情報をすべて消去します。

お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

インサツメニュー

サブ設定メニュー	設定項目	設定値	説明
ヨウシ シュルイ	–	フツウシ (アツメ) / アツガミ (ハガキ) /OHP / アツガミ / **フツウシ** / フウトウ / フウトウ (アツメ) / フウトウ (ウスメ) / サイセイシ	用紙の種類を設定します。
ヨウシ	–	フリー /A4/ レター ...	用紙サイズを設定します。
ブスウ	–	**1**:999	印刷部数を設定します。
インサツ ホウコウ	–	**タテ** / ヨコ	印刷するページの内容に合わせて、印刷の向きを設定します。
インジ イチ	X オフセット	-500:**0**:500 ドット	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に -500 ドット (左) ～ +500 ドット (右) の範囲で設定できます。
	Y オフセット	-500:**0**:500 ドット	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に -500 ドット (上) ～ +500 ドット (下) の範囲で設定できます。
オートフォームフィードタイム	–	**オフ** / 1 ～ 99 ビョウ	(Go) を押さなくても印刷を開始するまでの時間を設定します。
FF ヨクセイ	–	**オフ** / オン	給紙抑制機能のオン / オフを設定します。

サブ設定メニュー	設定項目	設定値	説明
HP LASERJET	フォント NO.	I000:**I059**:I071	フォント No. を設定します。
	フォント ピッチ	0.44:**10.00**:99.99	文字間隔を設定します。フォント No. I059 〜 I071 設定時に表示されます。
	フォント ポイント	4.00:**12.00**:999.75	文字サイズを設定します。フォント No. I000 〜 I058 設定時に表示されます。
	コードテーブル	**PC-8** / PC-8 D/N / PC-850 / PC-852 / PC-8 TURKISH / PC-1004 / WINDOWS LATIN1 / WINDOWS LATIN2 / WINDOWS LATIN5 /WINDOWS BALTIC / DESKTOP / PS TEXT / VENTURA INTL / VENTURA US / MS PUBLISHING / MATH-8 / PS MATH / VENTURA MATH / PI FONT / LEGAL / ISO 2 IRV / …	シンボルセットまたはキャラクターセットを設定します。
	コードテーブル インサツ	−	プリントコード表を印刷します。
	オート LF	**オフ** / オン	オン：CR → CR+LF オフ：CR → CR
	オート CR	**オフ** / オン	オン：LF → LF+CR、FF+CR、または VT → VT+CR オフ：LF → LF、FF → FF、または VT → VT
	オートラップ	**オフ** / オン	右マージンに到達すると自動改行させるときはオンに設定します。
	オートスキップ	**オン** / オフ	マージンに到達すると自動改行させるときはオンに設定します。
	ヒダリ マージン	**0**:70	1 インチ 10 文字ピッチで左マージンを 0 列〜 70 列に設定します。
	ミギ マージン	10:**78**:80	1 インチ 10 文字ピッチで右マージンを 10 列〜 80 列に設定します。
	ウエ マージン	0.00:**0.50**:2.00	上部マージンを用紙端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 または 2.0 インチに設定します。（初期設定は 0.5 インチ）
	シタ マージン	0.00:**0.50**:2.00	下部マージンを用紙端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 または 2.0 インチに設定します。（初期設定は 0.5 インチ）
	ギョウスウ	5:**64**:128	ページの印刷行数を 5 行から 128 行の範囲で設定します。
BR-SCRIPT3	エラー インサツ	オフ / **オン**	エラーが発生したときに、エラー情報を印刷します。

お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

ネットワーク

サブ設定メニュー	設定項目	設定値	説明
TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	**AUTO** / STATIC / RARP /BOOTP / DHCP	IP の取得先を設定します。
	IP アドレス	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255].	IP アドレスを設定します。
	サブネット マスク	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255].	サブネットマスクを設定します。
	ゲートウェイ	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255].	ゲートウェイのアドレスを設定します。
	IP セッテイリトライ	0:**3**:32767	IP 取得時のリトライ回数を設定します。
	APIPA	**ON** / OFF	APIPA 機能を使用するときは ON に設定します。
	IPv6	ON / **OFF**	IPv6 を使用してネットワークに接続するときは ON に設定します。
イーサネット	–	**AUTO** / 100B-FD / 100B-HD / 10B-FD / 10B-HD	イーサネットの通信速度を設定します。
ネットワークリセット	–	–	本機のネットワーク設定を工場出荷時の設定に戻します。

メモ お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

インタフェース

サブ設定メニュー	設定項目	設定値	説明
センタク	–	**オート** / USB / パラレル / ネットワーク	本機とパソコンの接続方法を設定します。
オートインタフェースタイム	–	1 : **5** : 99 ビョウ	自動インタフェース選択機能のタイムアウト時間（秒）を設定します。
バッファ	–	レベル 1 : **3** : 15	入力バッファ容量をレベル 1 ～レベル 15 の 15 段階で設定します。 ［プリンタ リスタート？］と表示され、本機が再起動されます。
パラレル	ハイスピード	オフ / **オン**	高速パラレル通信を設定します。
	ソウホウコウ	オフ / **オン**	双方向パラレル通信を設定します。
	INPUT PRIME	**オフ** / オン	prime 信号入力を設定します。

お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

リセットメニュー

サブ設定メニュー	説明
プリンター リセット	本機をリセットし、すべての設定（コマンド設定を含む）を操作パネルで変更した設定に戻します。
コウジョウ リセット	本機をリセットし、一部の項目を除いたほぼすべての設定（コマンド設定を含む）を工場出荷時の設定に戻します。「初期設定」P.2-20 を参照してください。

初期設定

本機は、工場出荷時にはすでに設定されています。これらの設定を「初期設定」と呼びます。
初期設定は、お客様の使いかたに合わせて変更できます。

ネットワーク設定以外の設定をリセット

ネットワーク設定以外のプリンター設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1

、、、のどれかを押します。

設定メニューが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
▼
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2

または を押して［リセット メニュー］を選択し、を押します。

ﾘｾｯﾄ ﾒﾆｭｰ
▼
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾘｾｯﾄ

3

または を押して［コウジョウ リセット］を選択し、を押します。

ｺｳｼﾞｮｳ ﾘｾｯﾄ
▼
OK?

4

を押します。

OK?
▼
ｼｮｷｶ
▼
ｺｳｼﾞｮｳ ｾｯﾃｲ

ネットワーク設定のリセット

IP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットします。

1

、、、のどれかを押します。

設定メニューが表示されます。

インサツデ キマス
▼
インフォメーション

2

または を押して［ネットワーク］を選択し、を押します。

ネットワーク
▼
TCP/IP セッテイ

3

または を押して［ネットワーク リセット］を選択し、を押します。

本機が再起動します。

ネットワーク リセット
▼
プ リンタ リスタート?
▼
セルフテスト

すべての設定をリセット

本機のすべての設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1

本機の電源スイッチを OFF にします。

2

フロントカバーが閉じていることと、電源プラグが差し込まれていることを確認します。

3

(Go) を押したままの状態で本機の電源スイッチを ON にし、[USERS MODE] が液晶ディスプレイに表示されたら (Go) から指を離します。

USERS MODE

4

(Go) を連続で 10 回押します。

本機が再起動します。

プリンター設定一覧の印刷

本機の設定メニューと設定値のリストは、次の手順で印刷します。

1

、、、のどれかを押します。

設定メニューが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
▼
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2

［インフォメーション］が表示されていることを確認して、を押します。

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
▼
ｾｯﾃｲﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ

3

［セッテイリスト インサツ］が表示されていることを確認して、を押します。

ｾｯﾃｲﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ

設定メニューと設定値のリストが印刷されます。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

1

、、、のどれかを押します。

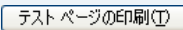
設定メニューが表示されます。

インサツデ キマス
▼
インフォメーション

2

[インフォメーション] が表示されていることを確認して、を押します。

インフォメーション
▼
セッテイリスト インサツ

3

を 1 回押して [テストページ インサツ] が表示されていることを確認して、を押します。

テストヘ゜ージ インサツ

テストページが印刷されます。

メモ

プリンタードライバーからの印刷方法

① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] > [プリンタ] の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。
Windows® 7 の場合は、[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。

② [NEC MultiWriter 5220N] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

③ [NEC MultiWriter 5220N のプロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブにある テスト ページの印刷(T) をクリックします。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

フォント一覧の印刷

内蔵フォントの一覧は、次の手順で印刷します。

1 **、、、のどれかを押します。**

設定メニューが表示されます。

インサツデ゛キマス
▼
インフォメーション

2 **[インフォメーション]が表示されていることを確認して、を押します。**

インフォメーション
▼
セッテイリスト インサツ

3 **を 3 回押して[フォントリスト インサツ]が表示されていることを確認して、を押します。**

フォントリスト インサツ

内蔵フォントの一覧が印刷されます。

第3章

プリンタードライバー

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンターの各機能や動作を設定するためのソフトウエアです。

Windows® のプリンタードライバーは CD-ROM からインストールできます。
最新のプリンタードライバーは、当社ホームページ（**http://www.nec.co.jp/products/laser/**）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows® 用プリンタードライバー

- Windows® プリンタードライバー・・・・・・・ CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールできます。「プリンタードライバーを設定する」P.3-3 を参照してください。
- Windows® BR-Script3 プリンタードライバー・・ CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールできます。

	Windows® プリンタードライバー	BR-Script3 プリンタードライバー
Windows® 2000 Professional Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional Windows Vista® Windows® 7 Windows Server® 2003 Windows Server® 2008 Windows® XP Professional x64 Edition Windows Vista® x64 Edition Windows® 7 x64 Edition Windows Server® 2003 x64 Editions Windows Server® 2008 x64 Edition Windows Server® 2008 R2	○	○

メモ

通常は、Windows® では Windows® プリンタードライバーを使用されることをお勧めします。Adobe® Photoshop® のような DTP ソフトを使用されている場合は、BR-Script3 プリンタードライバーのご使用をお勧めします。

プリンタードライバーを設定する

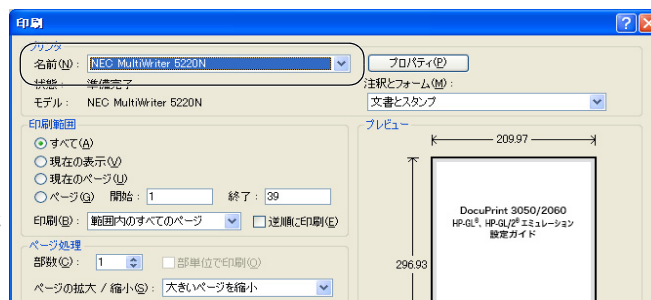
パソコンのデータを本機から印刷するときは、プリンタードライバーで各種の設定ができます。

- この章の画面は、Windows® XP の画面です。パソコン画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。
- 最新のプリンタードライバーやその他の情報は、当社ホームページ（http://www.nec.co.jp/products/laser/）から入手できます。

プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示し、設定または変更した後は、適用(A) または OK をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。**

2 **［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から［NEC MultiWriter 5220N］を選択し、プロパティ(P) をクリックします。**

プリンタードライバーの設定画面［NEC MultiWriter 5220N のプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

メモ

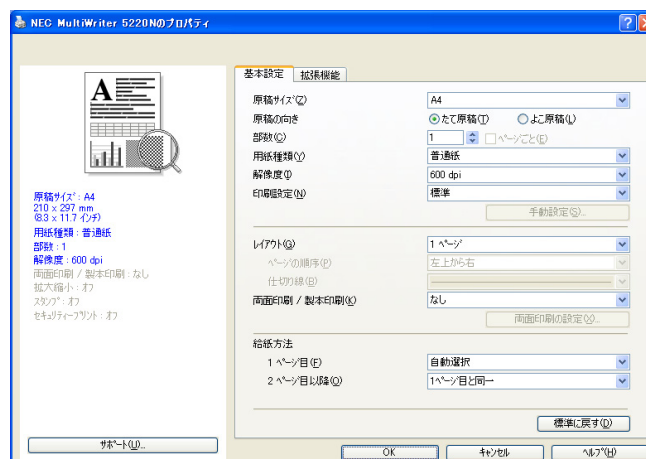
プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。

① Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタとFAX］をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］>［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7 の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。

② ［NEC MultiWriter 5220N］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

③ ［NEC MultiWriter 5220N のプロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブにある 印刷設定(I)... をクリックします。［NEC MultiWriter 5220N 印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

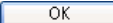
3 各項目を設定します。

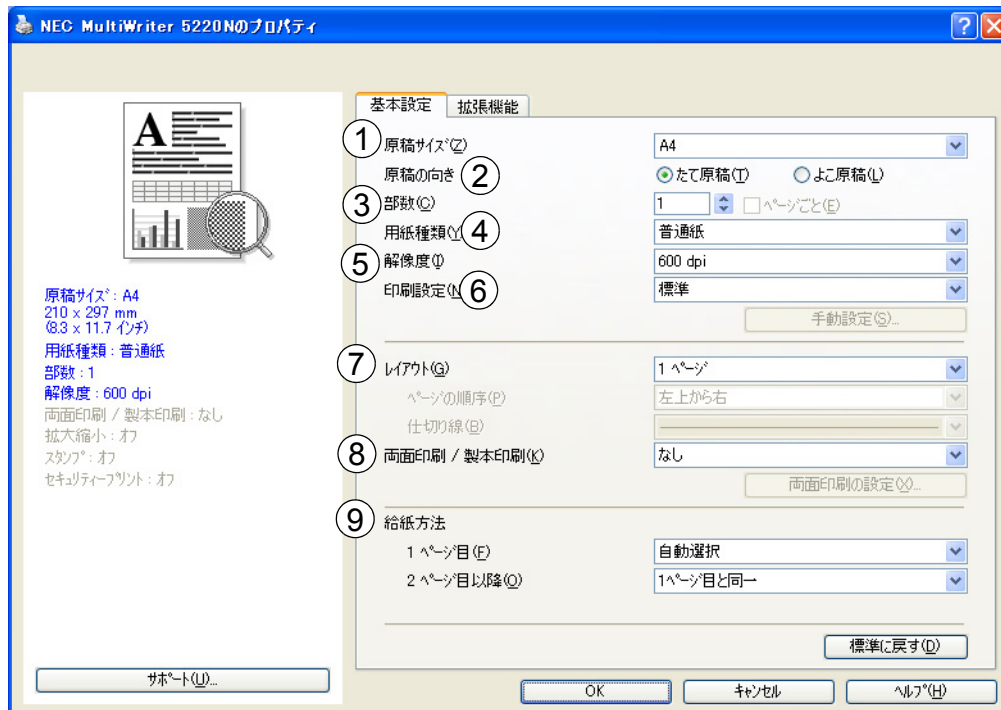
設定内容の詳細は「プリンタードライバーの設定内容」P.3-5 を参照してください。

4 OK をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックすると、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

メモ
- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で 標準に戻す(D) をクリックしてから OK をクリックします。

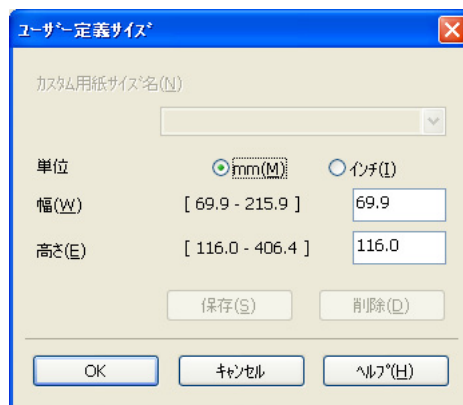
安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

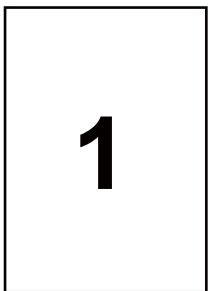
● [基本設定]タブでの設定項目

次の項目を設定できます。
（以下の　　マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①原稿サイズ： P.3-6
②原稿の向き： P.3-6
③部数： P.3-7
④用紙種類： P.3-7
⑤解像度： P.3-7
⑥印刷設定： P.3-8
⑦レイアウト： P.3-9
⑧両面印刷 / 製本印刷： P.3-11
⑨給紙方法： P.3-12

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す(D)] をクリックします。

メモ
原稿サイズ、部数、用紙種類、解像度の設定項目は、プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

①原稿サイズ

原稿サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、横 69.9 ～ 215.9mm ×縦 116 ～ 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する原稿サイズを選択してください。

ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。

メモ
- アプリケーションソフトによっては、原稿サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な原稿サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の原稿サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

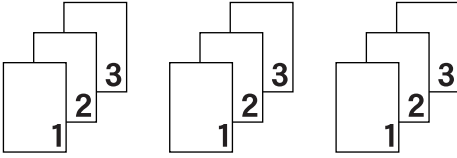
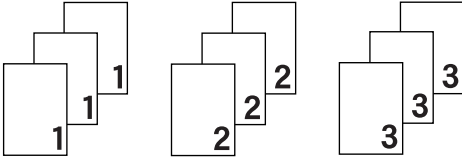
②原稿の向き

文書を印刷する向き（たて原稿またはよこ原稿）を選択します。

原稿の向き　○たて原稿(T)　○よこ原稿(L)

たて原稿	よこ原稿
1	1

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

③部数

印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部数(C) 1 ページごと(E)

ページごと

［ページごと］をチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。［ページごと］をチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
たとえば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

④用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

［普通紙］：	薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
［普通紙（厚め）］：	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
［厚紙（はがき）］：	ラベル、郵便はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
［厚紙］：	［厚紙（はがき）］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
［OHP］：	OHP フィルムに印刷する場合
［封筒］：	封筒に印刷する場合
［封筒（厚め）］：	［封筒］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
［封筒（薄め）］：	［封筒］を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
［再生紙］：	再生紙に印刷する場合

⑤解像度

解像度を次の 4 種類から選択します。

［1200 dpi］：	1 インチあたり 1200 × 1200 ドットの解像度で印刷します。
［HQ1200］：	1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。
［600 dpi］：	1 インチあたり 600 × 600 ドットの解像度で印刷します。
［300 dpi］：	1 インチあたり 300 × 300 ドットの解像度で印刷します。

［1200 dpi］で印刷すると、印刷のスピードが遅くなります。

⑥印刷設定

印刷設定を使ってオプション設定を選択します。

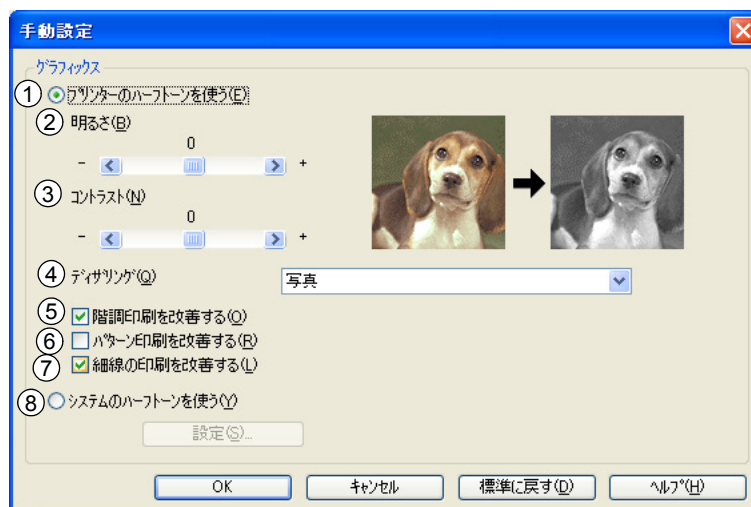
[一般]：　一般的な印刷モードです。

[グラフィックス]：　写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに適した印刷モードです。

[オフィスドキュメント]：　ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に適した印刷モードです。

[テキスト]：　テキスト文書の印刷に適したモードです。

[手動設定]：　手動設定を選択した場合、[手動設定(S)...]をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細

①[プリンターのハーフトーンを使う]：　グラフィックスを印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。

②[明るさ]：　スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。

③[コントラスト]：　スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。
数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。

④［ディザリング］：　ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本機では白黒印刷だけが可能ですが、以下のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。
それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。
- 写真
  写真など階調が連続している印刷に適した設定です。
  暗部の微妙な階調の変化を再現できます。
- グラフィックス
  グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- チャート / グラフ
  ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。
  同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。
- テキスト
  文字だけのデータの印刷に適した設定です。

⑤［階調印刷を改善する］：　階調部分がきれいに印刷されない場合にチェックします。

⑥［パターン印刷を改善する］：グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがパソコンの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、チェックすることで改善されることがあります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

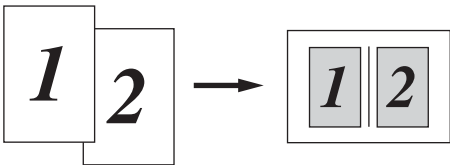
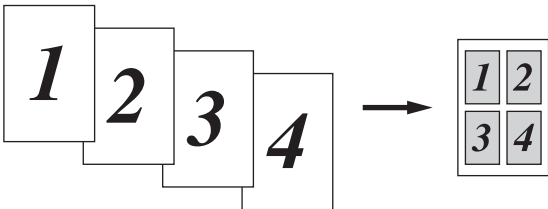
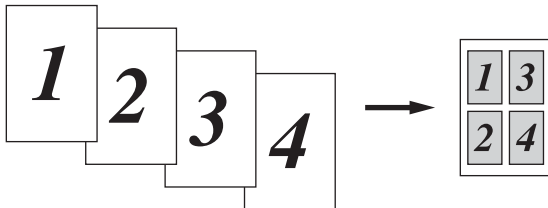
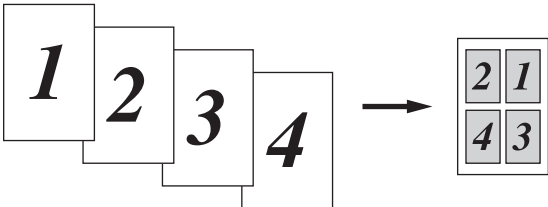
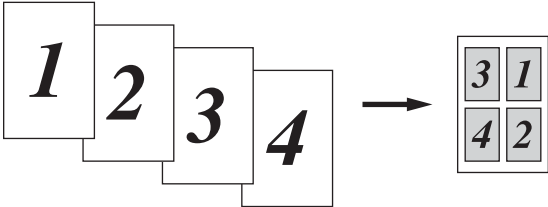
⑦［細線の印刷を改善する］：　グラフなどの図形において、印刷された細線が細い場合は、チェックすることで改善されることがあります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑧［システムのハーフトーンを使う］：グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。［設定(S)...］をクリックして設定を変更します。

⑦レイアウト

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することができます。

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

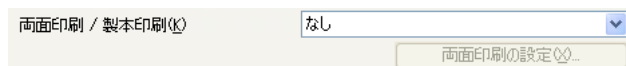
レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2 ページ	左から右	2 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
4 ページ	左上から右	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
	左上から下	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
	右上から左	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
	右上から下	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

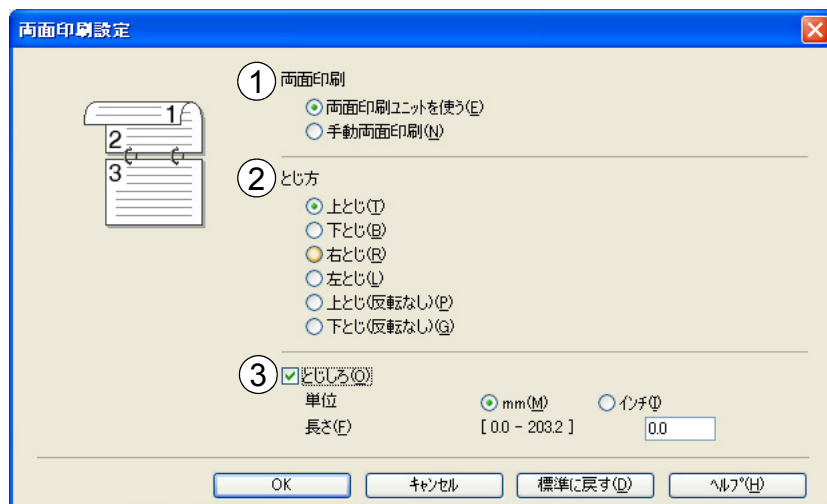
⑧両面印刷 / 製本印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。

[なし]：　両面印刷や製本印刷を行いません。

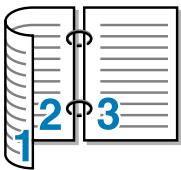
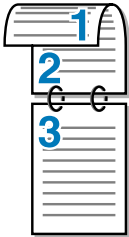
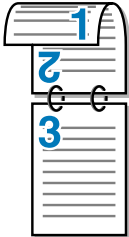
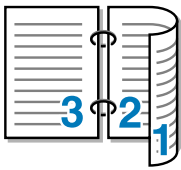
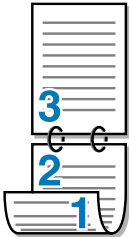
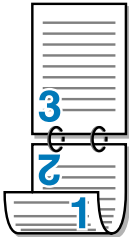
[両面印刷]：　両面印刷をするときに選択します。
両面印刷の設定(X)... をクリックすると、[両面印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

[製本印刷]：　両面印刷機能とレイアウト機能の［2 ページ］(2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。
両面印刷の設定(X)... をクリックすると、[両面印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

両面印刷の設定では、6 種類のとじ方やとじしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.4-34 を参照してください。

両面印刷設定の詳細

①両面印刷

[両面印刷ユニットを使う]：　自動で両面印刷ができます。手動で用紙をセットし直す必要がありません。
自動両面印刷に使用できる用紙は、A4 の普通紙および再生紙です。

[手動両面印刷]：　はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。
本機がいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示に従って用紙を再セットし、OK をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

②とじ方
原稿の向き、たて原稿またはよこ原稿など 6 種類のとじ方があります。
製本印刷の場合は、[左とじ][右とじ]の 2 種類だけ選択できます。

③とじしろ
[とじしろ]を選択すると、とじしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

⑨給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法
1 ページ目(F)　自動選択
2 ページ目以降(O)　1ページ目と同一

[自動選択]：　本機が自動的にトレイを選択します。
[トレイ 1]：　用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
[トレイ 2]：　オプションのセカンドトレイユニットを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.5-3 を参照してください。
[トレイ 3]：　オプションのセカンドトレイユニットを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.5-3 を参照してください。
[手差し（連続給紙)]：　手差しトレイから普通紙、封筒または厚い用紙に連続して印刷する場合に選択します。「手差しトレイから印刷する」P.4-6 を参照してください。
[手差し(1 枚ずつ給紙)]：手差しトレイから普通紙、封筒または厚い用紙に 1 枚ずつ印刷する場合に選択します。「手差しトレイから印刷する」P.4-6 を参照してください。

[トレイ 2][トレイ 3]はオプションです。[トレイ 2][トレイ 3]を使用する場合は、プリンタードライバーの[オプション]タブで[トレイ 2][トレイ 3]を追加してください。

また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

[1 ページ目]：　1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
[2 ページ目以降]：　2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

[拡張機能]タブでの設定項目

アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

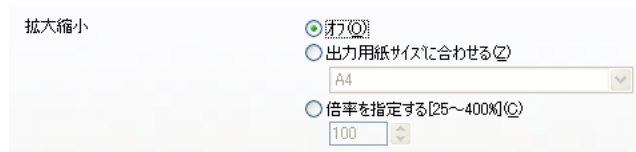
①拡大縮小：　P.3-14
②上下反転：　P.3-14
③スタンプを使う：　P.3-14
④日付・時刻・ユーザー ID：　P.3-17
⑤トナー節約：　P.3-17
⑥セキュリティープリント：　P.3-18
⑦設定保護管理機能※1：　P.3-17
⑧その他特殊機能：　P.3-19

※1　プリンタードライバーの設定画面を[スタート]メニューから表示した場合に設定できる項目です。

[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは、[標準に戻す(D)]をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面左側に現在の設定が表示されます。

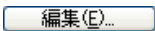
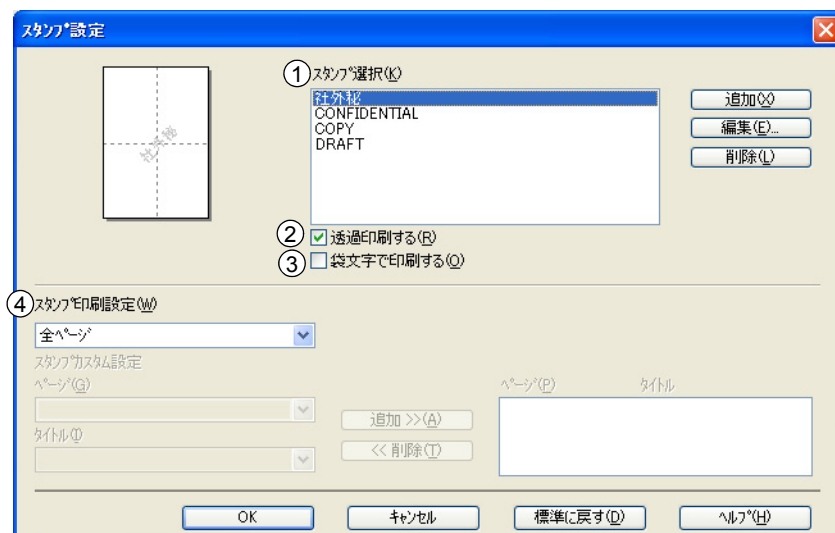
拡大縮小

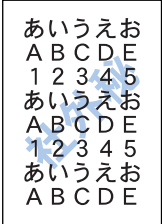
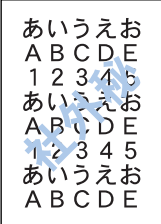
アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。

［オフ］：	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
［出力用紙サイズに合わせる］：	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、［出力用紙サイズに合わせる］を選択し、［印刷用紙サイズ］で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
［倍率を指定する］：	［倍率を指定する［25 ～ 400%］］で設定した倍率で印刷します。

上下反転

チェックすると、上下を逆にして印刷します。

スタンプを使う

ロゴやテキストをスタンプとして文書に入れることができます。あらかじめいくつかスタンプが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。
チェックすると、［スタンプ選択］から選択したスタンプを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択したスタンプは編集することもできます。
チェックし、［設定(S)...］をクリックすると、［スタンプ設定］ダイアログボックスが表示されます。

スタンプ設定の詳細

①スタンプ選択

使用するスタンプを選択します。
［編集(E)...］をクリックすると、［スタンプ編集］画面P.3-16が表示され、スタンプのサイズとページ上の位置を変更できます。新しいスタンプを追加したい場合は、［追加(X)］をクリックし、［スタイル］の［文字列］または［ビットマップ］を選択します。
［削除(L)］をクリックして表示される確認メッセージの［はい(Y)］をクリックすると、選択したスタンプを削除できます。

②透過印刷する

［透過印刷する］をチェックすると、文書に対して透過してスタンプが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にスタンプが印刷されます。

［透過印刷する］をチェックした場合	［透過印刷する］をチェックしていない場合
あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘

③袋文字で印刷する

スタンプの輪郭だけを印刷したいときは、［袋文字で印刷する］をチェックします。

④スタンプ印刷設定

［スタンプ印刷設定］には、次の選択項目があります。

［全ページ］：　全ページにスタンプが印刷されます。

［開始ページのみ］：　最初のページにだけスタンプが印刷されます。

［2 ページ目から］：　2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降にスタンプが印刷されます。

［カスタム］：　各ページに対し別々のスタンプ設定ができます。「スタンプカスタム設定」P.3-15 を参照してください。

スタンプカスタム設定

各ページに対して別々のスタンプの設定ができます。［スタンプ印刷設定］で［カスタム］を選択したときだけ有効になります。

設定テーブル

各ページに対して設定されている内容が表示されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

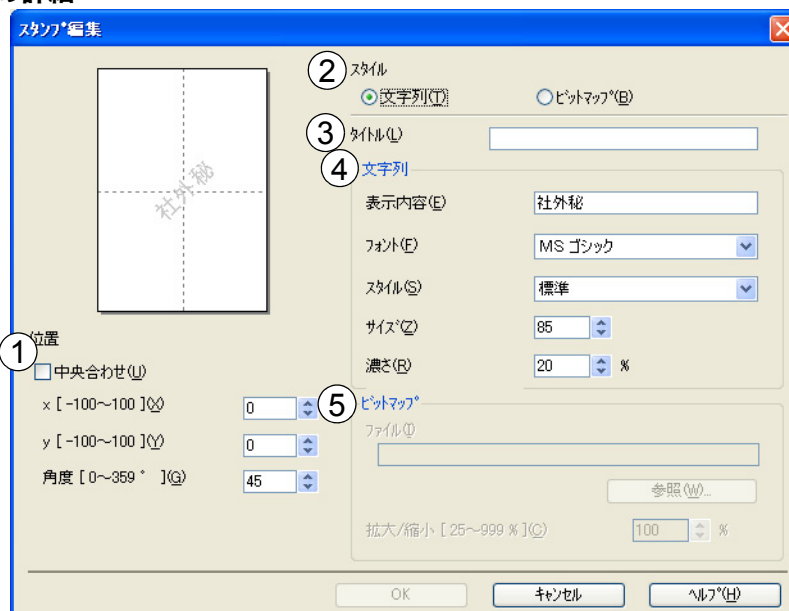
設定の追加

1.［ページ］から設定したいページを入力します。
　ページ設定として番号以外に［その他のページ］が選択できます。
2.［タイトル］から使用したいスタンプを選択します。
　選択したページにスタンプを付けたくない場合は、［なし］を選択します。
3.［追加 >>(A)］をクリックします。
　設定テーブルに追加されます。

設定の削除

1. 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
2.［<< 削除(T)］をクリックします。
　設定テーブルから削除されます。

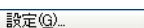
印刷の詳細は「スタンプを付けて印刷する」P.4-45 を参照してください。

スタンプ編集の詳細

①位置
　ページ上のスタンプを配置する位置や角度を設定します。

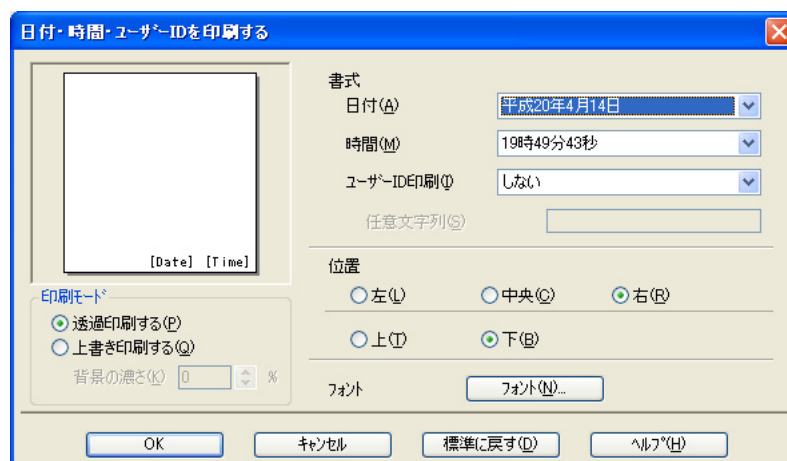
②スタイル
　新しく追加するスタンプが、文字列かビットマップかを選択します。

③タイトル
　設定したスタンプの名前を設定します。ここで設定した名前は、［スタンプ選択］に表示されます。

④文字列
　スタンプの文字を［表示内容］に入力して、［フォント］、［スタイル］、［サイズ］、［濃さ］を選択します。

⑤ビットマップ
　［ファイル］ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、［参照(W)...］をクリックして、ビットマップファイルを指定します。
　［拡大 / 縮小］でイメージのサイズ（25% ～ 999%）を設定します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

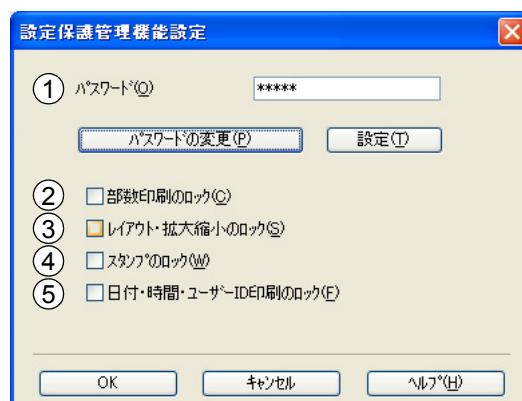
日付・時間・ユーザーID

日付、時間およびユーザーID を自動で文書に入れて印刷できます。
拡張機能タブのウィンドウで[日付・時間・ユーザーID]をチェックし 設定(G)... をクリックすると、[日付・時間・ユーザーID を印刷する]ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびユーザーID の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。

トナー節約

トナー節約で印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減できます。
ただし、トナー節約機能を使用すると、全体的に色が薄くなります。

解像度を［1200dpi］または［HQ 1200］に設定しているときは、トナー節約設定はできません。

設定保護管理機能

［設定保護管理機能］の 設定(N)... をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、スタンプ、日付・時間・ユーザー ID 印刷をロックできます。

① **パスワード**

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
パスワードを変更したいとき、およびはじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

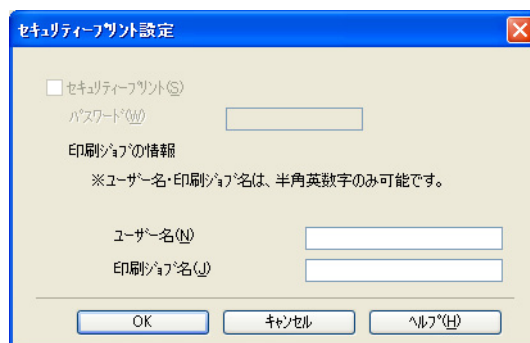
② 部数印刷のロック
部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

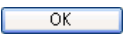
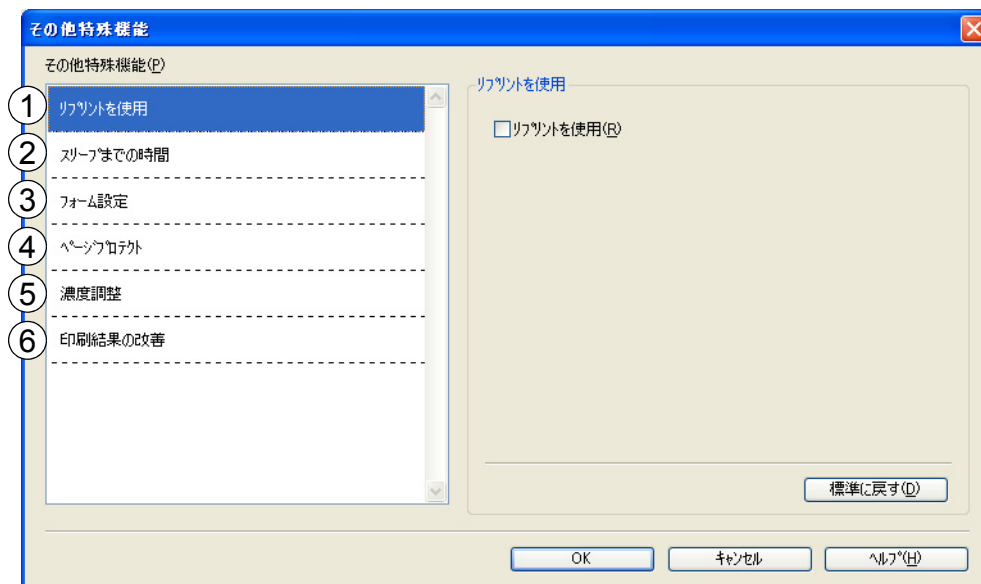
③ レイアウト・拡大縮小のロック
現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が［2 ページ］以外に設定されている場合、製本印刷ができなくなります。

④ スタンプのロック
現在設定されているスタンプ設定にロックします。

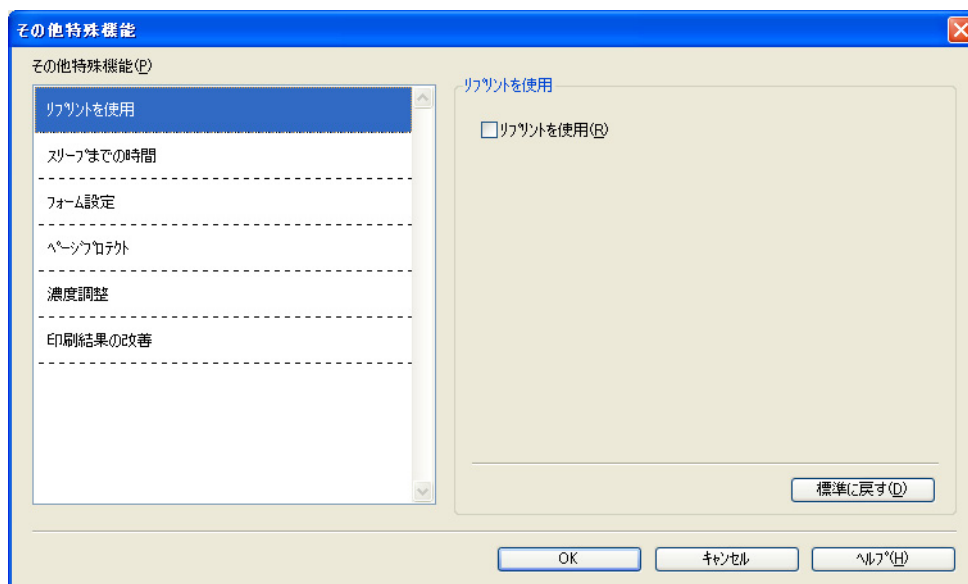
⑤ 日付・時間・ユーザー ID 印刷のロック
現在設定されている日付・時間・ユーザー ID 印刷の設定にロックします。

●セキュリティープリント

セキュリティープリントを［オン］にすると、本機に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティーをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷できます。文書はプリンター側で保護されているため、本機の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。
セキュリティープリントデータの保存領域が足りない場合は、古いデータから順に自動的に削除されます。削除されるデータの順序は、再印刷の順序とは関係ありません。
詳細は「セキュリティープリントについて」P.2-7 を参照してください。
セキュリティープリントを行うためには、事前にオプション設定で［RAM ディスク］にチェックをして、RAM ディスク容量を設定してください。「RAM ディスク」P.3-26 および「メモリー（RAM ディスク）容量を設定する」P.2-6 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

●その他特殊機能

[その他特殊機能(P)...]をクリックすると、[その他特殊機能] ダイアログボックスが表示されます。

次の印刷機能を設定できます。
(以下の マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。)

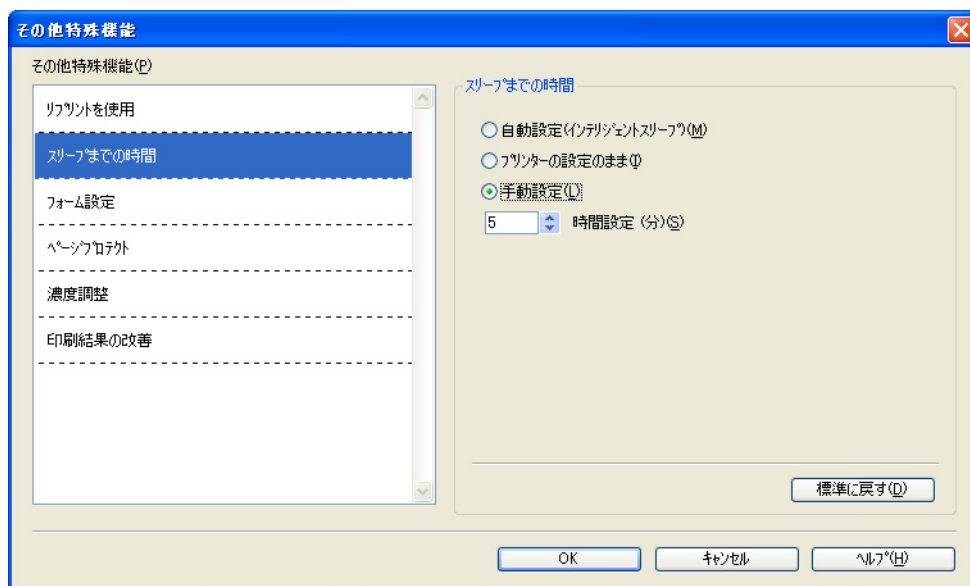
① [リプリントを使用]： P.3-20
② [スリープまでの時間]： P.3-21
③ [フォーム設定]： P.3-22
④ [ページプロテクト]： P.3-23
⑤ [濃度調整]： P.3-23
⑥ [印刷結果の改善]： P.3-24

[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(D)]をクリックします。

リプリントを使用

［リプリントを使用］をチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本機が記憶します。パソコンからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷できます。
最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、液晶ディスプレイに［リプリント］と表示されるまで（Go）を押したままの状態にします。［リプリント］と表示されたら、（Go）から指を離します。［ブスウ＝　1］と表示されます。

で部数を選択し、（Go）を押します。［セットボタン ヲ オスト インサツデキマス］と表示されます。を押すとリプリントが開始されます。

- 本機の電源スイッチを OFF にしたり、印刷の中止を行うと、最後に印刷したデータは削除され、再印刷はできません。
- 本機に保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、［リプリントを使用］のチェックをはずしてください。
- 印刷するデータが大きい場合は、リプリントできないことがあります。

スリープまでの時間

スリープモードは、本機の電源スイッチを OFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。
一定時間本機がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
初期設定時間は 1 分です。
本機がスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、パソコンからのデータは受信できます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、本機は自動的に復帰し、印刷を開始します。

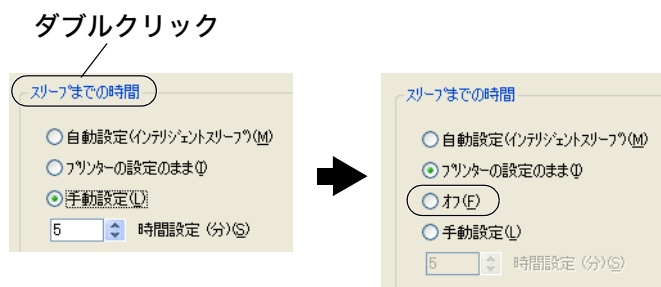
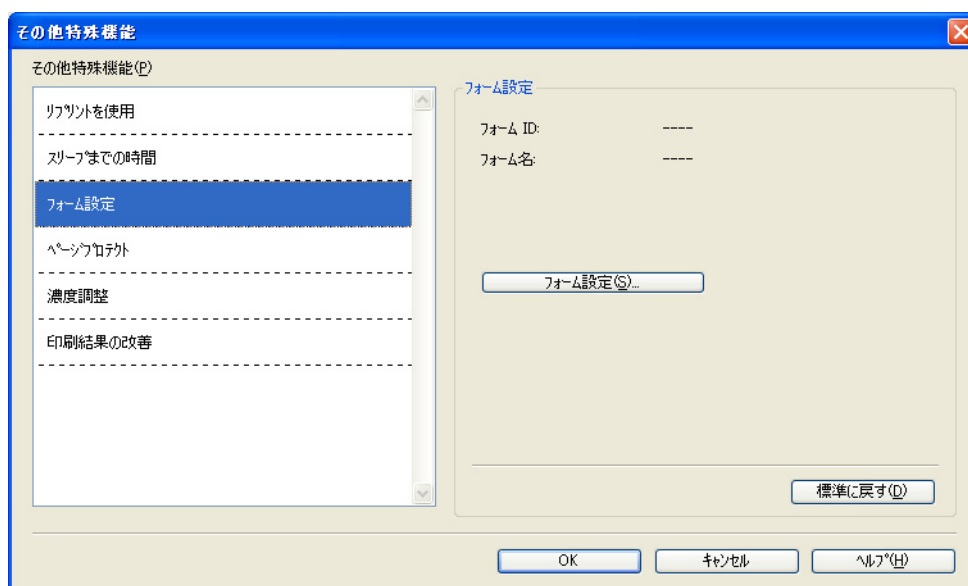
操作パネル上の（Go）を押しても、本機は印刷可能状態に戻ります。

［自動設定（インテリジェントスリープ)］：　本機の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

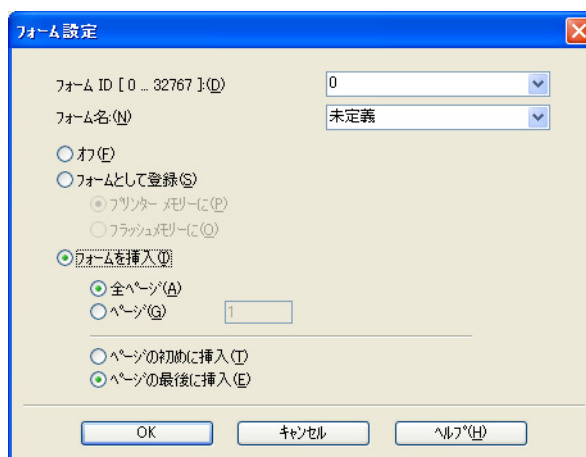
［プリンターの設定のまま］：　前回［手動設定］で設定された時間でスリープモードに入ります。

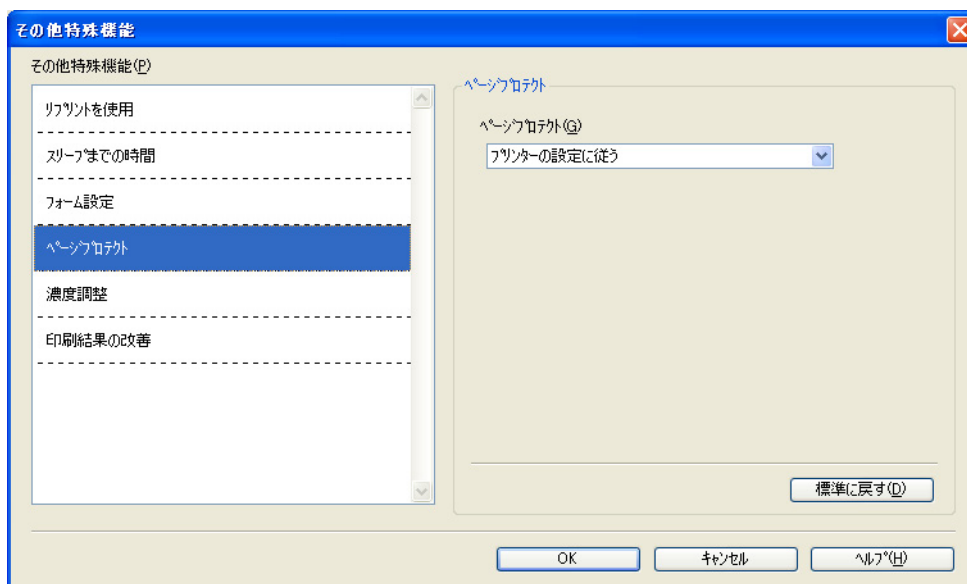
［手動設定］：　スリープモードに移行するまでの時間を1分単位で設定します。

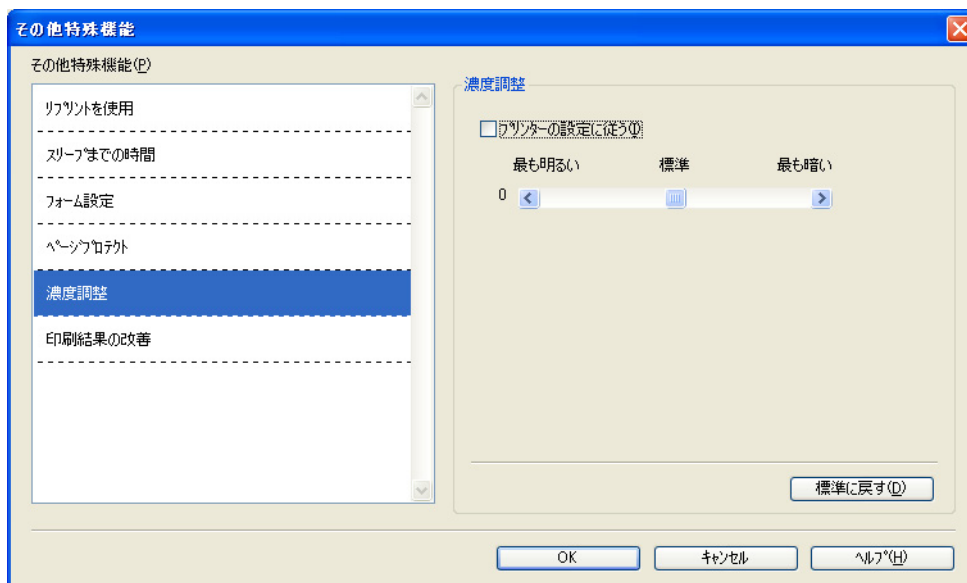
スリープモードを［オフ］するには

スリープモードにならないように［オフ］に設定することもできます。
設定内容の一番上に表示されている［スリープまでの時間］をダブルクリックすると、［オフ］が表示されます。［オフ］をクリックします。

［オフ］が表示されていない　　［オフ］が表示されている

フォーム設定

フォームとして、本機のメモリーに文書を登録できます。登録したフォームは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。
フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。

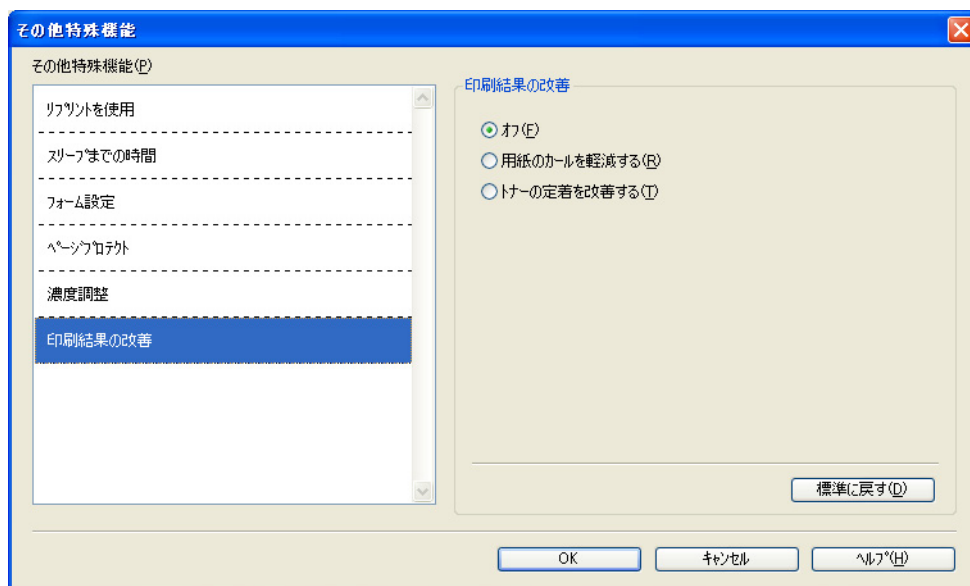
［フォーム設定(S)...］をクリックすると、［フォーム設定］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

ページプロテクト

本機が用紙に印刷する前に、印刷データをいったんメモリーに保存して、印刷される完全なページイメージをメモリー内に作成します。イメージが非常に複雑な文書を問題なく印刷するために、この機能を使って確保するメモリーを設定します。
イメージのサイズは、［プリンターの設定に従う］、［自動］、［オフ］から選択できます。

濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、［プリンターの設定に従う］です。
手動でトナーの密度を変更するときは、［プリンターの設定に従う］のチェックをはずし、調節します。

解像度を［HQ 1200］に設定しているときは、濃度調整はできません。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル シューティング
サービス
付録
索引

印刷結果の改善

印刷時の品質を改善できます。

- 用紙のカールを軽減する
  印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] を選択することでカールが軽減されることがあります。
  改善されない場合は、[基本設定] タブの用紙種類 P.3-7 をより薄いものに変更してください。

- トナーの定着を改善する
  印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] を選択することで改善されることがあります。
  改善されない場合は、[基本設定] タブの用紙種類 P.3-7 をより厚いものに変更してください。

[オプション]タブでの設定項目

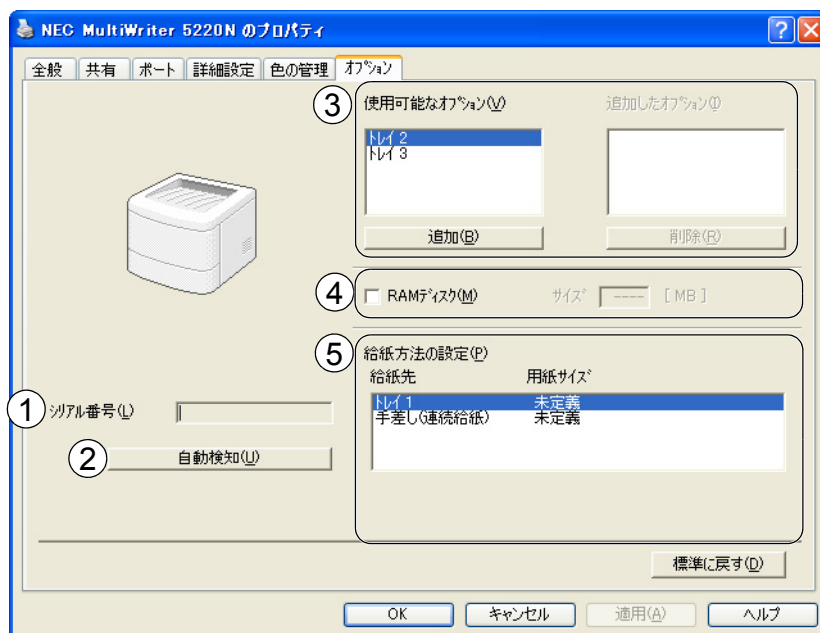
本機にオプション製品を取り付けたり、取りはずしたりしたときに設定します。

メモ

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、［オプション］タブが表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。

① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］＞［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7 の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。

② ［NEC MultiWriter 5220N］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

③ ［オプション］タブをクリックします。

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは［標準に戻す(D)］をクリックします。

①シリアル番号

［自動検知］をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、［--------］と表示されます。

②自動検知

自動検知機能は、現在取り付けられているオプション製品を自動で認識し、オプション製品の設定を自動で行います。

自動検知機能は、本機の状態によっては利用できない場合があります。

③使用可能なオプション

オプションの設定を追加、削除します。
［使用可能なオプション］欄のリストから本機に取り付けたオプション製品をクリックし、
追加(B) をクリックします。
［追加したオプション］欄にオプション製品が追加されます。
削除(R) をクリックすると、［追加したオプション］欄で選択しているオプション製品が［使用可能なオプション］欄のリストに戻ります。

④ RAM ディスク

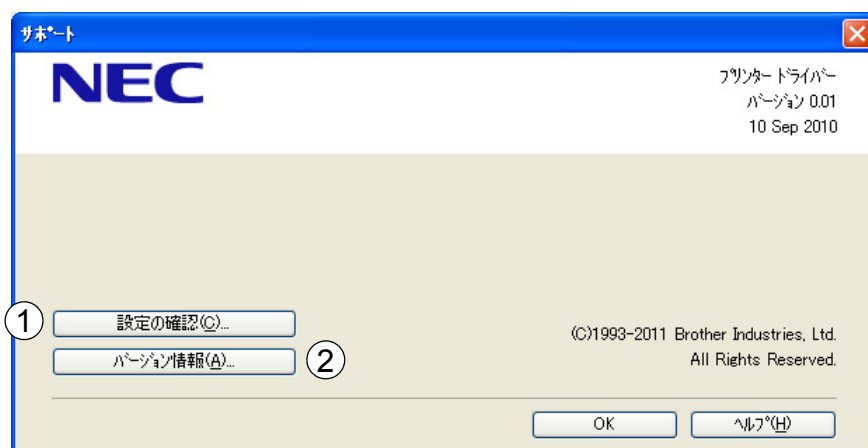
RAM ディスクの容量を表示します。
本機に RAM ディスクを設定した場合、チェックします。
RAM ディスクの設定については、「メモリー（RAM ディスク）容量を設定する」P.2-6 を参照してください。
自動検出機能によって、［RAM ディスク］設定が認識された場合、RAM ディスクの容量が表示されます。［RAM ディスク］がチェックされている場合、［セキュリティープリント］が設定可能となります。詳細は「セキュリティープリント」P.3-18 を参照してください。

⑤給紙方法の設定

自動検出機能によって認識したそれぞれの用紙トレイの用紙サイズを表示しています。

[サポート]ダイアログボックスでの設定項目

プリンタードライバーのバージョンを確認できます。また、当社ホームページにアクセスしたり、現在のプリンタードライバーの設定内容が確認できます。

[サポート] ダイアログボックスは、プリンタードライバーの [印刷設定] 画面の ｻﾎﾟｰﾄ(U)... をクリックすると表示されます。

①設定の確認

クリックすると、現在のプリンタードライバーの基本的な設定の一覧が表示されます。

②バージョン情報

クリックすると、現在のプリンタードライバーのバージョンが表示されます。

BR-Script3 プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示し、設定または変更した後は、[適用(A)]または[OK]をクリックして、その設定を有効にしてください。

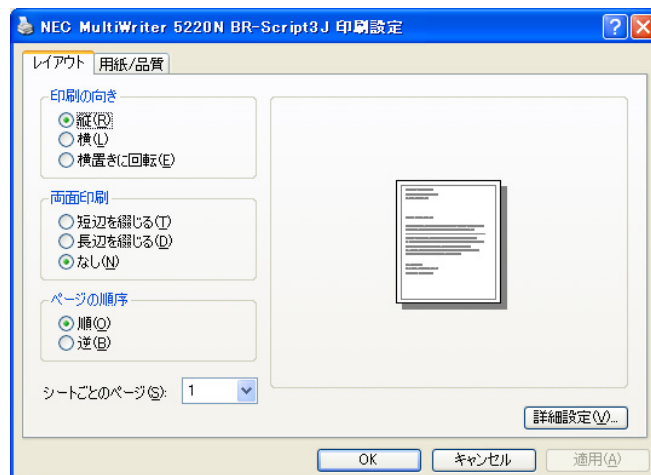
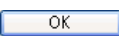
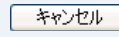
1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から［NEC MultiWriter 5220N BR-Script3J］を選択し、[プロパティ(P)]をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面［NEC MultiWriter 5220N BR-Script3J 印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

メモ
プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］＞［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7 の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。
② ［NEC MultiWriter 5220N BR-Script3J］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
③ ［NEC MultiWriter 5220N BR-Script3J のプロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブにある[印刷設定(I)...]をクリックします。［MultiWriter 5220N BR-Script3J 印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容」P.3-31 を参照してください。

4 **[OK] をクリックします。**

各タブで変更した設定が確定されます。[OK] をクリックした場合は、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

> メモ
> [キャンセル] をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

フォントオプションの指定

TrueType フォントと PostScript フォントの使用について、オプションを指定できます。

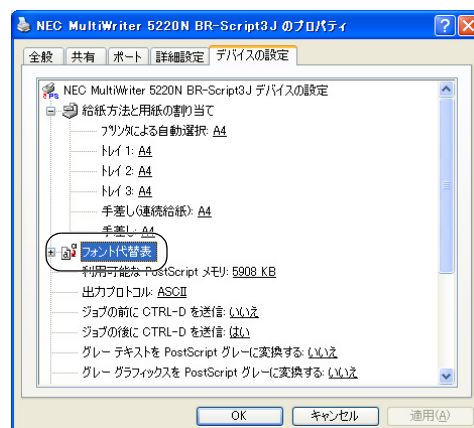
1 **Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。**
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］＞［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7 の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。

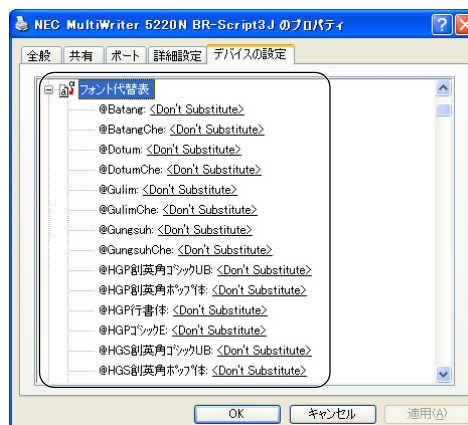
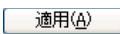
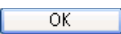
2 **［NEC MultiWriter 5220N BR-Script3J］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。**

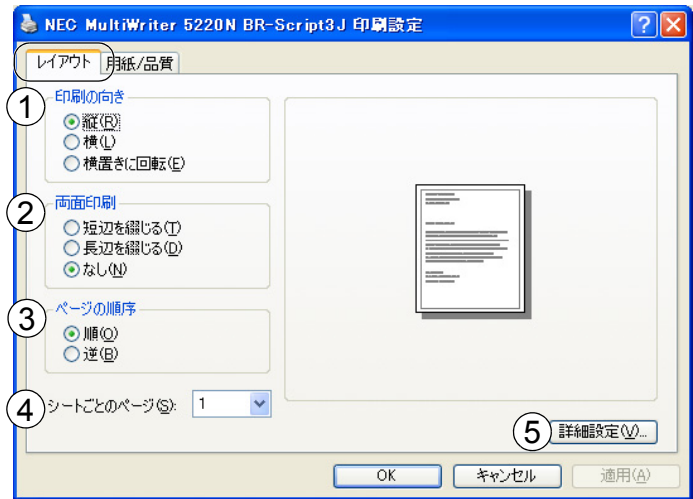
［NEC MultiWriter 5220N BR-Script3J のプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

3 **［デバイスの設定］タブをクリックします。**

4 **［フォント代替表］をダブルクリックします。**

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

5 TrueType フォントオプションを指定します。

- PostScript フォントを使用する代わりに、TrueType フォントをダウンロードして印刷する場合は、[Don't Substitute] をクリックします。
- PostScript フォントを TrueType フォントの代わりに使用する場合は、[フォント名] をクリックします。

BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

[レイアウト]タブでの設定項目

次の項目を設定できます。
（以下の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

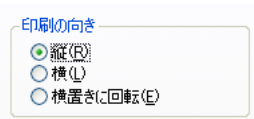
［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。

メモ　設定項目は、プリンタードライバーの設定画面右側のイラストに現在の設定が表示されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

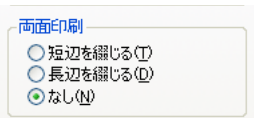
①印刷の向き

文書を印刷する向き（縦、横または横置きに回転）を選択します。

縦	横
1	1

［横置きに回転］： レイアウトには一切影響を与えず、印刷面を反時計回りに 90 度回転して印刷します。

②両面印刷

自動両面印刷の設定ができます。

印刷の詳細は「両面印刷する」P.4-34 を参照してください。

短辺を綴じる	長辺を綴じる

③ページの順序

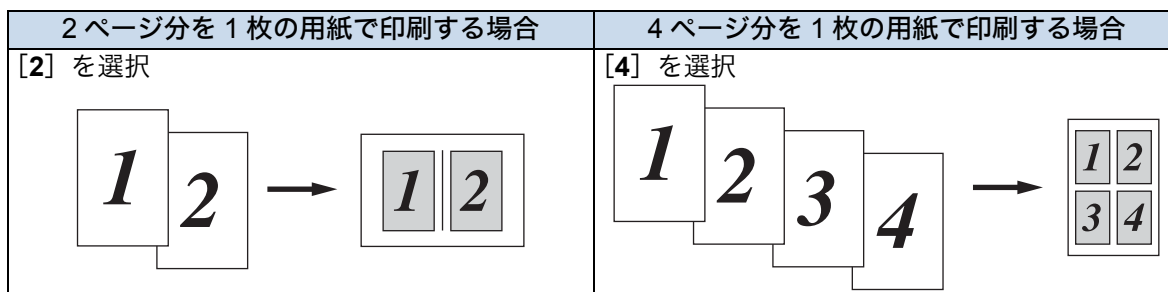
［順］： 1 ページ目が 1 番上になるように印刷されます。
［逆］： 最後のページが 1 番上になるように印刷されます。

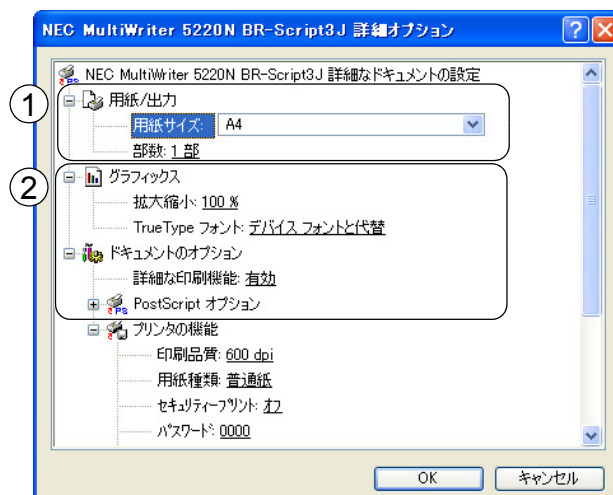
安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

④シートごとのページ

1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷します。

シートごとのページを使用したときの例

2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
［2］を選択	［4］を選択

⑤詳細設定

詳細設定(V)... をクリックすると、［NEC MultiWriter 5220N BR-Script3J 詳細オプション］ダイアログボックスが表示されます。

詳細オプションでは、次の項目を設定できます。

① 用紙 / 出力

用紙サイズと部数を選択します。

- 用紙サイズ
  使用する用紙サイズを選択します。
- 部数
  印刷部数を設定します。
- 部単位
  印刷部数を複数にすると設定できます。［部単位］をチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。［部単位］をチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。たとえば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

② グラフィックス

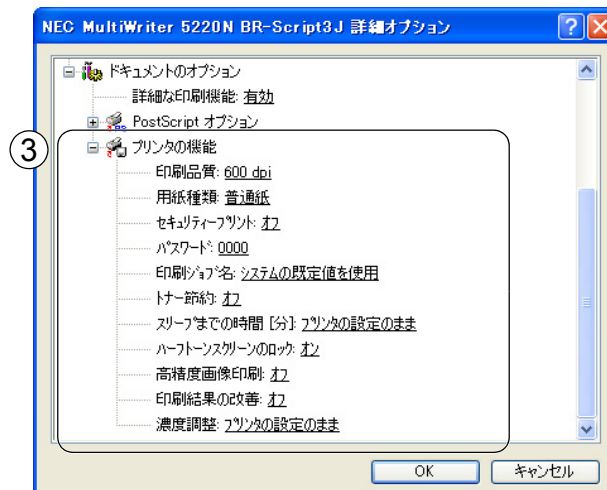
イメージの色の管理、拡大縮小、TrueType フォントを設定します。

• 拡大縮小

文書の拡大、縮小倍率を % で指定します。

• TrueType フォント

TrueType フォントのオプションを指定します。［デバイス フォントと代替］（初期設定）を選択すると、TrueType フォントを含む文書の印刷用に、同等のプリンターフォントを使用します。この設定を使用すると印刷速度は速くなりますが、プリンターフォントでサポートされていない文字の場合は、欠落するおそれがあります。

プリンターフォントの代わりに TrueType フォントをダウンロードして使用する場合は、［ソフトフォントとしてダウンロード］を選択してください。

③ドキュメントのオプション

［プリンタの機能］の一覧から設定内容の変更ができます。

• 印刷品質

印刷品質を選択します。

• 1200dpi
• HQ1200
• 600dpi
• 300dpi

• 用紙種類

印刷に使用する用紙に合わせて［用紙種類］を選択し、印刷品質を向上させることができます。次の用紙種類から選択してください。

• 普通紙
• 普通紙（厚め）
• 厚紙
• OHP
• 封筒
• 封筒（厚め）
• 封筒（薄め）
• 再生紙

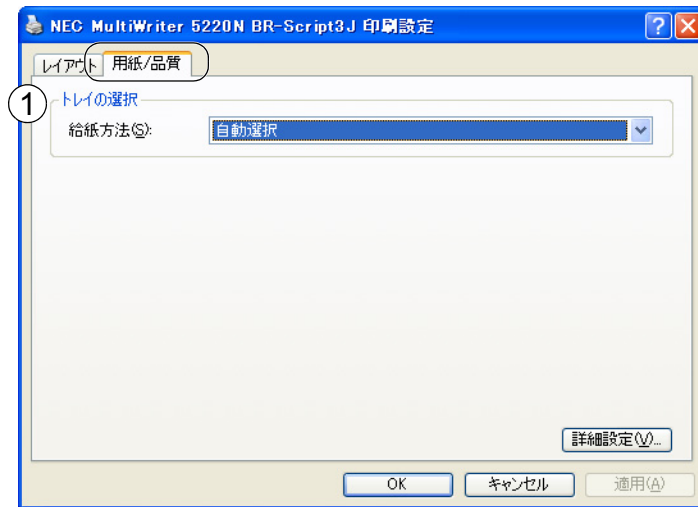
安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

• セキュリティープリント
セキュリティープリントを［オン］にすると、本機に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティーをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷できます。文書はプリンター側で保護されているため、本機の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。セキュリティープリントについての詳細は、「セキュリティープリントについて」P.2-7 を参照してください。
• パスワード
送信したセキュリティー文書のパスワードを選択します。
• 印刷ジョブ名
セキュリティー文書の印刷ジョブ名を選択します。
• トナー節約
［オン］を選択することで、印刷密度を下げ、ランニングコストを抑えることができます。ただし、印刷が薄くなります。初期設定は［オフ］です。

• **写真やグレースケールの画像を印刷する場合は、［オン］に設定しないでください。**
• **印刷品質で［1200dpi］［HQ1200］を選択している場合は、トナー節約は利用できません。**

• スリープまでの時間［分］
スリープモードは、プリンターの電源を OFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本機がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
［プリンタの設定のまま］を選択すると、前回［手動設定］で設定された時間でスリープモードに入ります。
• ハーフトーンスクリーンのロック
他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定は［オン］です。
• 高精度画像の印刷
高精度の画像や写真を印刷するときに［オン］を選択します。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。
• 印刷結果の改善
用紙のカールを軽減したり、トナーの定着を改善する場合に選択します。
• 濃度調整
印刷濃度を設定します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

［用紙 / 品質］タブでの設定項目

①トレイの選択

［自動選択］：	［デバイスの設定］タブにある［給紙方法と用紙の割り当て］の設定に従って、印刷する用紙サイズが割り当てられたトレイ（給紙方法）を自動的に選択します。 ［デバイスの設定］タブの開き方は、「フォントオプションの指定」P.3-29 の手順 1 〜 3 を参照してください。
［プリンタによる自動選択］：	本機が自動的にトレイを選択します。
［トレイ 1］：	用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
［トレイ 2］：	オプションのセカンドトレイユニットを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.5-3 を参照してください。
［トレイ 3］：	オプションのセカンドトレイユニットを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.5-3 を参照してください。
［手差し（連続給紙）］：	手差しトレイから封筒または厚い用紙に連続して印刷する場合に選択します。「手差しトレイから印刷する（厚紙または郵便はがき）」P.4-21 を参照してください。
［手差し（1 枚ずつ給紙）］：	手差しトレイから封筒または厚い用紙に1枚ずつ印刷する場合に選択します。「手差しトレイから印刷する（厚紙または郵便はがき）」P.4-21 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

プリンタードライバーのアンインストール

次の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーのアンインストールができます。

- Windows® のプリンターの追加機能を使ってプリンタードライバーをインストールしている場合、次の手順ではアンインストールできません。
- アンインストールが完了したら、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、パソコンを再起動されることをお勧めします。

1 **［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］＞［MultiWriter 5220N］＞［アンインストール］の順にクリックします。**

2 **画面の指示に従ってください。**

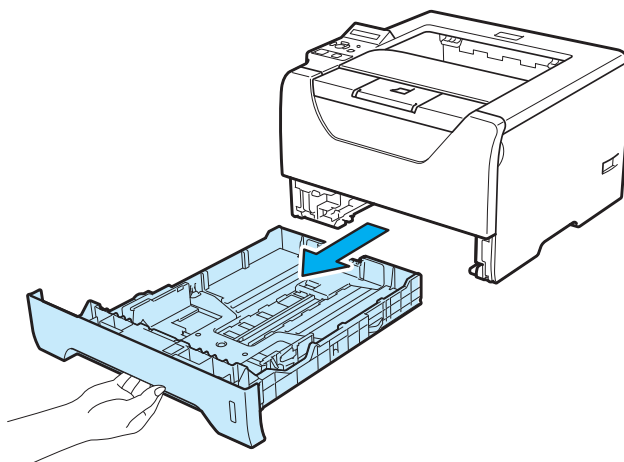
第 4 章

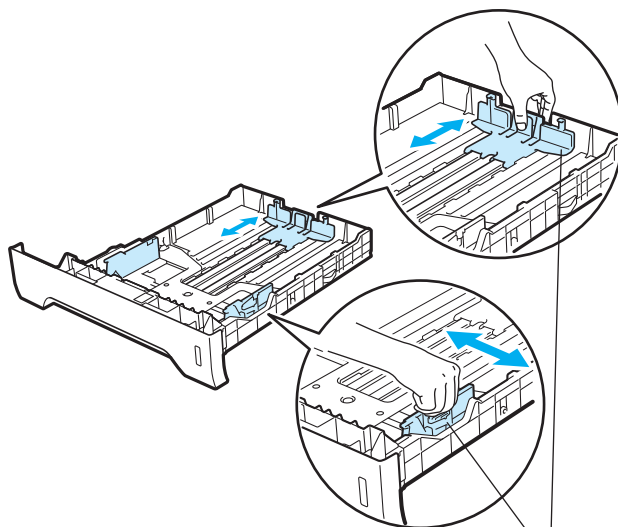
印刷する

普通紙や再生紙に印刷する

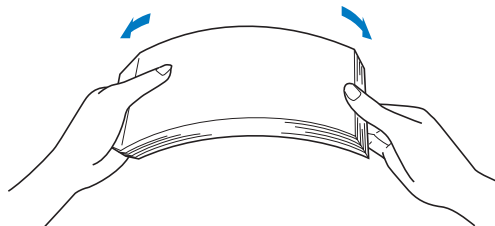
普通紙や再生紙は、用紙トレイまたは手差しトレイから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

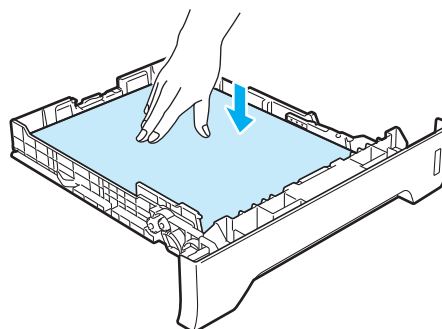
用紙トレイから印刷する

1 **本機から用紙トレイを引き出します。**

2 **グレーのトレイ用紙ガイドレバーをつまんだままトレイ用紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。**

背面の封筒レバーは上側になります。

トレイ用紙ガイドがご使用になる用紙のサイズに合っていないと、故障の原因になります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

3 紙づまりを防ぐために、用紙をさばきます。

4 用紙トレイに用紙を入れます。

用紙は数回に分けて入れてください。
一度にたくさん入れると紙づまりの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。
印刷面が下になります。

- 用紙は 250 枚（64g/m²）まで用紙トレイに入れることができます（①まで）。それより多く入れると紙づまりの原因になります。
- トレイ用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。用紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

5 用紙トレイを本機に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された用紙が、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー 1 を開きます。

7 プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①原稿サイズ
　任意選択
②用紙種類
　普通紙
　普通紙（厚め）
　再生紙
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

Windows® プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

メモ Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを使うには、CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールしてください。

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データを本機に送ります。

用紙トレイに用紙をセットする前に本機にデータを送ると［カミナシ XXX］のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。
用紙をセットすると自動的に印刷を開始します。

カミナシ XXX

手差しトレイから印刷する

1 手差しトレイカバーをゆっくりと開けます。

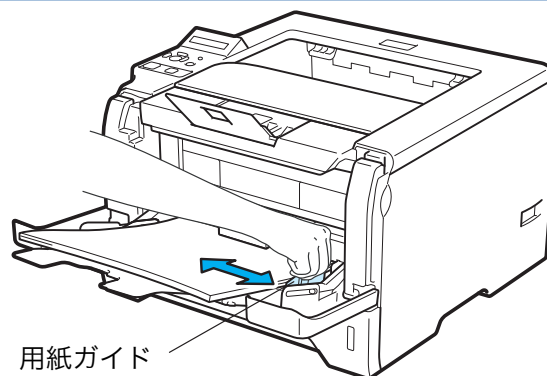
2 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

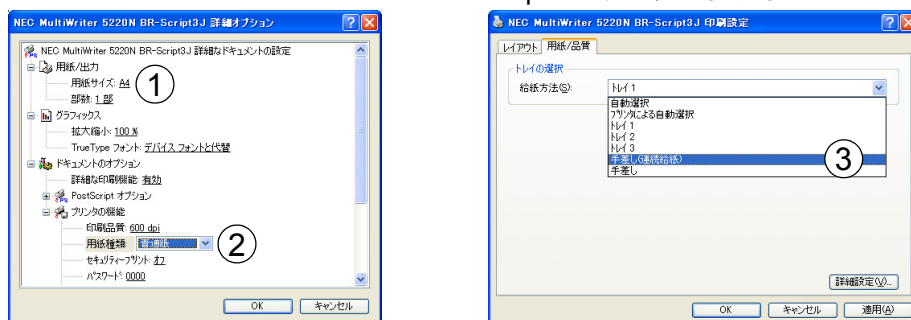
背面の封筒レバーは上側になります。

印刷された用紙が、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー1 を開いてください。

3 手差しトレイに用紙を挿入します。

手差しトレイに用紙を挿入するときは、次の点に注意してください。
- 1 番上に置かれた用紙から、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには用紙を 50 枚（64g/m^2）まで入れることができます。それ以上挿入すると紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙は用紙ガイドの両側にある▼マーク（①）より下に収まるように入れてください。
- はじめに用紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- 用紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

4 用紙ガイドをつまんだままスライドさせて、印刷する用紙サイズの幅に合わせます。

5 プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①原稿サイズ
　任意選択
②用紙種類
　普通紙
　普通紙（厚め）
　再生紙
③給紙方法 1 ページ目
　手差し（連続給紙）
　手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows® プリンタードライバー

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを使うには、CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールしてください。

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

6 印刷データを本機に送ります。

用紙トレイに用紙をセットする前に本機にデータを送ると［カミナシ XXX］のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。
用紙をセットすると自動的に印刷を開始します。

カミナシ XXX

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

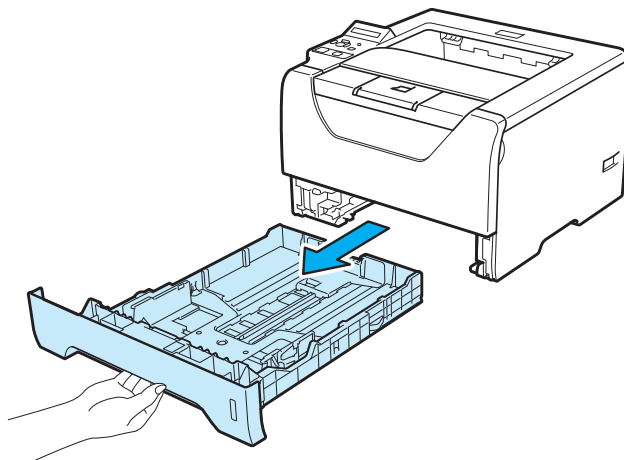
OHP フィルムに印刷する

OHP フィルムは、用紙トレイおよび手差しトレイから印刷できます。
使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

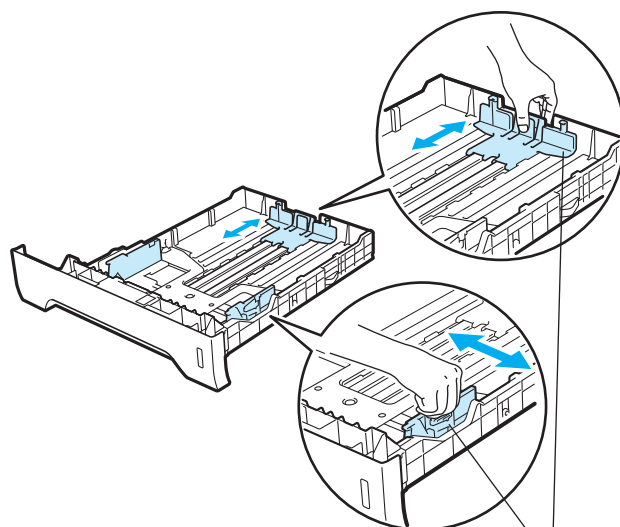
- レーザープリンター印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷中の本機の内部は高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっているおそれがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に用紙トレイに入れないでください。紙づまりが起こるおそれがあります。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定と、トレイにセットされた用紙サイズの設定を同じにしてください。

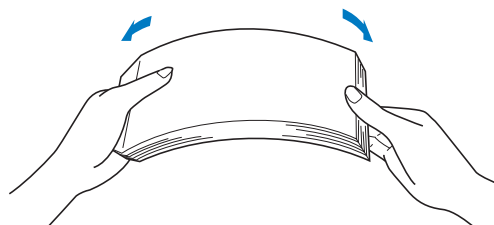
用紙トレイから印刷する

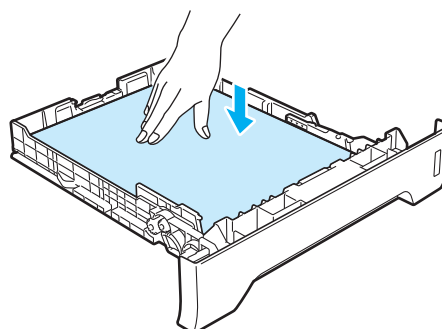
用紙トレイには、OHP フィルムを 10 枚までセットできます。

1 **本機から用紙トレイを引き出します。**

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

2 グレーのトレイ用紙ガイドレバーをつまんだままトレイ用紙ガイドをスライドさせて、印刷する OHP フィルムのサイズに合わせます。

背面の封筒レバーは上側になります。

トレイ用紙ガイドがご使用になる用紙のサイズに合っていないと、故障の原因になります。

3 紙づまりを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。

4 用紙トレイに OHP フィルムを入れます。

OHP フィルムは数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりの原因になります。
OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。
印刷面が下になります。

- 用紙トレイに OHP フィルムを 10 枚より多くセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- トレイ用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。OHP フィルムがトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

5 用紙トレイを本機に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された OHP フィルムが、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー 1 を開きます。

7 プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①原稿サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　OHP
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

Windows® プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

メモ
Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを使うには、CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールしてください。

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データを本機に送ります。

用紙トレイに用紙をセットする前に本機にデータを送ると［カミナシ XXX］のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。

カミナシ XXX

OHP フィルムをセットすると、自動的に印刷を開始します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

手差しトレイから印刷する

1 手差しトレイカバーをゆっくりと開けます。

2 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

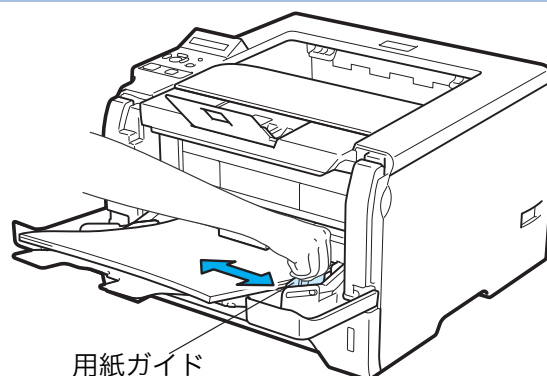
背面の封筒レバーは上側になります。

印刷された OHP フィルムが、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー1 を開いてください。

3 手差しトレイに OHP フィルムを挿入します。

手差しトレイに OHP フィルムを挿入するときは、次の点に注意してください。
- 1 番上に置かれた OHP フィルムから、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには OHP フィルムを 10 枚まで入れることができます。それ以上挿入すると紙づまりを起こすおそれがあります。
- OHP フィルムは用紙ガイドの両側にある▼マーク（①）より下に収まるように入れてください。
- はじめに OHP フィルムの先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- OHP フィルムは、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。OHP フィルムが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

4 用紙ガイドをつまんだままスライドさせて、印刷する OHP フィルムのサイズの幅に合わせます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

5 プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①原稿サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　OHP
③給紙方法 1 ページ目
　手差し（連続給紙）
　手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows® プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを使うには、CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールしてください。

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

6 印刷データを本機に送ります。

手差しトレイに用紙をセットする前に本機にデータを送ると［カミナシ XXX］のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。

カミナシ XXX

OHP フィルムをセットすると、自動的に印刷を開始します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

厚紙および郵便はがきに印刷する

厚紙は、手差しトレイから印刷してください。
郵便はがきは、用紙トレイ（30 枚セット可能）、手差しトレイ（10 枚セット可能）から印刷できます。

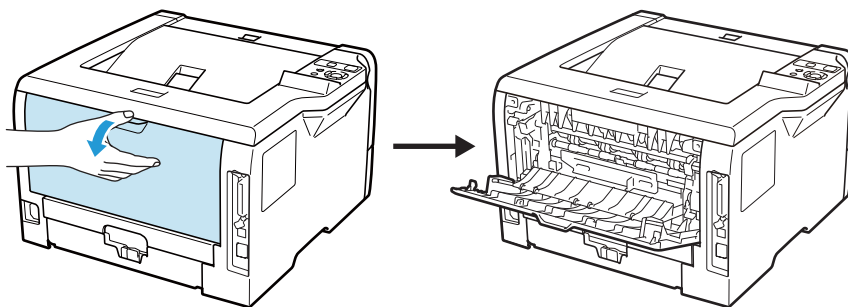
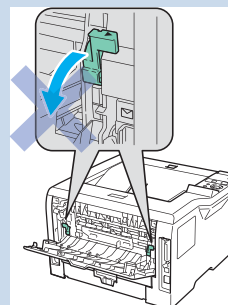
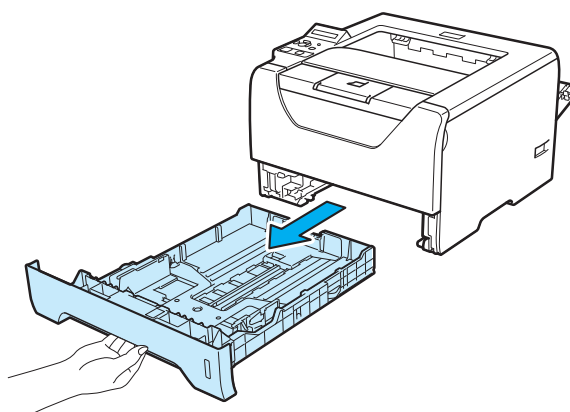
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

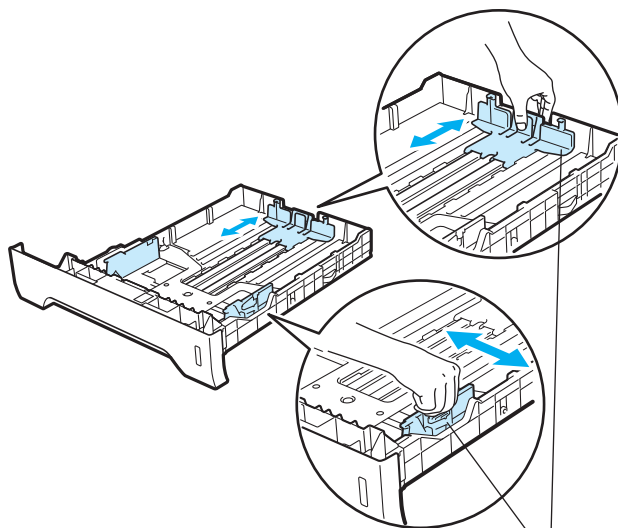
- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙は使用しないでください。

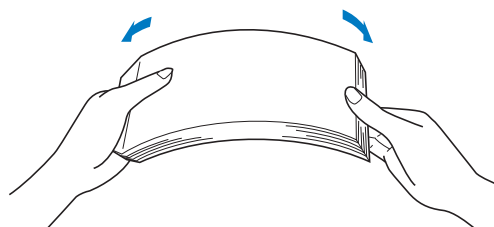
- 厚紙やカード類などを両面印刷することはできません。
- インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがきには印刷できません。

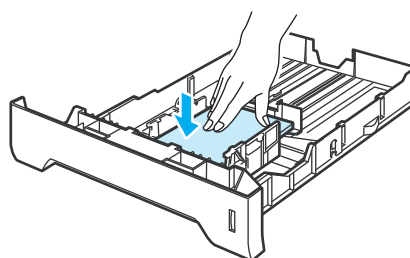
用紙トレイから印刷する（郵便はがき）

用紙トレイには、郵便はがきを 30 枚まで入れることができます。

1 背面カバーを開けます。

背面の封筒レバーは下げないでください。

2 本機から用紙トレイを引き出します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

3 グレーのトレイ用紙ガイドレバーをつまんだままトレイ用紙ガイドをスライドさせて、郵便はがきのサイズに合わせます。

トレイ用紙ガイドがご使用になる用紙のサイズに合っていないと、故障の原因になります。

4 紙づまりを防ぐために、郵便はがきをさばきます。

5 用紙トレイに郵便はがきを入れます。

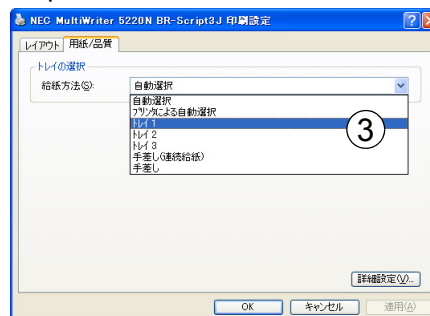
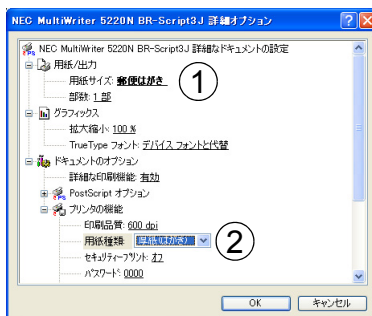
郵便はがきが平らになっていることを確認してください。
印刷面が下になります。

- 用紙トレイに郵便はがきを 30 枚より多くセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- トレイ用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。郵便はがきがトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

6 用紙トレイを本機に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①原稿サイズ
郵便はがき
②用紙種類
厚紙（はがき）
③給紙方法 1 ページ目
トレイ 1

Windows® プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを使うには、CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールしてください。

用紙に印刷するときは、プリンタードライバーの［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データを本機に送ります。

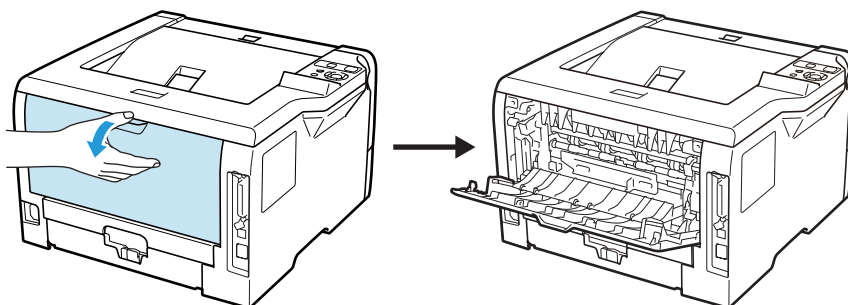
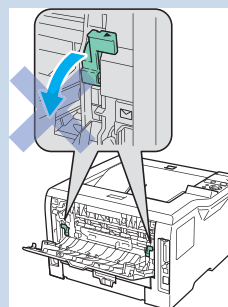
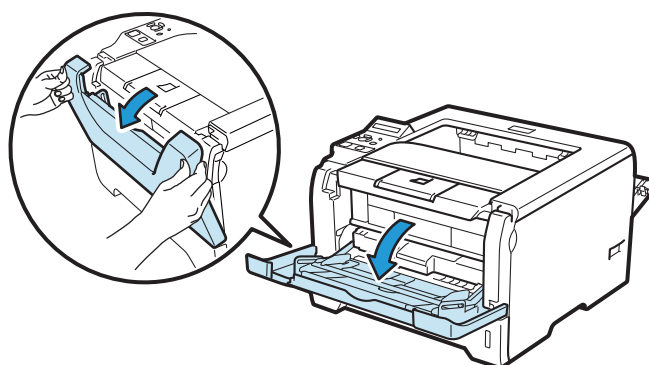
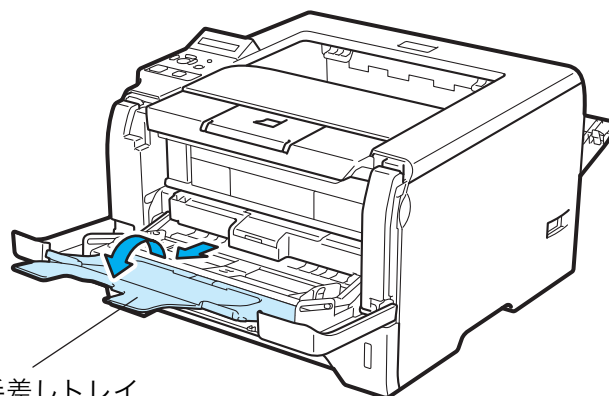
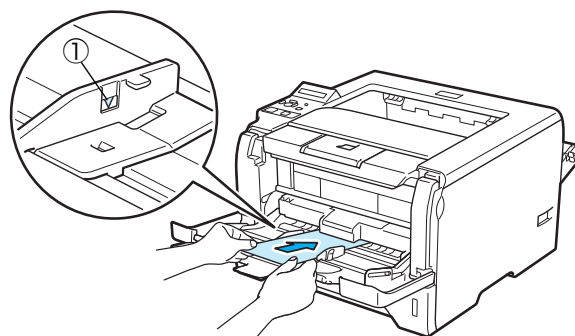
- 用紙トレイに用紙をセットする前に本機にデータを送ると［カミナシ XXX］のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。
  郵便はがきをセットすると、自動的に印刷を開始します。
- 排出された郵便はがきは排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した郵便はがきを排紙トレイに溜めておくと、紙づまりの原因になります。

カミナシ XXX

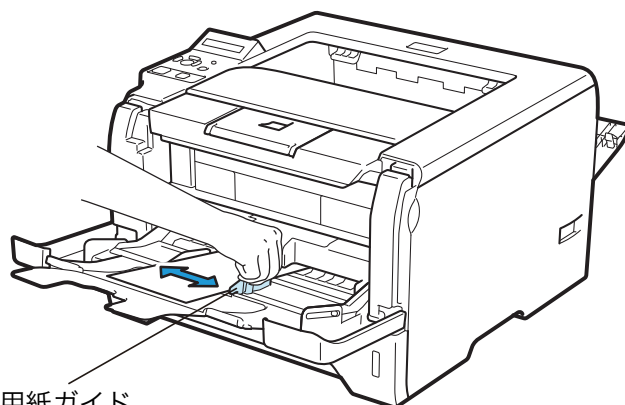
印刷された郵便はがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.7-21 を参照してください。または、手差しトレイから印刷してください。「手差しトレイから印刷する（厚紙または郵便はがき）」P.4-21 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

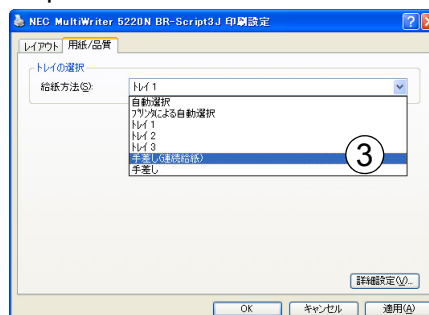
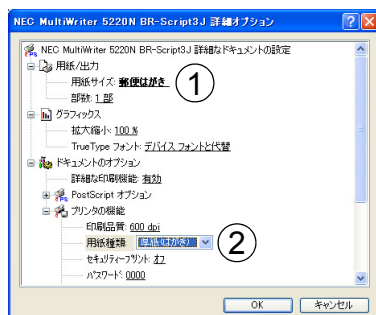
手差しトレイから印刷する（厚紙または郵便はがき）

1 背面カバーを開けます。

背面の封筒レバーは下げないでください。

2 手差しトレイカバーをゆっくりと開けます。

3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

4 手差しトレイに厚紙または郵便はがきを挿入します。

手差しトレイに厚紙または郵便はがきを挿入するときは、次の点に注意してください。

- 1 番上に置かれた厚紙または郵便はがきから、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには厚紙または郵便はがきを 10 枚まで入れることができます。それより多く入れると紙づまりの原因になります。
- 厚紙または郵便はがきは用紙ガイドの両側にある▼マーク（①）より下に収まるように入れてください。
- 厚紙または郵便はがきは、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。厚紙または郵便はがきが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

5 用紙ガイドをつまんだままスライドさせて、印刷する厚紙または郵便はがきのサイズの幅に合わせます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

6 プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①原稿サイズ
　任意選択（厚紙の場合）
　郵便はがき
②用紙種類
　厚紙（はがき）
　厚紙
③給紙方法 1 ページ目
　手差し（連続給紙）
　手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows® プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを使うには、CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールしてください。

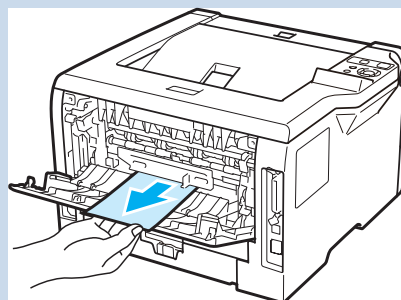
用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

7 印刷データを本機に送ります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

- 用紙トレイに用紙をセットする前に本機にデータを送ると［カミナシ XXX］のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。
  厚紙または郵便はがきをセットすると自動的に印刷を開始します。
- 排出された厚紙または郵便はがきは背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙または郵便はがきを溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。

カミナシ XXX

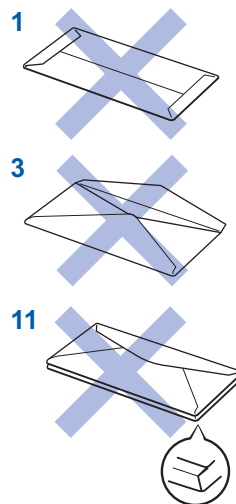
メモ

印刷された厚紙または郵便はがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.7-21 を参照してください。

封筒に印刷する

封筒は、手差しトレイから印刷できます。

使用できない封筒

以下のような封筒は使用しないでください。

1. タテ形（和形）の封筒
2. のりが付いた封筒
3. 封が開いた状態の封筒
4. レーザープリンターで一度印刷された封筒
5. 内部が印刷された封筒
6. 一定に積み重ねられない封筒
7. 折り目がしっかりついていない封筒
8. 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
9. 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
10. 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
11. 袋状加工（マチ付きなど）の封筒
12. 粘着加工を施した封筒
13. エンボス加工の封筒
14. 本機の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
15. 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒

上記の種類の封筒を使用すると、本機が故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれません。

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- 封筒に両面印刷することはできません。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙サイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

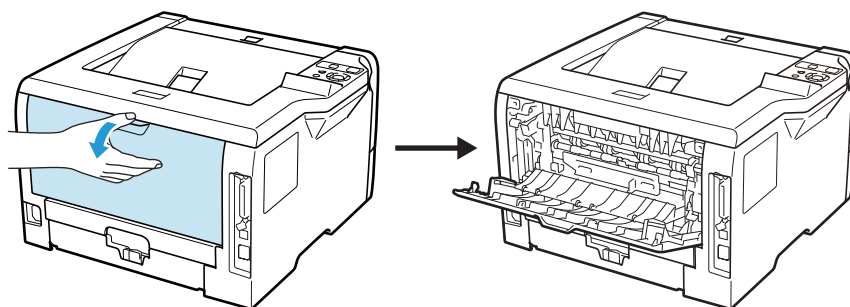
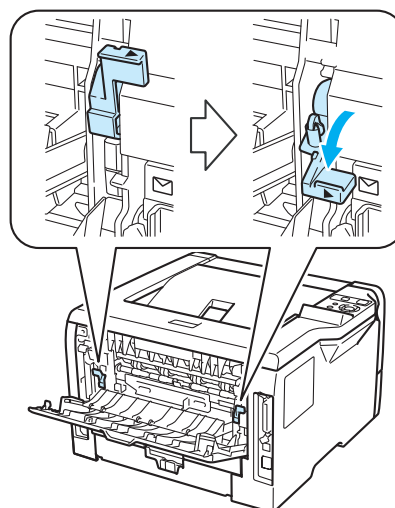
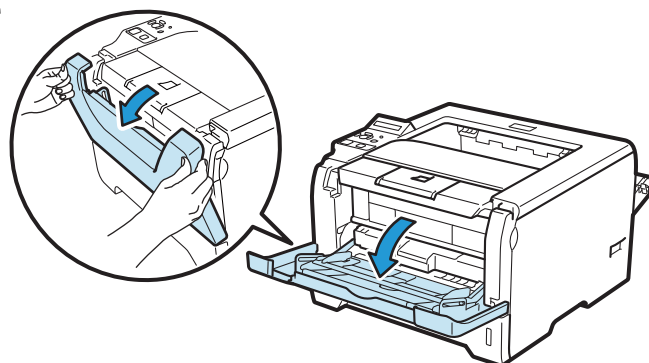
ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

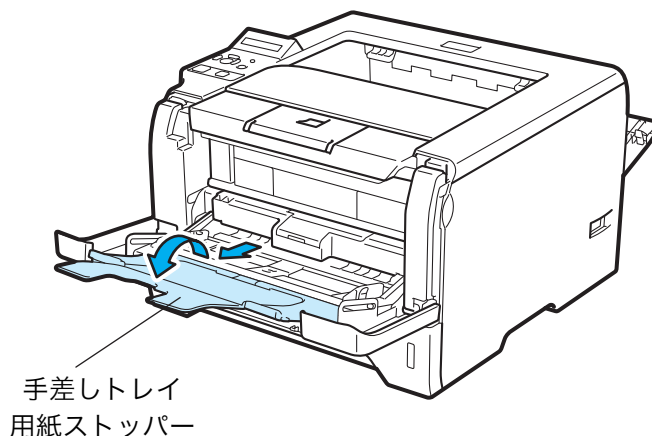
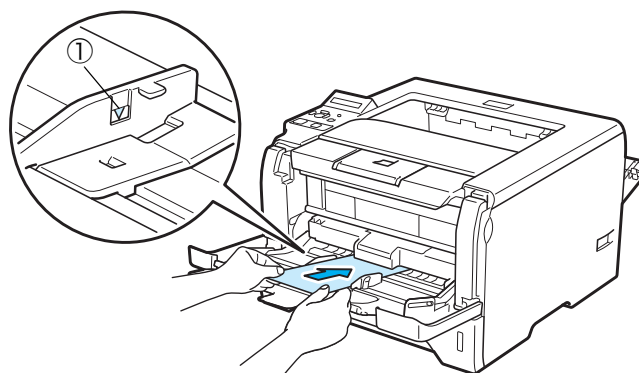
- 特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。
- 印刷された封筒にしわがある場合は、「印刷品質の改善方法一覧」P.7-21 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

手差しトレイから印刷する

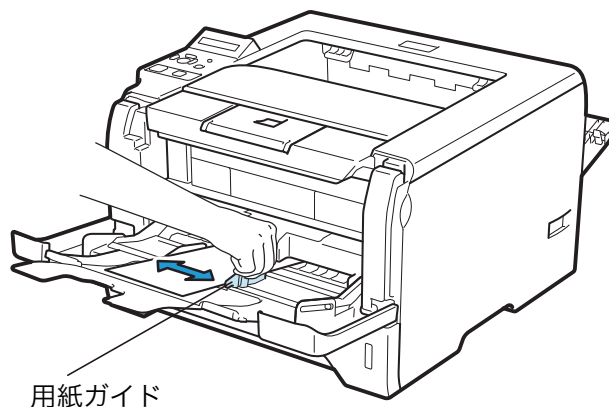
背面カバーを開けているときに手差しトレイから給紙された封筒は、本機をまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って封筒に印刷すると、封筒がカールすることなく印刷できます。

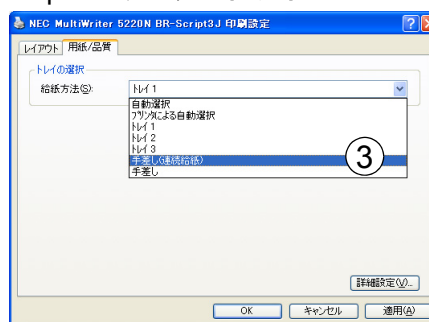
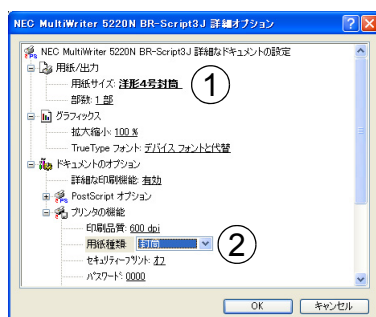
1 背面カバーを開けます。

2 封筒レバーを手前に引いて、▶マークを✉マークに合わせます。

3 手差しトレイカバーをゆっくりと開けます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

4 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

5 手差しトレイに封筒を挿入します。

手差しトレイに封筒を挿入するときは、次の点に注意してください。

- １番上に置かれた封筒から、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには３枚まで封筒を入れることができます。それより多く入れると紙づまりの原因になります。
- 封筒は用紙ガイドの両側にある▼マーク（①）より下に収まるように入れてください。
- 封筒は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- フラップは折って挿入してください。

6 用紙ガイドをつまんだままスライドさせて、印刷する封筒のサイズの幅に合わせます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

7 **プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。**

①原稿サイズ
　洋形４号、洋形最大
②用紙種類
　封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）
③給紙方法１ページ目
　手差し（連続給紙）
　手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows® プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを使うには、CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールしてください。

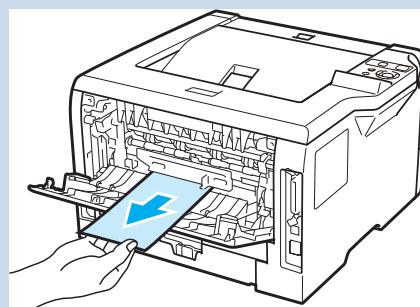
用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

8 印刷データを本機に送ります。

印刷が終わったら、手順 2 の封筒レバーを元の位置に戻してください。

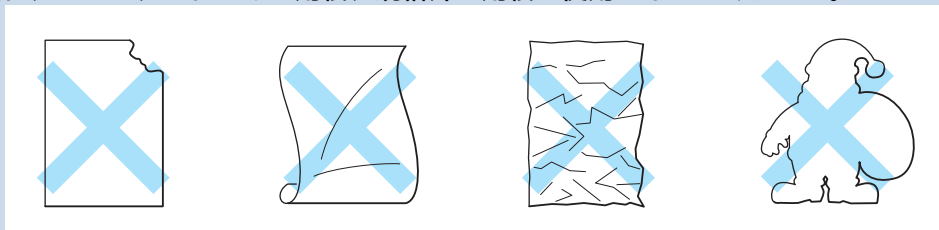
- 手差しトレイに用紙をセットする前に本機にデータを送ると［カミナシ XXX］のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。
  封筒をセットすると、自動的に印刷を開始します。
- 排出された封筒は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した封筒を溜めておくと、紙づまりの原因になります。
- 印刷することで封筒ののり付けされている部分がはがれることはありません。
- 封筒の周囲に折り目やしわを付けないでください。

カミナシ XXX

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、手差しトレイから印刷できます。

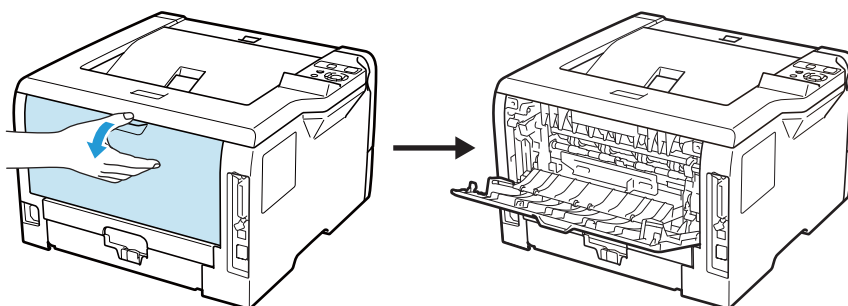
ラベル紙に印刷した後、それ以降の印刷結果に周期的な黒い点が入ることがあります。その場合は、ラベル紙ののりが感光ドラムに付着しているおそれがあります。「黒い点」P.7-23 の解決方法を参照してください。

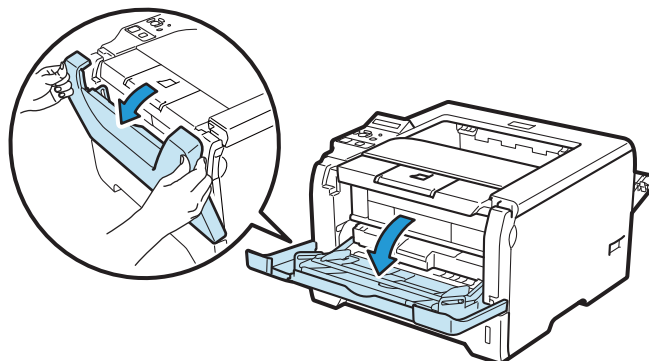
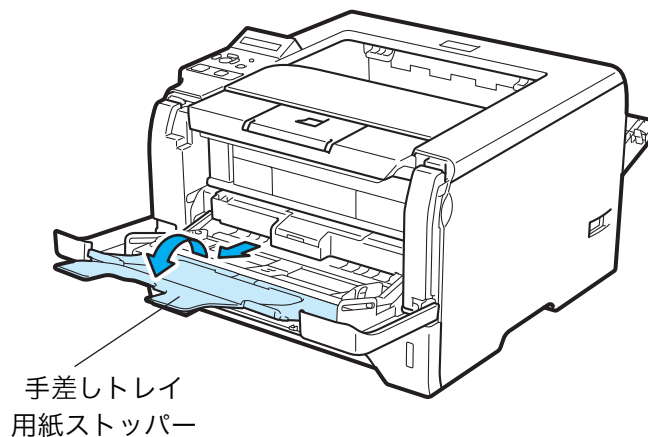
- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙は使用しないでください。

- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。本機に損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- ミシン目の入ったラベル紙は使用しないでください。
- レーザープリンター印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをお勧めします。
- 印刷中はレーザープリンターの内部は高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。

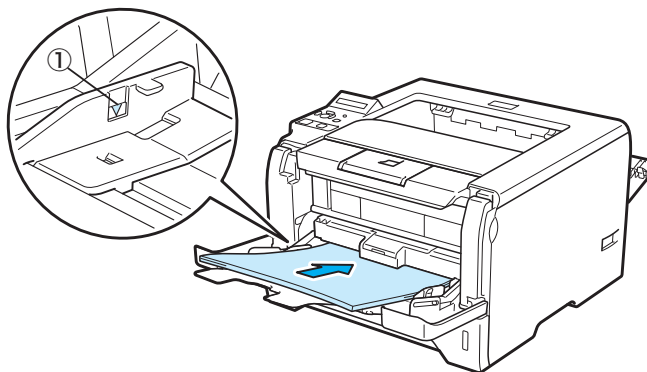
手差しトレイから印刷する

背面カバーを開けているときに手差しトレイから給紙されたラベル紙は、本機をまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使ってラベル紙に印刷すると、カールがほとんどなく印刷できます。

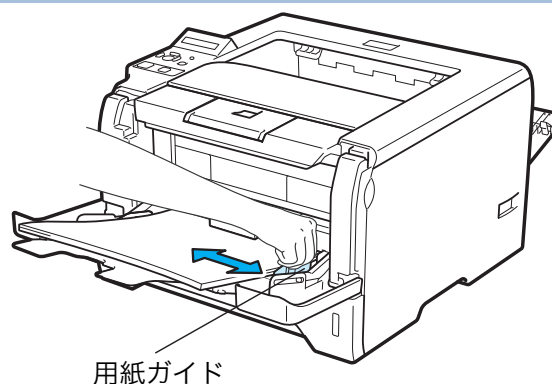
背面カバーを閉じた状態でも印刷可能です。この方法を使って印刷すると排紙トレイから排紙されます。

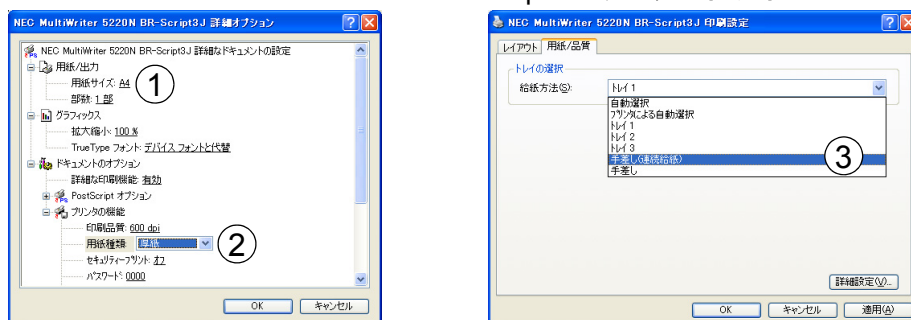
1 背面カバーを開けます。

2 手差しトレイカバーをゆっくりと開けます。

背面の封筒レバーは上側になります。

3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

4 手差しトレイにラベル紙を挿入します。

手差しトレイにラベル紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- ラベル紙の上の面から印刷されます。
- ラベル紙は用紙ガイドの両側にある▼マーク（①）より下に収まるように入れてください。
- はじめにラベル紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- ラベル紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。
- ラベル紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

5 用紙ガイドをつまんだままスライドさせて、印刷するラベル紙のサイズの幅に合わせます。

6 プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①原稿サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　厚紙
③給紙方法 1 ページ目
　手差し（連続給紙）
　手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows® プリンタードライバー

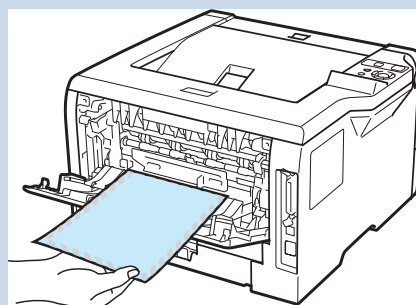
Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを使うには、CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールしてください。

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

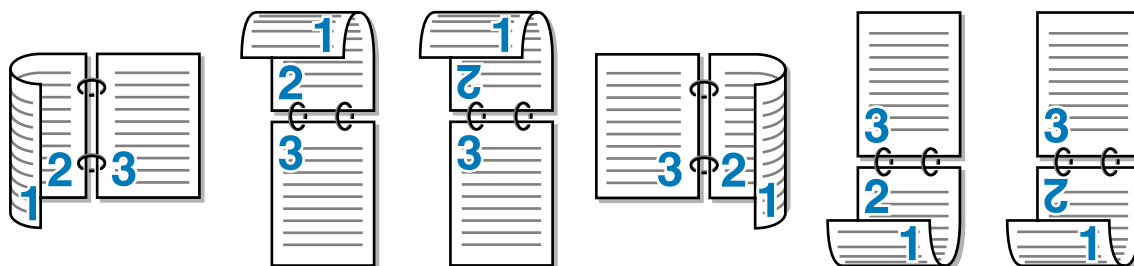
7 印刷データを本機に送ります。

- 手差しトレイに用紙をセットする前に本機にデータを送ると［カミナシ XXX］のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。
  ラベル紙をセットすると、自動的に印刷を開始します。
- 排出されたラベル紙は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷したラベル紙を溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。

カミナシ XXX

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

両面印刷の例

両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから用紙トレイに入れてください。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っているおそれがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.7-11 を参照してください。

自動両面印刷のポイント

はじめに偶数ページ(裏面)が印刷されます。
たとえば、用紙 5 枚を使って 10 ページ分印刷する場合、まず 1 枚目の 2 ページ→ 1 ページ、2 枚目の 4 ページ→ 3 ページ、3 枚目の 6 ページ→ 5 ページ ... と順に印刷されます。

自動両面印刷する場合は、次の方法で用紙トレイまたは手差しトレイに用紙を入れてください。
印刷可能なサイズは A4、坪量は、60 ～ 105 g /m² になります。

●用紙トレイまたはセカンドトレイユニット(オプション)

トレイにセットされた用紙の下面から印刷が開始されます。

- 用紙の上部がトレイの奥側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。1 枚ずつ偶数ページ（裏面）→奇数ページ（表面）と印刷されます。

●手差しトレイの場合

手差しトレイにセットされた用紙の上面から印刷が開始されます。

- 用紙の上部がトレイの手前側にくるようにして、手差しトレイに用紙を入れます。1 枚ずつ偶数ページ（裏面）→奇数ページ（表面）と印刷されます。

手動両面印刷のポイント

用紙トレイまたはセカンドトレイユニット（オプション）

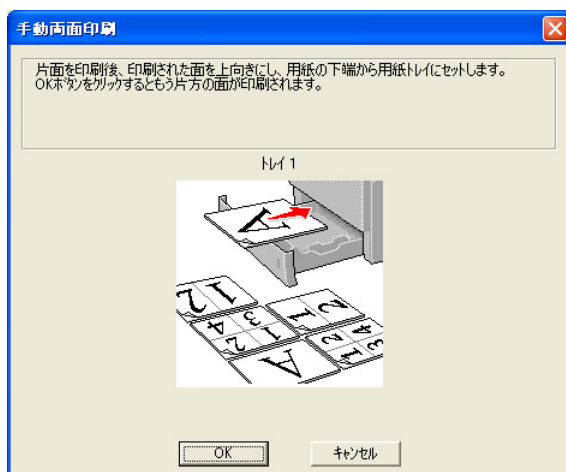
トレイにセットされた用紙の下面から印刷が開始されます。

- 用紙の上部がトレイの手前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が上向き、用紙の上部がトレイの手前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

手差しトレイの場合

手差しトレイにセットされた用紙の上面から印刷が開始されます。

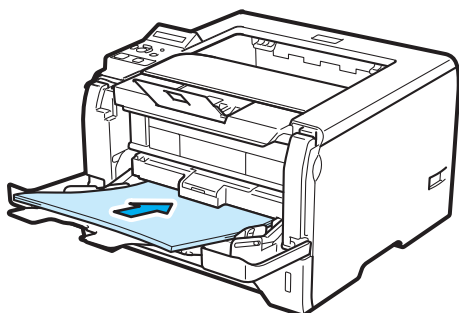
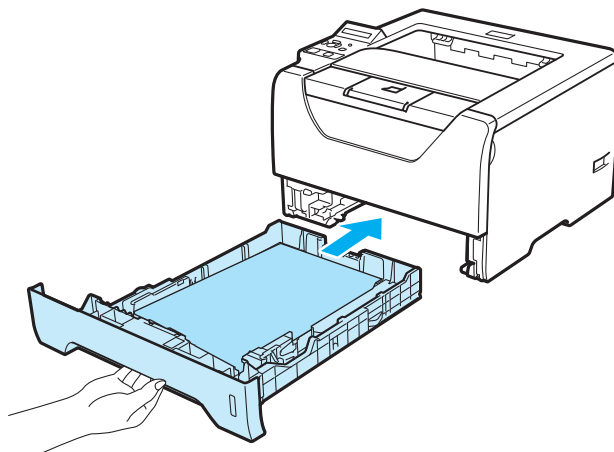
- 用紙の上部がトレイの奥側にくるようにして、手差しトレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。

偶数ページ（裏面）の印刷された面が下向き、用紙の上部がトレイの奥側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

自動両面印刷する

- 自動両面印刷に使用できる用紙は、A4 の普通紙および再生紙です。
- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙のカールは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.7-11 を参照してください。

1 背面カバーが開いている場合は、閉じてください。

2 用紙トレイまたは手差しトレイに用紙を挿入します。

手差しトレイ

用紙トレイ

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

3 プリンタードライバーの両面印刷を設定します。

● Windows® プリンタードライバーの場合

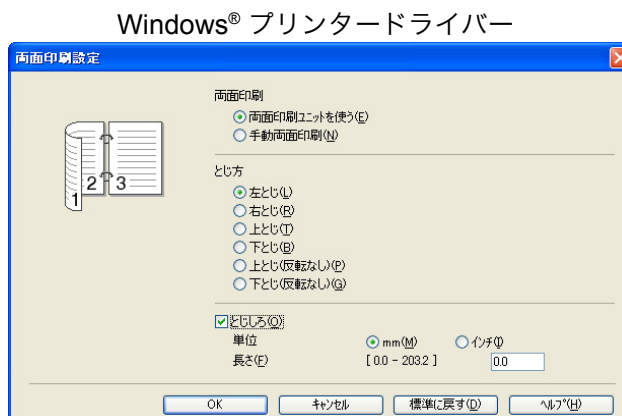
「[基本設定] タブでの設定項目」 P.3-13 を参照してください。

①[両面印刷 / 製本印刷] から [両面印刷] または [製本印刷] を選択します。

② [両面印刷の設定(X)...] をクリックします。

[両面印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

③[両面印刷] で [両面印刷ユニットを使う] を選択し、[とじ方] を選択し、必要に応じて [とじしろ] を設定します。

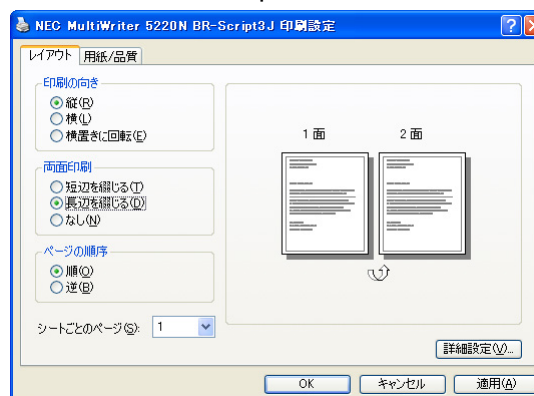
Windows® プリンタードライバー

● Windows® BR-Script 3 プリンタードライバーの場合

「BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容」 P.3-31 を参照してください。

①[全般] タブを選択します。

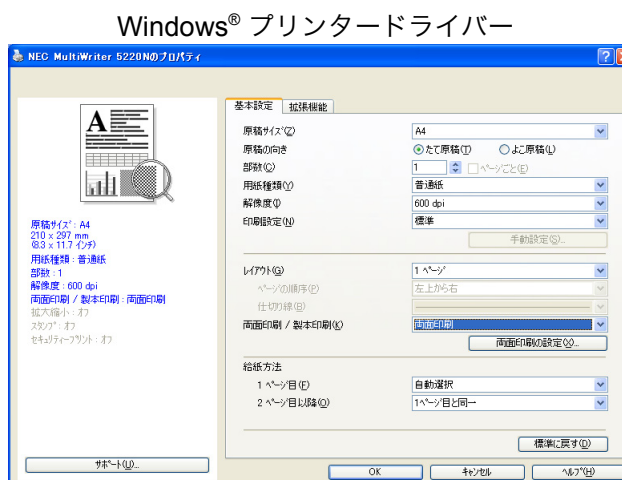
② [印刷設定(I)...] をクリックします。

②[両面印刷] で [短辺を綴じる] または [長辺を綴じる] を選択します。

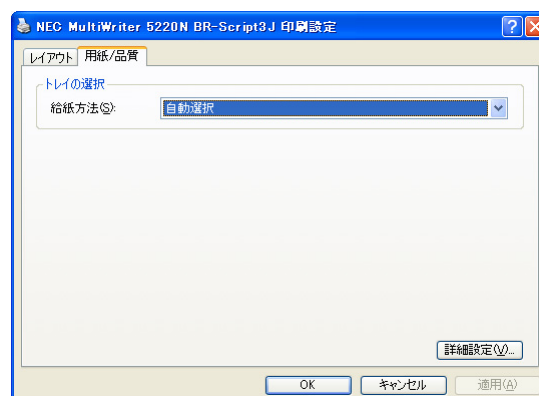
Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

4 プリンタードライバーで、原稿サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

● Windows® プリンタードライバーの場合

「[基本設定] タブでの設定項目」 P.3-5 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

Windows® BR-Scrip t3 プリンタードライバーの場合

「BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容」P.3-31 を参照してください。

Windows® BR-Script3 プリンタードライバー

- 用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
- 手差しトレイからの印刷については、「手差しトレイから印刷する」P.4-6 を参照してください。

5 印刷を開始します。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

用紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、両面印刷を設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-11 を参照してください。

①［両面印刷 / 製本印刷］から［両面印刷］または［製本印刷］を選択します。

② 両面印刷の設定(X)... をクリックします。
［両面印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

③［両面印刷］で［手動両面印刷］を選択し、［とじ方］を選択し、必要に応じて［とじしろ］を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、原稿サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1

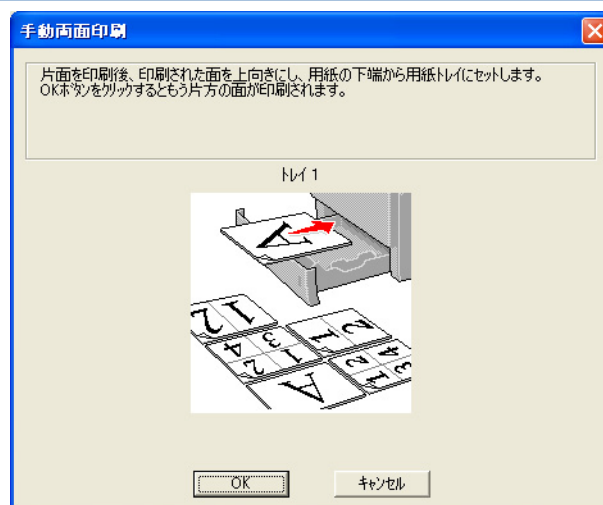
メモ 印刷の詳細については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 などを参照してください。

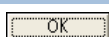
3 本機は、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

メモ 用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙だけを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を上向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

手差しトレイから手動両面印刷する

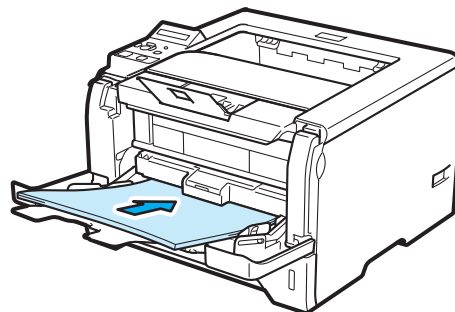
1 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、両面印刷を設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-11 を参照してください。
①［両面印刷 / 製本印刷］から［両面印刷］または［製本印刷］を選択します。
② 両面印刷の設定(X)... をクリックします。
［両面印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。
③［両面印刷］で［手動両面印刷］を選択し、［とじ方］を選択し、必要に応じて［とじしろ］を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、原稿サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。
● 給紙方法：手差し（連続給紙）、手差し（1 枚ずつ給紙）

メモ 印刷の詳細については、「手差しトレイから印刷する」P.4-6 などを参照してください。

3 偶数ページを印刷する面を上にして、手差しトレイに用紙を挿入します

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして手差しトレイに挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

複数のページを 1 枚にまとめて印刷する

この機能は Windows® プリンタードライバーでだけ使用できます。

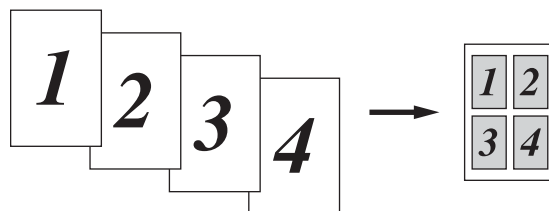
複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

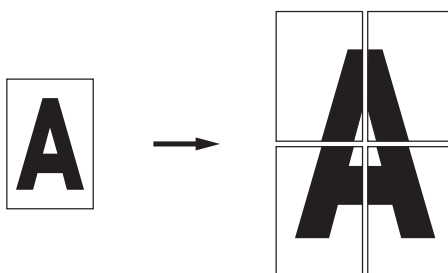
1 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、原稿サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

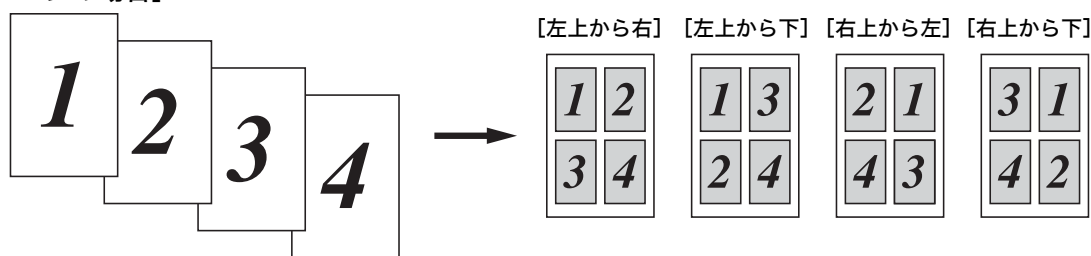
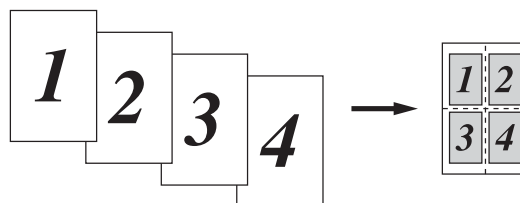
①［レイアウト］から 1 枚にまとめて印刷するページ数（2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

- たとえば、［4 ページ］を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。

［4 ページ］を選択

- ［縦 2 ×横 2 倍］、［縦 3 ×横 3 倍］、［縦 4 ×横 4 倍］、［縦 5 ×横 5 倍］を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
  たとえば、［縦 2 ×横 2 倍］を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。

［縦 2 ×横 2 倍］を選択

②1 枚に複数ページ（2,4,9,16,25 ページ）をまとめて印刷する場合、各ページの並び順を［ページの順序］から選択できます。

- 2 ページの場合は［左から右］、［右から左］、4 ページ以上の場合は［左上から右］、［左上から下］、［右上から左］、［右上から下］の 4 種類のパターンが選択できます。

［4 ページの場合］

③1枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、[仕切り線] から線種を選択します。境界線が必要ないときは、[なし] を選択します。
[4 ページ] を選択、仕切り線 [- - - - -] を選択

2 OK をクリックします。

印刷が開始されます。

印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.4-2 などを参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

スタンプを付けて印刷する

この機能は Windows® プリンタードライバーでだけ使用できます。

ロゴや本文をスタンプとして文書に入れることができます。あらかじめ設定されたスタンプの 1 つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

スタンプを使用した例

透過印刷する場合	透過印刷しない場合
あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、スタンプを設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-13 を参照してください。

①［スタンプを使う］をチェックします。
② 設定(S)... をクリックして、［スタンプ設定］ダイアログボックスを表示させます。
③［スタンプ選択］のリストから印刷するスタンプを選択します。
- リストに表示されているスタンプの設定を変更したいときは、編集(E)... をクリックします。
- 新しくスタンプを作成したいときは、追加(X) をクリックします。
  表示された［スタンプ編集］ダイアログボックスでスタンプを設定・変更します。

④必要に応じて、［透過印刷する］、［袋文字で印刷する］、［スタンプ印刷設定］などを設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、原稿サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ

用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

用紙サイズを変えて印刷する

この機能は Windows® プリンタードライバーでだけ使用できます。

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

たとえば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-13 を参照してください。
①［出力用紙サイズに合わせる］を選択します。
②［印刷用紙サイズ］から用紙サイズを選択します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、原稿サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

手順 1 の②で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。

用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

特殊機能を使って印刷する

この機能は Windows® プリンタードライバーでだけ使用できます。

[その他特殊機能]ダイアログボックス上の各機能を設定しておくと、印刷時に実行して印刷できます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① [その他特殊機能(P)...] をクリックします。
② [その他特殊機能］のリストから設定する項目をクリックします。
　リストの右側に設定内容が表示されます。

- リプリントを使用： P.3-20
- スリープまでの時間： P.3-21
- フォーム設定： P.3-22
- ページプロテクト： P.3-23
- 濃度調整： P.3-23
- 印刷結果の改善： P.3-24

③ 詳細を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、原稿サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

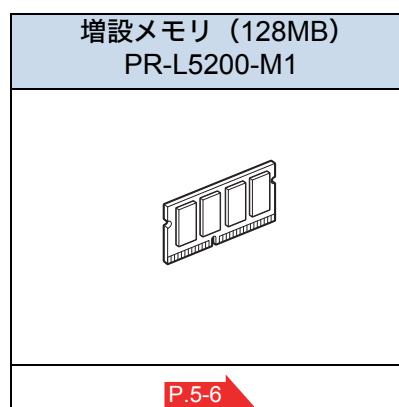
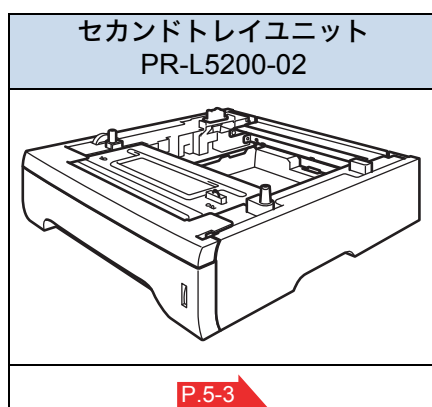
3 印刷を開始します。

用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

第 5 章 オプション製品を使う

取り付けできるオプション

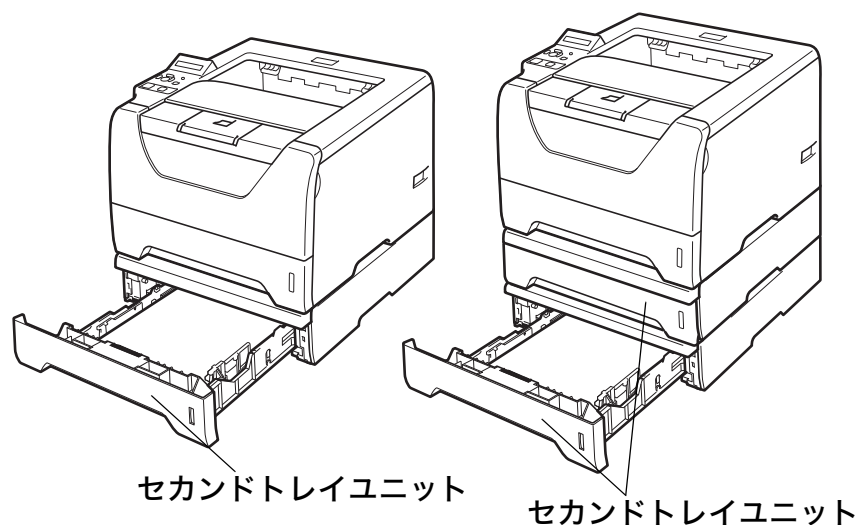
本機には、次のようなオプション製品のアクセサリーがあります。オプション製品を取り付けることで本機の機能をさらに拡張できます。
下表の マークをクリックするとそれぞれの詳しい情報を見ることができます。

セカンドトレイユニット PR-L5200-02	増設メモリ（128MB） PR-L5200-M1
P.5-3	P.5-6

オプション製品は別売品です。
オプション製品は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口でご購入ください。

セカンドトレイユニットを取り付ける

大容量給紙を可能にするオプションのセカンドトレイユニット（PR-L5200-02）を 2 つまで増設できます。

トレイ	セット可能枚数※
標準用紙トレイ	250 枚
手差しトレイ	50 枚
セカンドトレイユニット（PR-L5200-02）	250 枚×2
合計最大給紙枚数	800 枚

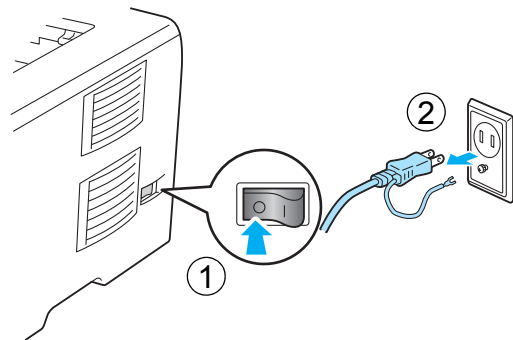
※ P 紙（64g/m^2）

セカンドトレイユニットを購入する場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

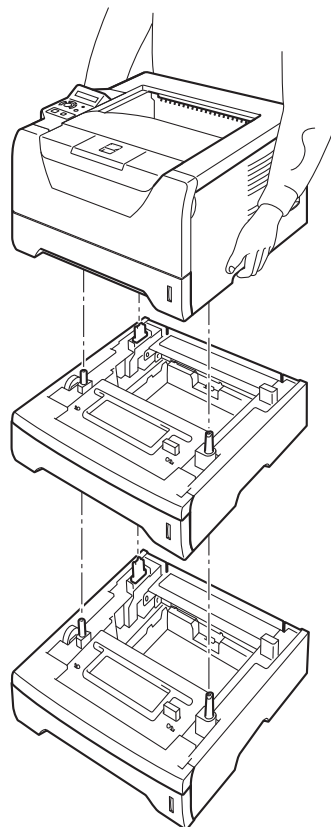
セカンドトレイユニットの取り付け手順

- 取り付け・取り外し・移動の前にプリンターの電源を OFF にして、電源コードを抜いてください。
- セカンドトレイユニットを設置した状態でプリンターを移動する場合は、各カセットから用紙を取り出してからセカンドトレイユニットの左右の取っ手をしっかり持ち、プリンターと一緒に持ち運んでください。また、傾けすぎてセカンドトレイユニットからプリンターが外れないように注意してください。
- プリンターを持ち上げるときは、プリンターの左右の取っ手を両手でしっかり持ち、まっすぐにゆっくりと持ち上げてください。この時、セカンドトレイユニットを引きずることがないよう、プリンターがセカンドトレイユニットのピンから外れていることを確認してください。

1

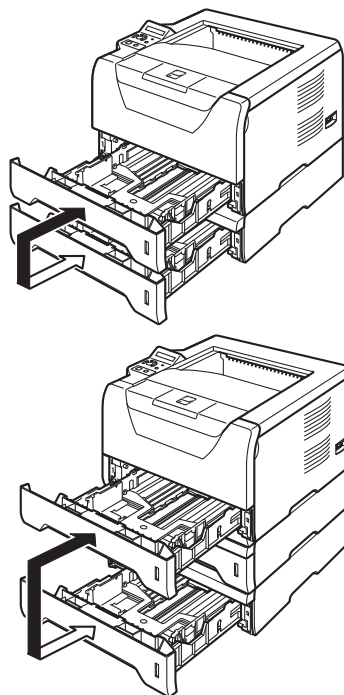
プリンターの電源を切り、インターフェイスケーブルと電源プラグを抜いてください。

2

プリンター本体を両手でしっかり持ち、セカンドトレイユニットのピンがプリンター本体の穴に入るように合わせて、セカンドトレイユニットにはめ込んでください。

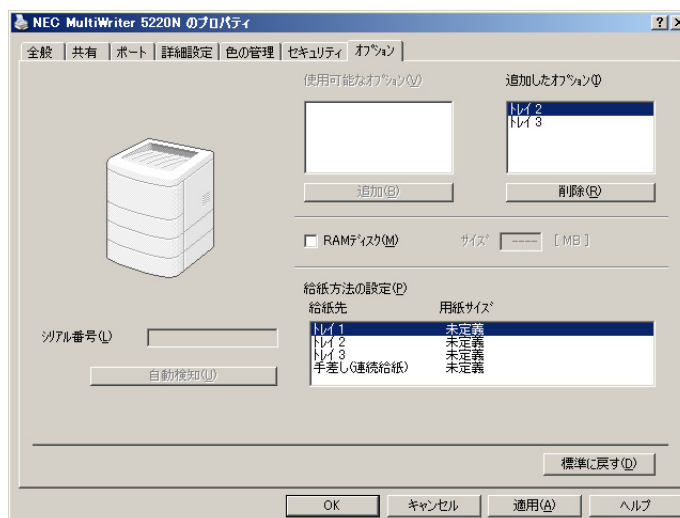
セカンドトレイユニットを２つ取り付ける場合は、最初にセカンドトレイユニットを２つ組み合わせてからプリンターをはめ込んでください。

3

最下段のセカンドトレイユニットからカセットを引き出し、本体付属のカセットと交換してください。

これを行わないと用紙が正しく送られません。

インターフェイスケーブルを接続して電源プラグをコンセントに差し込み、プリンターの電源を入れてください。

4

操作パネルから用紙サイズを設定します。設定方法は、P.2-12 を参照してください。

Windows® XP をお使いの場合、[スタート] から [プリンタと FAX]（Windows® 2000 の場合は [設定] > [プリンタ]、Windows® 7 の場合は [デバイスとプリンター]）をクリックします。お使いのプリンターを選んで右クリックし、[プロパティ] を選択します。ダイアログボックスの [オプション] タブを選択し、[自動検知] をクリックします。セカンドトレイユニットと用紙サイズが検知されたら、[適用] をクリックしてください。（[自動検知] 機能は、プリンターの使用条件によっては利用できない場合があります。その場合には、[使用可能なオプション] からセカンドトレイユニットを選択し、[追加]、[適用] をクリックし、手動でセカンドトレイユニットを追加してください。）

メモリーを増設する

メモリーについて

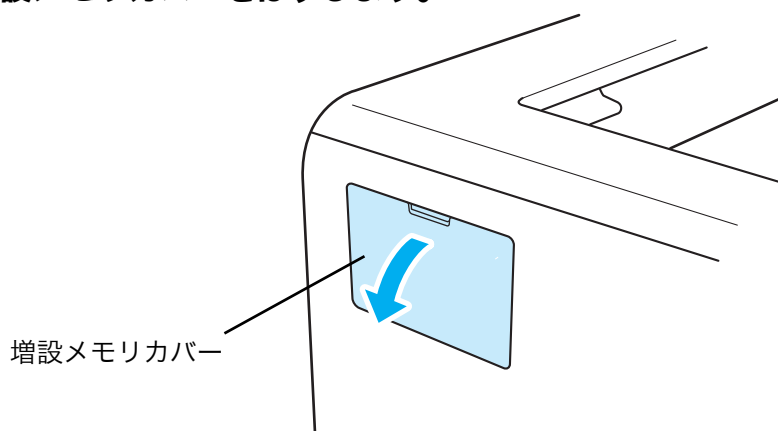
[メモリーフル]のエラーが発生しないように、プリンターメモリーを増設することをお勧めします。

MultiWriter 5220N は 32MB のメモリーを内蔵し、オプションの増設メモリ用のスロットが設けられています。メモリーは、増設メモリ（128MB）（PR-L5200-M1）を取り付けることで、最大 160MB まで増設できます。

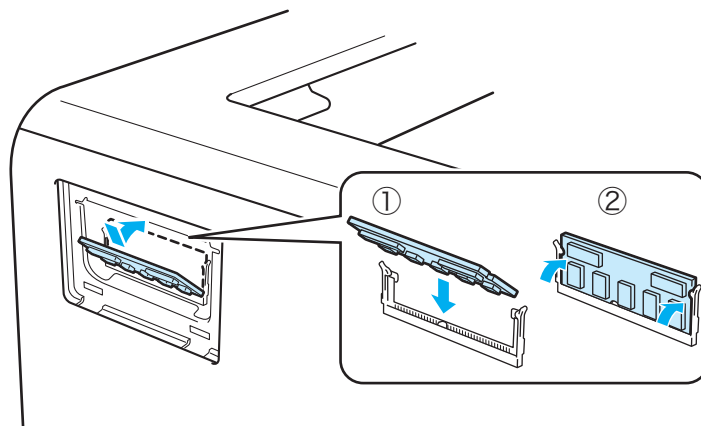
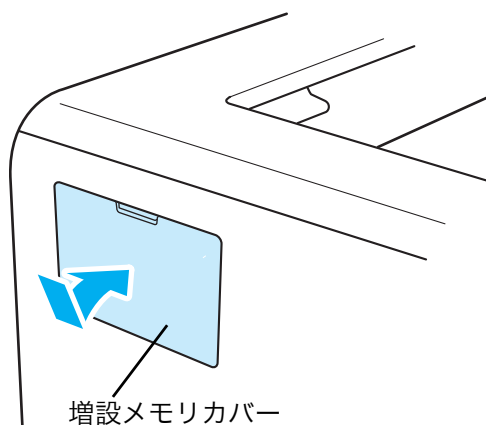
メモリーの増設方法

5 本機の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜きます。また、インターフェイスケーブルを本機から取りはずします。

増設メモリの取り付けや取りはずしをする場合は、必ず事前に本機の電源を OFF にしてください。

6 増設メモリカバーをはずします。

7 増設メモリを開封します。

- 増設メモリの基板は、ほんのわずかな静電気によっても損傷する可能性があります。メモリーチップや基板の表面には絶対に手を触れないでください。
- 増設メモリの取り付け、取りはずし時には、帯電防止用の手首に付けるリストバンドなどを使って、静電気を除去してください。帯電防止用のリストバンドを使用しないときは、スチール製の机や棚などに頻繁に触れて、静電気を除去してください。

8 増設メモリの両端を持ち、増設メモリの凹部をスロットの凸部に合わせ、増設メモリを斜めに差し込み（①）、そしてカチッとはまるまでインターフェイスボードに向かって押し込みます（②）。

9 増設メモリカバーを取り付けます。

10 本機とパソコンをインターフェイスケーブルで接続します。電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチを ON にします。

11 プリンター設定一覧を印刷し、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

プリンター設定一覧の 2 ページ目（PRINT SETTINGS（2/3））の［RAM SIZE］が内蔵メモリーの容量より増えていることを確認してください。

プリンター設定一覧の印刷方法は、「プリンター設定一覧の印刷」P.2-23 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

第6章

メンテナンス

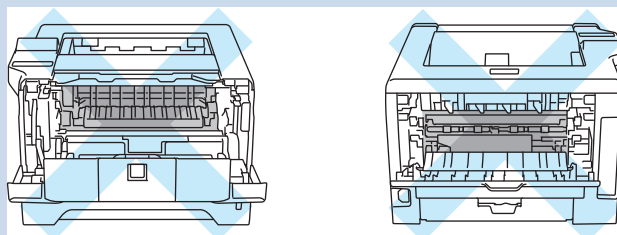
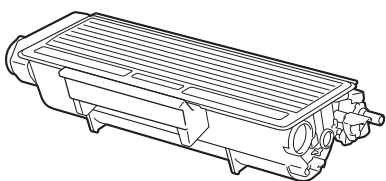
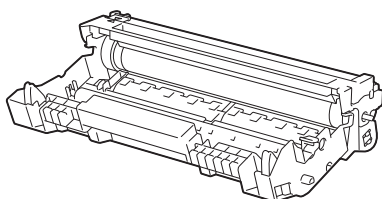
メンテナンス

本機は定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。

警告	
⚠警告	**・消耗品は正しく保管する** 消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。 **・掃除機でトナーを吸い取らない** 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。 **・トナーカートリッジを火の中に投げ入れない** トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

注意	
⚠注意	**・トナーカートリッジは、幼児の手の届かない場所に保管する** ドラムユニットやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。 **・トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない** ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。 **・トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置** 次の事項に従って、応急処置をしてください。 ・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 ・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 ・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 ・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。 **・高温注意** プリンターのカバーを開けて作業をする場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷する恐れがあります。

消耗品の交換や本機を清掃する場合は、以下の点に注意してください。

- 本機を使用した直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面カバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

消耗品の交換

● 消耗品

弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジをご使用ください。
消耗品のご注文は、本製品をお買い求めの販売店、またはサポート窓口にご連絡ください。

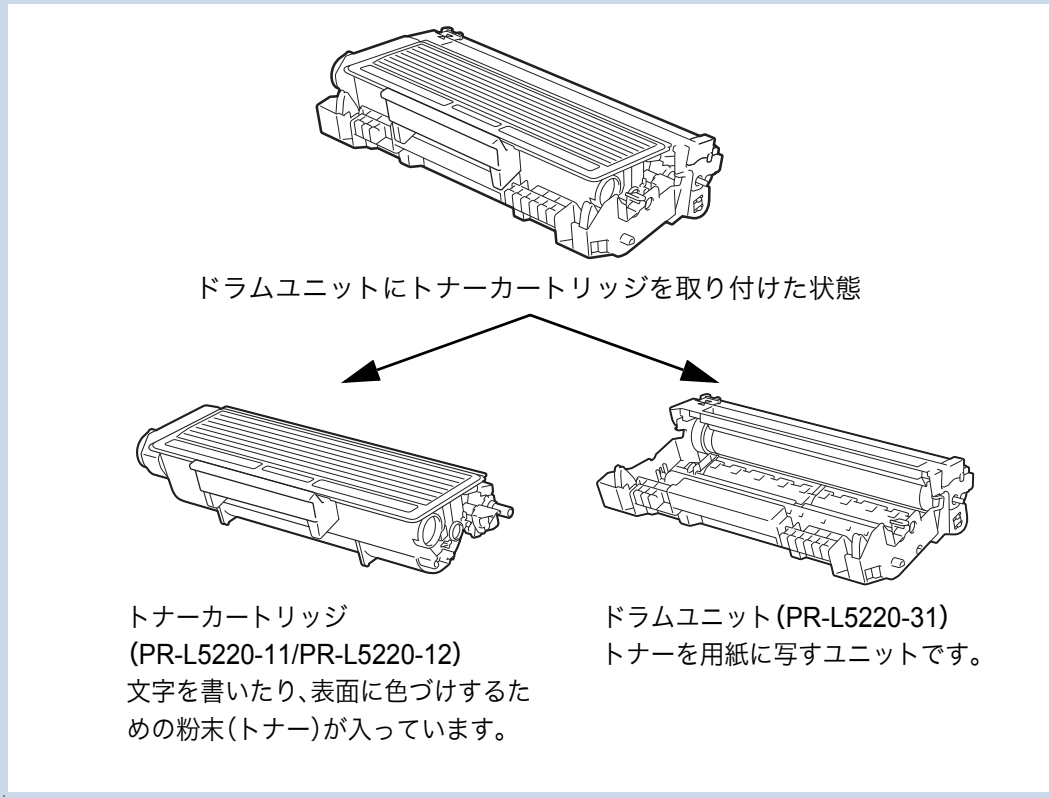
各消耗品の商品コードは次のとおりです。

トナーカートリッジ（PR-L5220-11/PR-L5220-12）	ドラムユニット（PR-L5220-31）
印刷可能ページ数：約 3,000 ページ※1（PR-L5220-11） 印刷可能ページ数：約 8,000 ページ※1（PR-L5220-12）	印刷可能ページ数：約 25,000 ページ※2
液晶ディスプレイの表示 ［トナー コウカン］	液晶ディスプレイの表示 ［ドラム コウカン］
P.6-5	P.6-11

※1　JIS X6931*（ISO/IEC 19752）に基づく公表値です。
実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
* JIS X6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。

※2　A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合。使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

トナーカートリッジとドラムユニットについて

本機では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量が少なくなったり、ドラムユニットが使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品だけを交換してください。

分離のしかたについては、「トナーカートリッジを交換する」P.6-6、または「ドラムユニットを交換する」P.6-12を参照してください。

●使用済み消耗品の回収

ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジやドラムユニットは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジやドラムユニットは捨てずに、EP カートリッジ回収センターに直接お送りいただくか、お買い求めの販売店、またはサービス窓口までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジまたはドラムユニットの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

・トナーカートリッジ、およびドラムユニット回収に関する Web ページ
http://www.nec.co.jp/eco/ja/business/recycle/ep/

・回収ご依頼の連絡先　:EP カートリッジ回収センター
電話　:　0120-30-6924
FAX　:　0120-30-8049

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

トナーカートリッジ

トナーカートリッジの交換時期は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書をA4の用紙に片面印刷した場合、本機に付属のトナーカートリッジ(PR-L5220-11)で約3,000ページ、トナーカートリッジ(PR-L5220-12)では約8,000ページ※1の印刷が可能です。

※ 1　印刷可能ページ数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能ページ数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー残りわずかメッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージを表示します。

ﾄﾅｰ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ

このメッセージは、トナーが完全になくなる前に交換するよう、事前にお知らせをしています。印刷中断などの不便が起きないように、トナーカートリッジの買い置きをお勧めします。
トナーが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを用意してください。
「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。

トナー交換メッセージ

液晶ディスプレイに次のように表示された場合は、トナーカートリッジを交換してください。

ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ

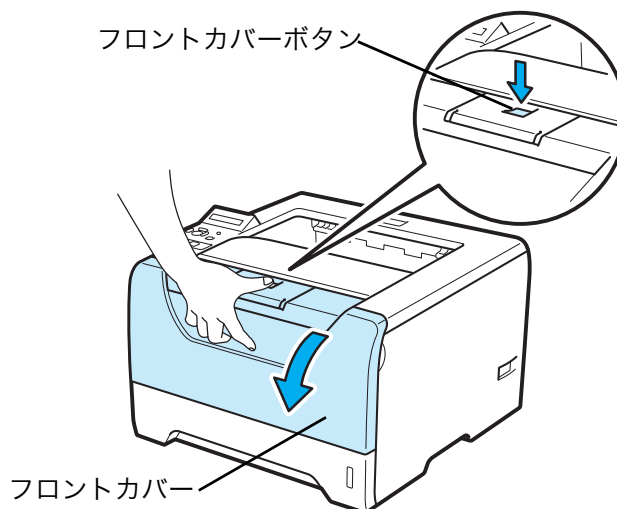
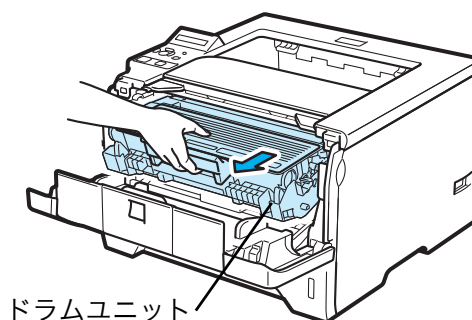
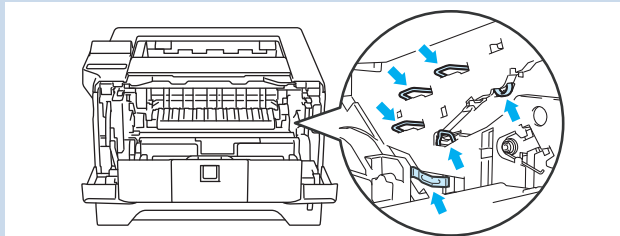
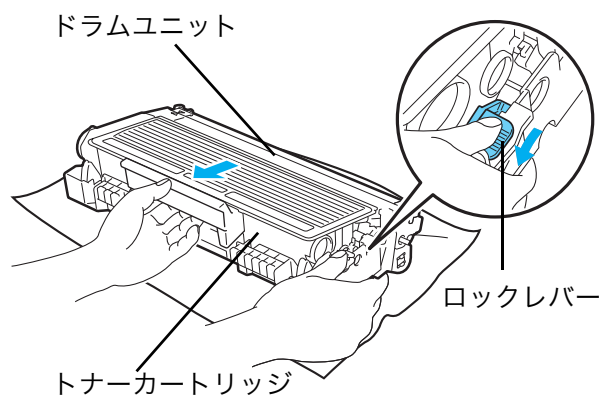
トナー切れの状態では印刷できません。

トナーカートリッジを交換する

⚠警告	**掃除機でトナーを吸い取らない** 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。

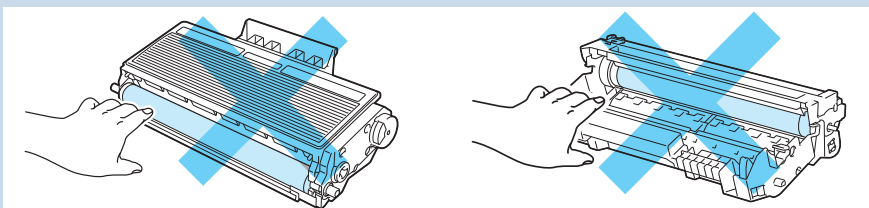
- 本機は、純正消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。
- トナーカートリッジを交換するときは、本機を清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.6-15 を参照してください。
- トナーカートリッジを購入する際は、お買い求めの販売店または、サービス窓口までご連絡ください。

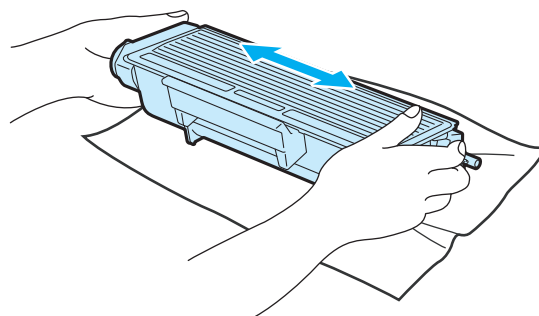
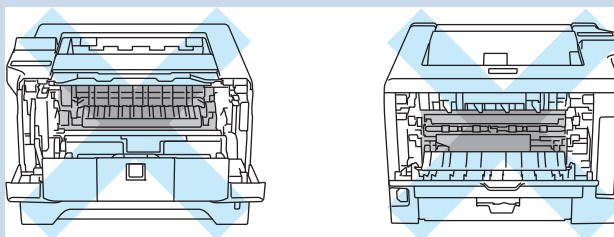
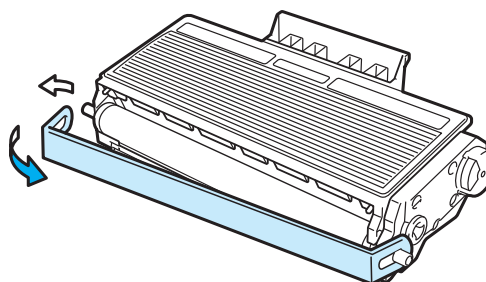
1 本機の電源スイッチが ON になっていることを確認し、フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

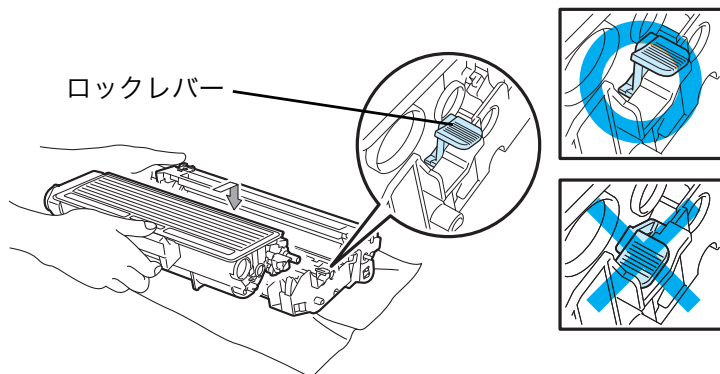
本機の電源スイッチが OFF の場合は、電源スイッチを ON にします。

2 ドラムユニットを取り出します。

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取りはずします。

⚠警告	**トナーカートリッジを火の中に投げ入れない** トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

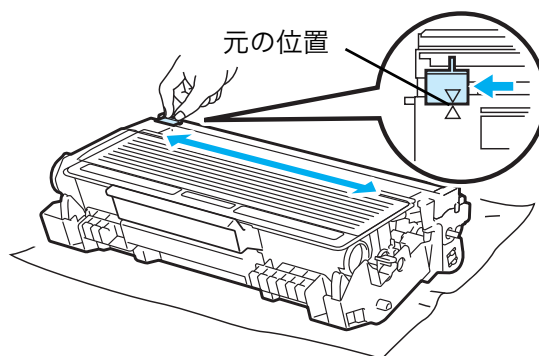
⚠注意	**トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない** ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

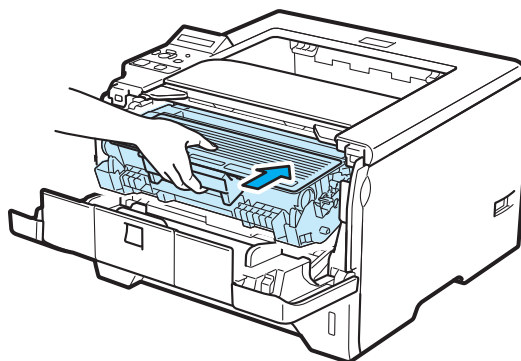
印刷品質の劣化を防止するため、下図のブルーの部分には触れないでください。

メモ

- 回収したトナーカートリッジおよびドラムユニットは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジおよびドラムユニットは適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラムユニットの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。

4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 〜 6 回ゆっくりと振ります。

- 新しいトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの品質が劣化します。
- ドラムユニットは強い直射日光または室内光線にさらすと損傷する場合があります。
- 保護カバーをはずしたトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。また、印刷品質の劣化を防止するため、下図のグレーの部分には触れないでください。

5 保護カバーをはずします。

6 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットからはずれる場合があります。

7 ドラムユニットの青色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。

青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8 ドラムユニットを本機に戻します。

9 フロントカバーを閉じます。

液晶ディスプレイに［インサツデキマス］と表示されるまで、そのままお待ちください。途中で本機の電源スイッチを OFF にしたり、フロントカバーを開けたりすると、新しいトナーを検知できない場合があります。

ドラムユニット

ドラムユニットの交換時期は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（1回に1ページ印刷時）をA4の用紙に片面印刷した場合、約25,000ページの印刷が可能です。

- ドラムユニットの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷ページ数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニット寿命は約 25,000 ページです。実際のドラムユニットの印刷可能ページ数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能ページ数を保証することはできません。
- 本機は、純正消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。
- ドラムユニットを購入する際は、お買い求めの販売店または、サービス窓口までご連絡ください。

ドラムユニットの状態を確認する

まもなくドラム交換メッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージを表示します。

```
ﾏﾓﾅｸ ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ
```

このメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの交換時期が近づいています。印刷品質が劣化するおそれがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをお勧めします。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。

ドラム交換メッセージ

液晶ディスプレイに次のように表示された場合は、ドラムユニットを交換してください。

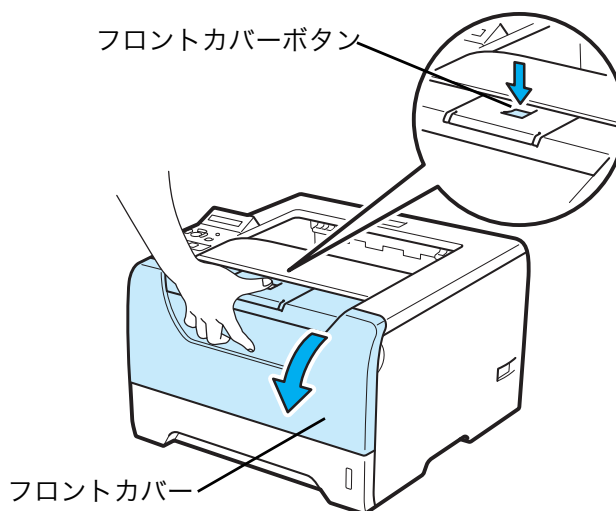
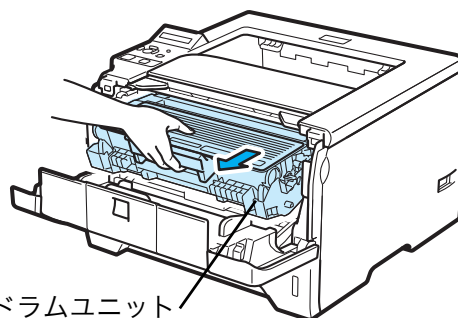
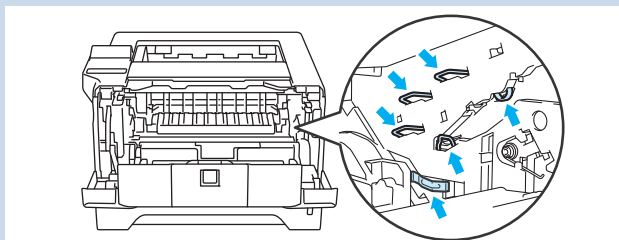
```
ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ
```

ドラムユニットを交換する

- 内部にトナーが残っている場合がありますので、ドラムユニットの取りはずしには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、本機を清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.6-15 を参照してください。

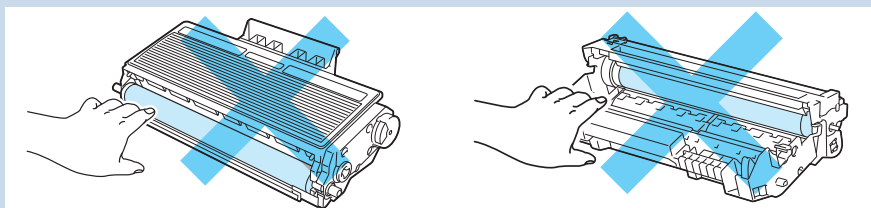
新品のドラムユニットに交換したときは､次の手順に従ってドラムカウンタをリセットする必要があります。

1 本機の電源スイッチが ON になっていることを確認し、フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

本機の電源スイッチが OFF の場合は、電源スイッチを ON にします。

2 ドラムユニットを取り出します。

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取りはずします。

⚠注意	**トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない** ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

印刷品質の劣化を防止するため、下図のブルーの部分には触れないでください。

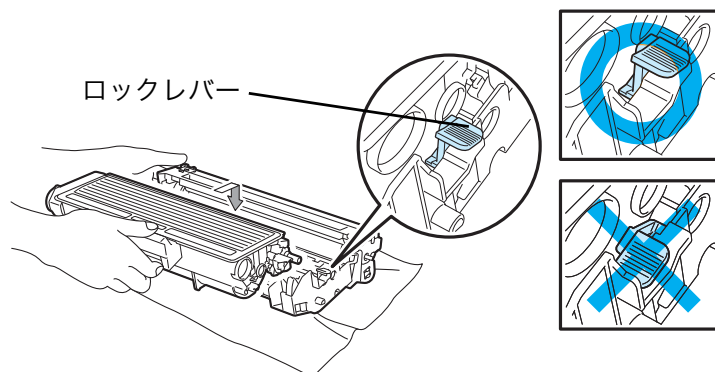
メモ

- 回収したトナーカートリッジおよびドラムユニットは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジおよびドラムユニットは適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラムユニットの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。

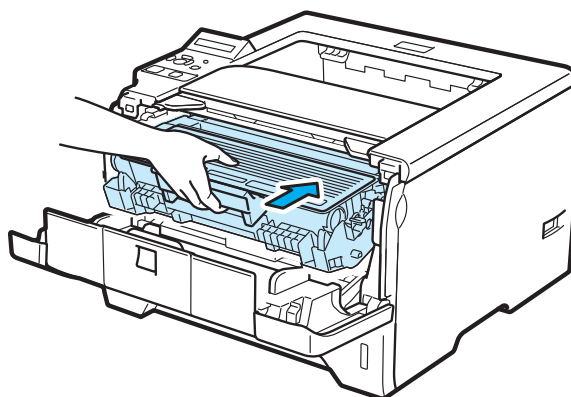
4 新しいドラムユニットを開封します。

ドラムユニットは本機に取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから直射日光または強い室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

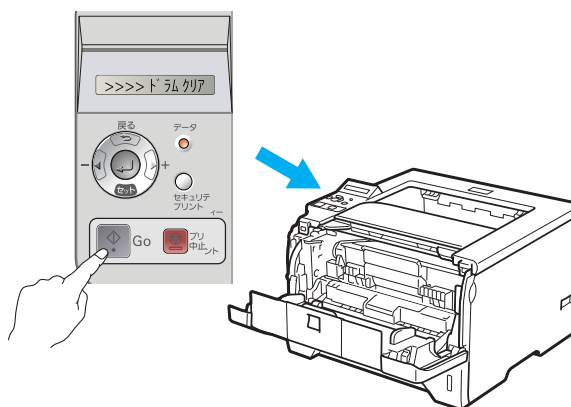
5 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、青色のロックレバーが自動的に上がります。

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットからはずれる場合があります。

6 ドラムユニットを本機に戻します。

7 ドラムカウンタをリセットします。

①液晶ディスプレイに［>>>> ドラム クリア］が表示されるまで を押したままの状態にします。

>>>> ﾄﾞﾗﾑ ｸﾘｱ

② を離します。

8 フロントカバーを閉じます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
ｵﾌﾟｼｮﾝ
メンテナンス
トラブルシューティング
ｻｰﾋﾞｽ
付録
索引

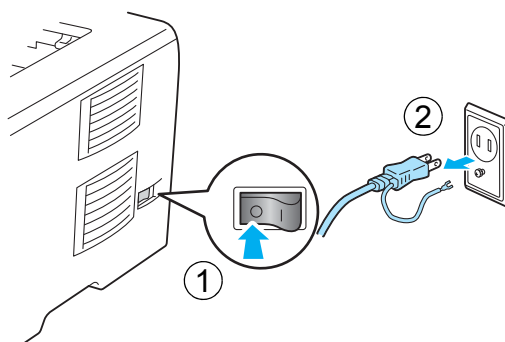
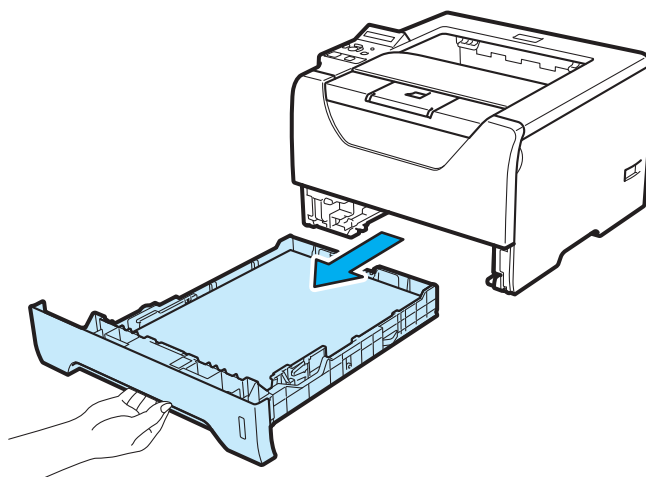
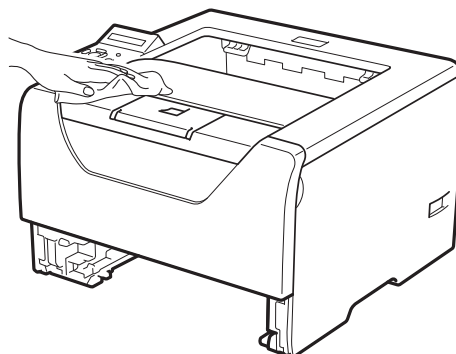
クリーニング

乾いた柔らかい布で本機の外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、本機内部とドラムユニットを清掃します。

本機外部をクリーニングする

⚠警告	**スプレータイプのクリーナーは使用しない** プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

- クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本機の表面に損傷を与えます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。本機およびドラムユニットに損傷を与えたり、火災の原因となります。

1 **本機の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

2 **本機から用紙トレイを引き出します。**

3 乾いた柔らかい布で、本機外部の汚れやちりを拭き取ります。

4 乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部のトレイ用紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。

5 乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。

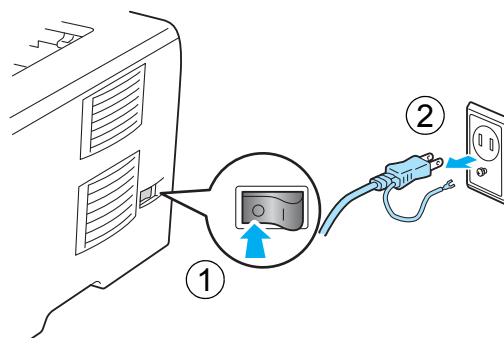
6 用紙トレイを本機に戻します。

7 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチを ON にします。

本機内部をクリーニングする

⚠警告	**スプレータイプのクリーナーは使用しない** プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

⚠注意	・**高温注意** プリンターのカバーを開けて作業をする場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷する恐れがあります。 ・**トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない** ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

1 **本機の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

2 **フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

3 ドラムユニットを取り出します。

- 本機を使用した直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面カバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラスを拭きます。

5 ドラムユニットを本機に戻します。

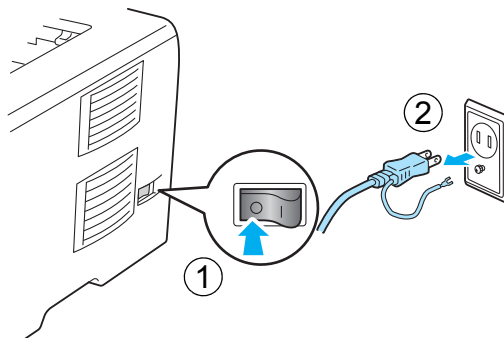
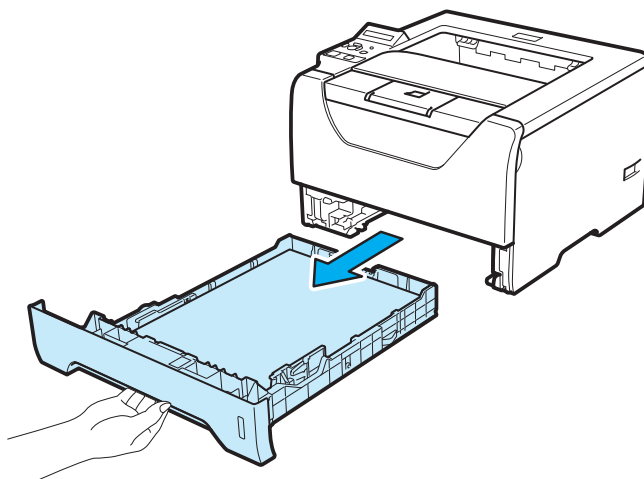
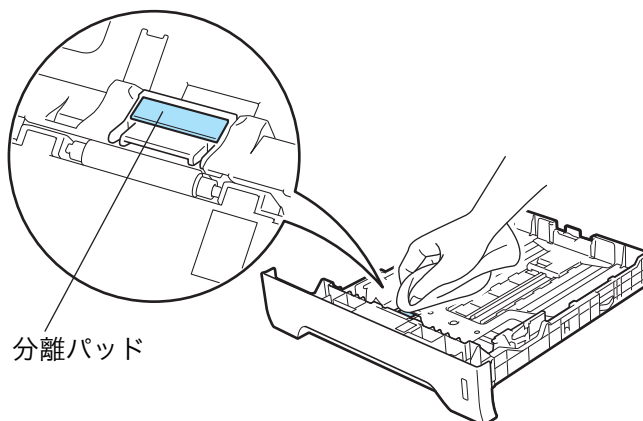
6 フロントカバーを閉じます。

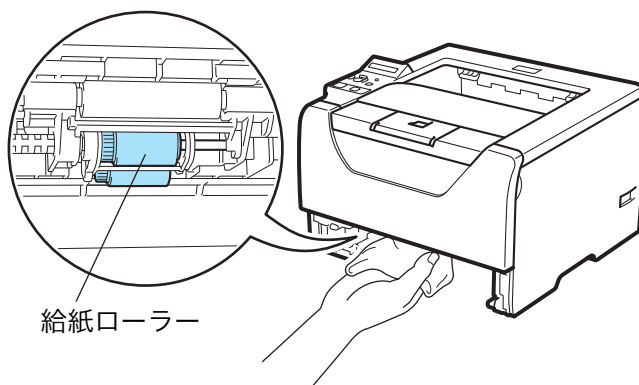
7 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチを ON にします。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーが汚れると、用紙がうまく送られなくなることがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーをクリーニングします。

1 **本機の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

2 **本機から用紙トレイを引き出します。**

3 **水でぬらし固く絞った柔らかい布で、用紙トレイにある分離パッドを拭きます。**

⚠警告	**スプレータイプのクリーナーは使用しない** プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

4 本機内部にある 2 つの給紙ローラーを拭きます。

5 用紙トレイを本機に戻します。

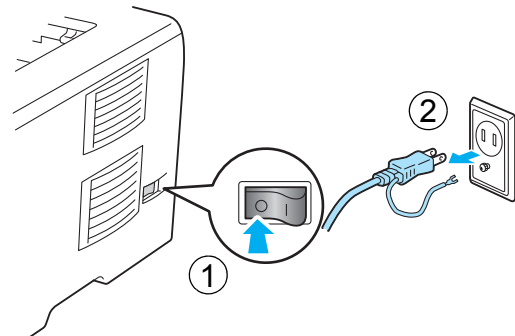
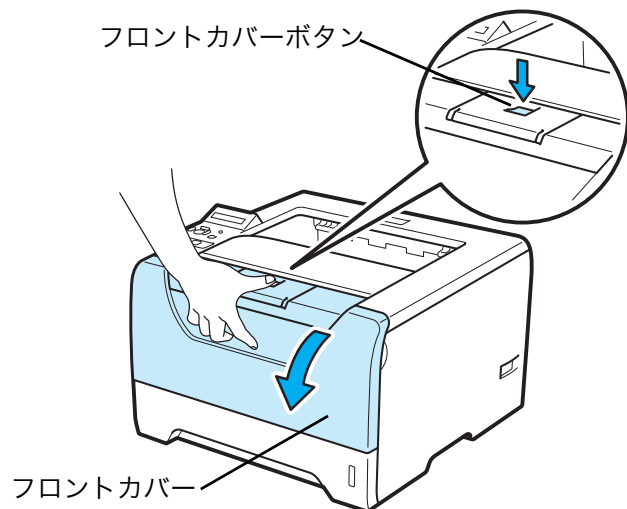
6 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチを ON にします。

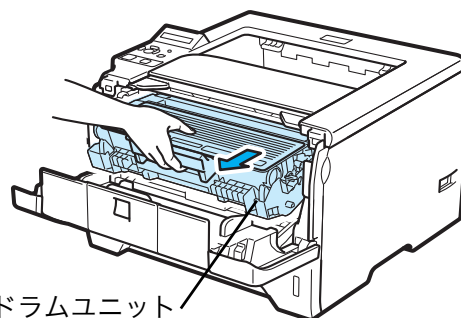
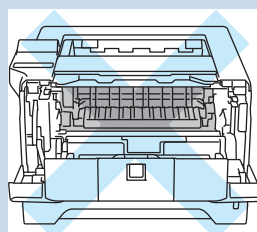
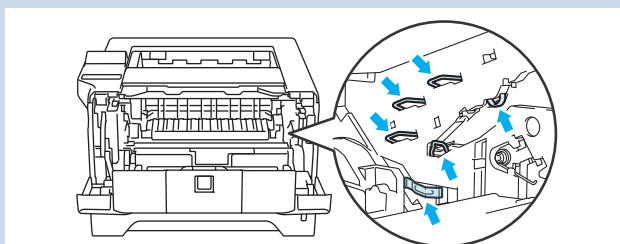
コロナワイヤーをクリーニングする

⚠警告	**スプレータイプのクリーナーは使用しない** プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

⚠注意	・**高温注意** プリンターのカバーを開けて作業をする場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷する恐れがあります。 ・**トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない** ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

次の手順でコロナワイヤーのクリーニングすると､印刷品質が改善される場合があります。

1 **本機の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

2 **フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

3 ドラムユニットを取り出します。

- 本機を使用した直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面カバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 ドラムユニットの青色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。

青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

5 ドラムユニットを本機に戻します。

6 フロントカバーを閉じます。

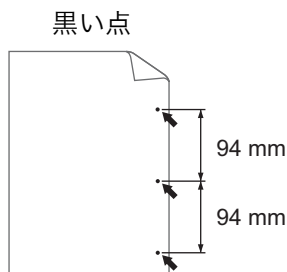
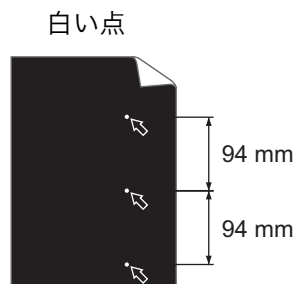
7 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチを ON にします。

ドラムユニットをクリーニングする

印刷した内容に、意図しない「黒い点」や「白い点」が周期的に繰り返される場合、感光ドラム表面に汚れが付着していることがあります。

黒い点

印刷されたページに 94 ミリ周期で黒い点がある

白い点

黒い文章や画像が印刷されたページに 94 ミリ周期で白い点がある

数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、以下の手順に従ってドラムを清掃してください。

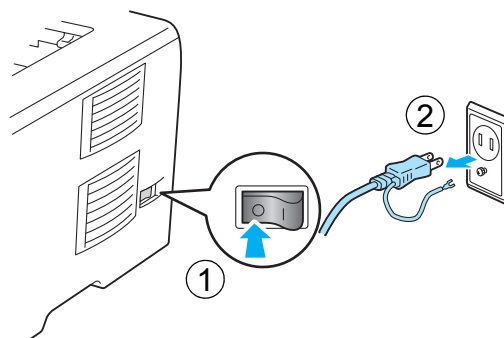
警告

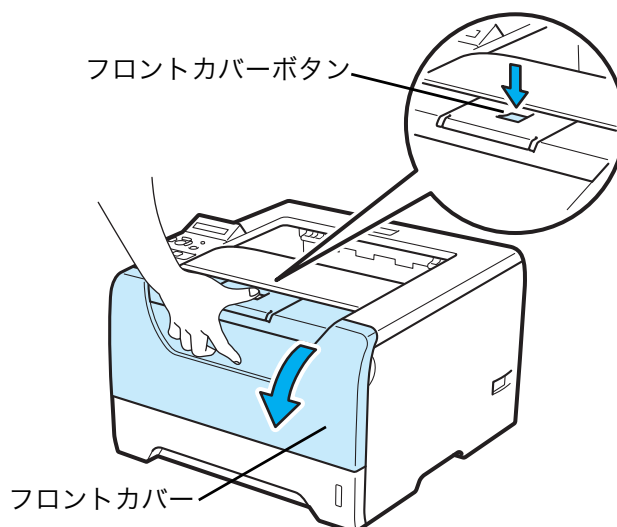
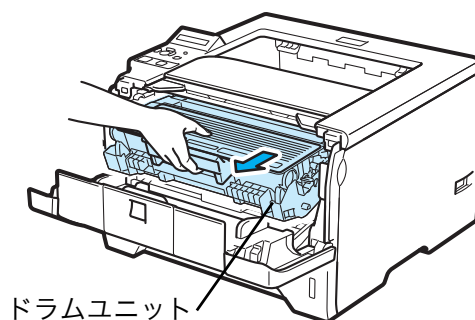
スプレータイプのクリーナーは使用しない
プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

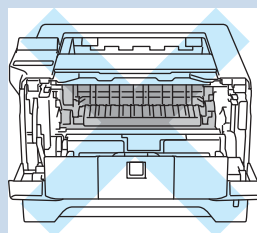
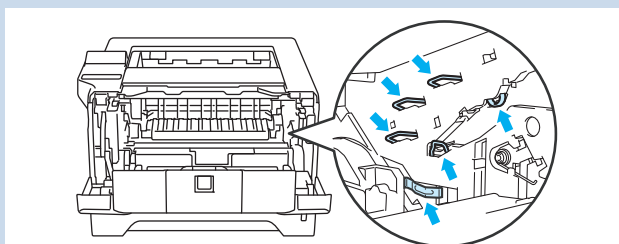
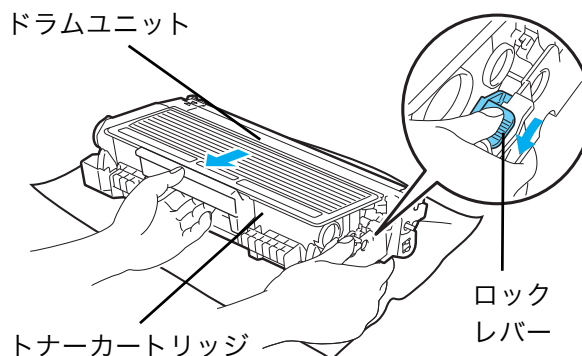
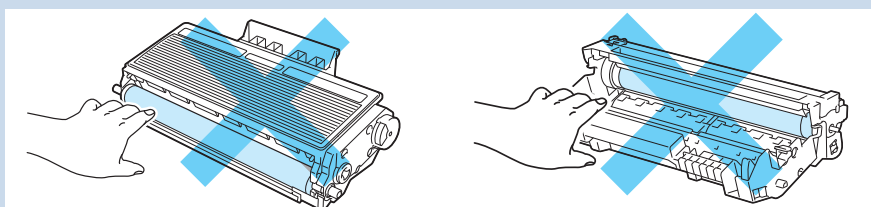
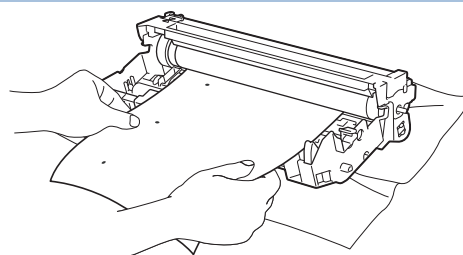
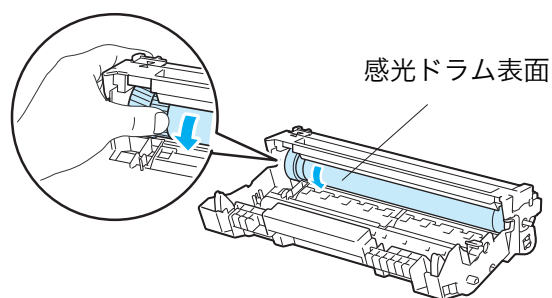
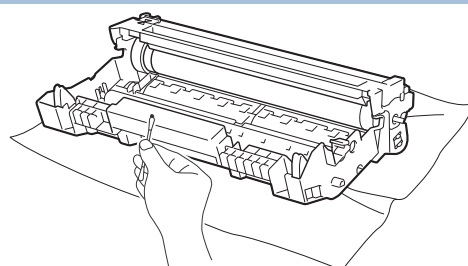
注意

- **高温注意**
  プリンターのカバーを開けて作業をする場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷する恐れがあります。
- **トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない**
  ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

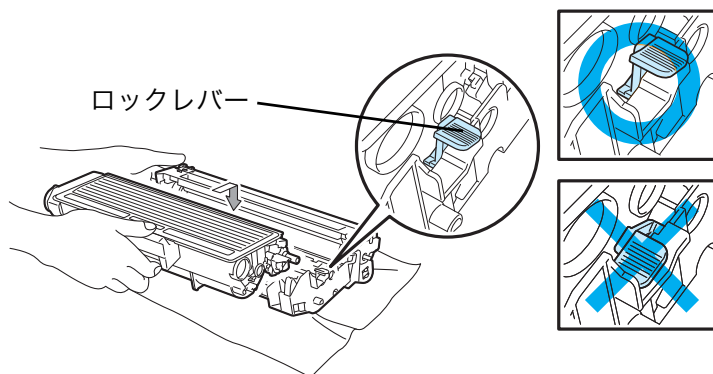
- 内部にトナーが残っている場合がありますので、ドラムユニットの取りはずしには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットをクリーニングするときは、本機を清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.6-15 を参照してください。

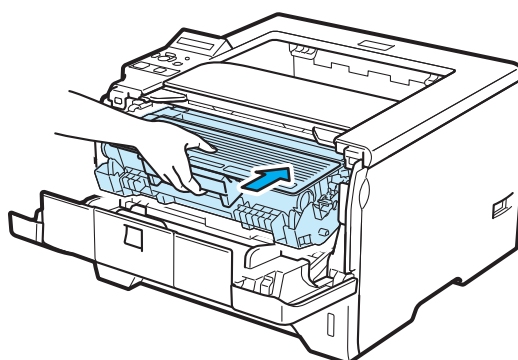
1 **本機の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

2 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

3 ドラムユニットを取り出します。

- 本機を使用した直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面カバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取りはずします。

印刷品質の劣化を防止するため、下図のブルーの部分には触れないでください。

5 印刷サンプルをドラムユニットの前に置き、点が出る位置を確認します。

6 ドラムユニットギアを手で回し、感光ドラム表面にのりがついている場所を手前にもってきます。

7 ドラム上の汚れの場所と、印刷サンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れやのりが取れるまで綿棒で拭き取ります。

感光ドラムの表面を清掃する際は、先の尖ったものは使用しないでください。

8 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、青色のロックレバーが自動的に上がります。

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットからはずれる場合があります。

9 ドラムユニットを本機に戻します。

10 フロントカバーを閉じます。

11 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチを ON にします。

有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換

NEC 製プリンタでは、その機能・性能を維持するために、印刷ページ数に応じて交換を必要とする部品があり、これを有寿命部品と呼びます。

メンテナンス部品の交換時期になった場合、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。印刷品質を保持するためには、保守部品を定期的に交換する必要があります。下表に示すページ数を印刷した後、下表の部品を交換することが必要です。

メッセージ	内容	概算交換時期	保守部品交換の詳細
PFキットMPコウカン	手差しトレイ用の給紙キット※1 を交換してください。	50,000 ページ※3	お買い求めの販売店、またはサービス窓口へ、ご連絡ください。
PFキット1コウカン	100K キット（L5220N）※2 を交換してください。	100,000 ページ※3	
テイチャクキコウカン			
レーザースキャナーコウカン			
PFキット2コウカン	トレイ 2 用の給紙キット※1 を交換してください。	100,000 ページ※3	
PFキット3コウカン	トレイ 3 用の給紙キット※1 を交換してください。	100,000 ページ※3	

※1 給紙キットの構成部品は、給紙ローラー、分離パッド、スプリングです。
※2 100Kキット（L5220N）とは、定着ユニット、レーザーユニット、給紙キットを示します。
※3 本機の印刷ページ数は、プリンター設定一覧で確認できます。
「プリンター設定一覧の印刷」P.2-23 を参照してください。
実際の印刷ページ数は印刷ジョブの種類や使用する用紙によって異なります。上表の数字は一般的なビジネス文書をA4サイズの用紙に片面印刷した場合で算出されています。

第 7 章 トラブルシューティング

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。

それでも問題が解決しないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

はじめに以下の項目をご確認ください：

- 電源プラグが正しく差し込まれているか、本機の電源スイッチが ON になっているか。
- すべての保護部材が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムユニットが正しく装着されているか。
- フロントカバーと定着ユニットカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか。
- 本機とパソコンがインターフェイスケーブルで正しく接続されているか。
- パソコンが正しいプリンターのポートに接続されているか。
- 正しいプリンタードライバーがインストールされ、選択されているか。

本機が印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は以下の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

ランプが点灯または点滅している

「ランプ」を参照してください。 P.2-2

ステータスモニターにエラーメッセージが表示される

「ステータスモニターのメッセージ一覧」を参照してください。 P.7-8

エラーメッセージが表示される

「液晶ディスプレイのエラーメッセージ」を参照してください。 P.7-3

エラーメッセージが印刷される

「印刷によるエラーメッセージ一覧」を参照してください。 P.7-10

用紙のトラブル

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.7-28

紙づまり

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.7-28
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。 P.7-11

その他のトラブル

「その他のトラブル」を参照してください。 P.7-30

印刷するが問題がある：

印刷品質を改善したい

「印刷品質を改善するには」を参照してください。 P.7-21

正しく印刷できない

「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。 P.7-29

その他分からないこと、知りたいことがある：

本機の詳しい仕様が知りたい

「主な仕様」を参照してください。 P.9-2

用語が分からない

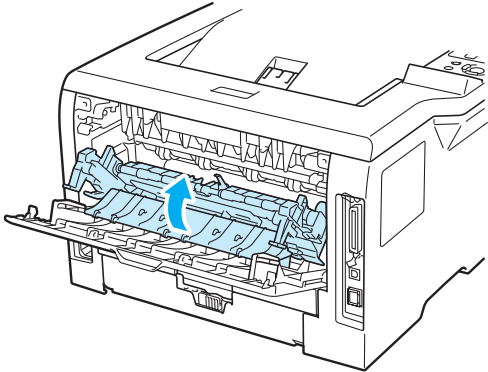
「用語集」を参照してください。 P.9-6

消耗品の型番が知りたい

「消耗品の交換」を参照してください。 P.6-3

消耗品を注文したい

お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

液晶ディスプレイのエラーメッセージ

本書で示した内容以外でのご使用は、本機の機能および性能の保証はできかねますのでご留意ください。

本機の液晶ディスプレイのエラーメッセージは､用紙トレイに次の名称が付けられています。

用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しトレイ	テサシトレイ
セカンドトレイユニット（オプション）	トレイ 2、トレイ 3

液晶ディスプレイのエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
DIMM メモリー エラー	本機の電源を OFF にし、増設メモリをいったん取りはずし、再度正しく取り付けてください。数秒後電源を入れます。再度エラーメッセージが表示された場合は、増設メモリを新しいものに交換してください。 詳細は、「メモリーを増設する」P.5-6 を参照してください。
カミヅマリ XXX	指定された場所からつまった用紙を取り除いてください「紙づまりが起こったとき」P.7-11 を参照してください。
カミナシ XXX	表示された空のトレイに用紙を入れてください。
キオクデバイス フル	RAMDISK サイズが 0MB に設定されています。RAMDISK サイズを増やしてください。または、ジョブを格納する領域がありません。不要なフォームやフォントを削除してください。
サイズ エラー DX	両面印刷に使用できる用紙は、A4 です。プリンタードライバーの設定を確認し、液晶ディスプレイの 2 行目に指示されているトレイに正しいサイズの用紙を入れてください。 ｢使用できる用紙と領域｣P.1-6 を参照してください。
ダウンロード フル	メモリーを増設してください。「メモリーを増設する」P.5-6 を参照してください。
テイチャクカバーオープン	本機の背面カバーの裏側にある定着ユニットカバーを閉じてください。

エラーメッセージ	解決方法
テサシ	液晶ディスプレイに表示された用紙サイズの用紙を手差しトレイに挿入してください。印刷が一時停止になっている場合は、(Go) を押してください。
トナーガ セットサレテイマセン	フロントカバーを開け、トナーカートリッジを挿入してください。「トナーカートリッジ」P.6-5 を参照してください。
トナーヲ ケンチ デキマセン	ドラムユニットを取り出し、再度本機に戻してください。
ドラム エラー	コロナワイヤーを清掃してください。（「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-22 を参照してください。）コロナワイヤーを清掃した後も液晶ディスプレイに同じエラーが表示される場合は、ドラムユニットを新しいものに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。
トレイ ツケスギ	セカンドトレイユニットの最大数は 2 つです。セカンドトレイユニットを取りはずしてください。
トレイ XXX ナシ	本機にトレイ 1 を挿入してください。
バッファ フル	インターフェイス設定を確認してください。
フォント フル	メモリーを増設してください。「メモリーを増設する」P.5-6 を参照してください。
プリントオーバーラン	解像度を下げるか、メモリーを増設してください。「メモリーを増設する」P.5-6 と「印刷品質を改善するには」P.7-21 を参照してください。 ページ保護を正しいサイズにセットしてください。「ページプロテクト」P.3-23 と「操作パネルのモードと設定メニュー」P.2-12 を参照してください。
フロント カバーオープン	本機のフロントカバーを閉じてください。
メモリー フル	メモリーを増設してください。「メモリーを増設する」P.5-6 と「印刷品質を改善するには」P.7-21 を参照してください。
ヨウシサイズフイッチ	プリンタードライバーで選択したトレイに設定した用紙サイズの用紙を用紙トレイまたは手差しトレイに入れて、(Go) を押します。または、操作パネルの トレイサイズ から用紙サイズを選択します。
リョウメン トレイ ナシ	本機の背面カバーを閉じて両面印刷トレイを戻してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

保守メッセージ

エラーメッセージ	解決方法
PF キット 1 コウカン	100K キット（L5220N）※1 について、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へお問合せください。
PF キット 2 コウカン	トレイ 2 用の給紙キット※2 について、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へお問合せください。
PF キット 3 コウカン	トレイ 3 用の給紙キット※2 について、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へお問合せください。
PF キット MP コウカン	手差しトレイ用の給紙キット※2 について、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へお問合せください。
テイチャクキ コウカン	100K キット（L5220N）※1 の交換について、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へお問合せください。
トナー コウカン	「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。
トナー ノコリワズカ	新しいトナーカートリッジを購入し、［トナー コウカン］メッセージが表示される前に準備をしてください。
ドラム コウカン	「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。
マモナク ドラムコウカン	ドラムユニットがまもなく交換時期になります。現在のものと交換するため、新しいドラムユニットを購入してください。「ドラム交換メッセージ」P.6-11 を参照してください。
レーザースキャナー コウカン	100K キット（L5220N）※1 の交換について、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へお問合せください。

※1 100K キット（L5220N）とは、定着ユニット、レーザーユニット、給紙キットを示します。
※2 給紙キットの構成部品は、給紙ローラー、分離パッド、スプリングです。

サービスコールメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
エラー ###	本機の電源を OFF にし、数秒後電源を入れます。問題が解決されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

記載の解決方法に従ってもエラーが解除されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

ステータスモニターの使用方法

ステータスモニターでエラー情報などを通知させることができます。
ステータスモニターは初期設定ではパソコンを起動時に起動する設定になっています。

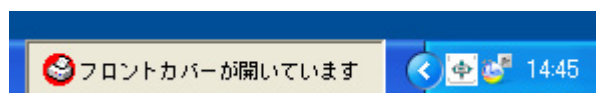
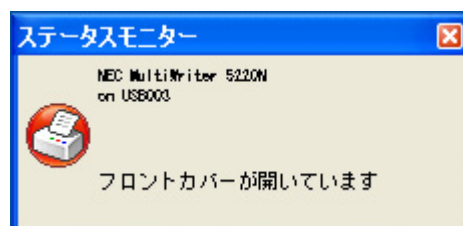
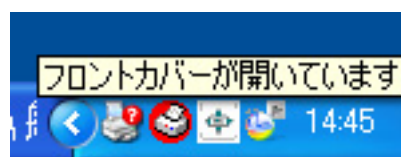
起動方法

1 **［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］>［MultiWriter 5220N］>［ステータスモニター］の順に選択します。**

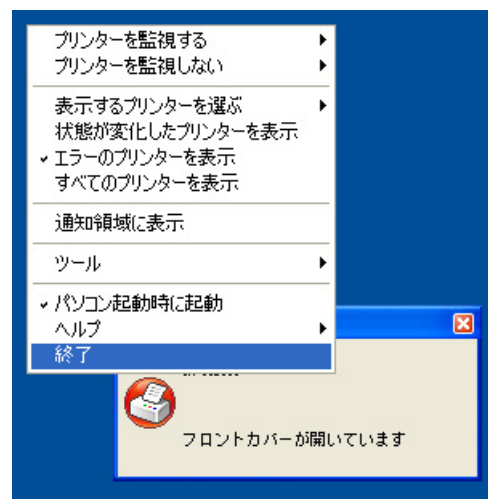
2 **ステータスモニターは次のような方法でメッセージを表示できます。**

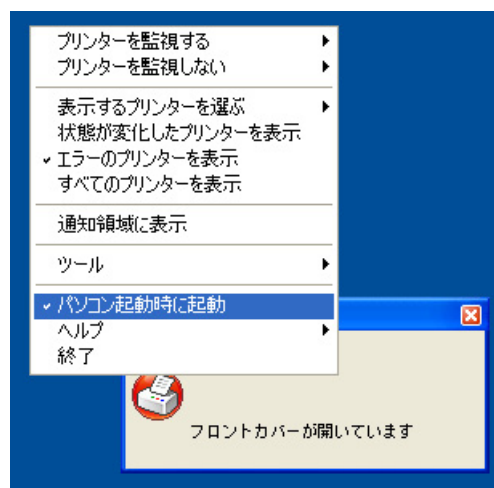
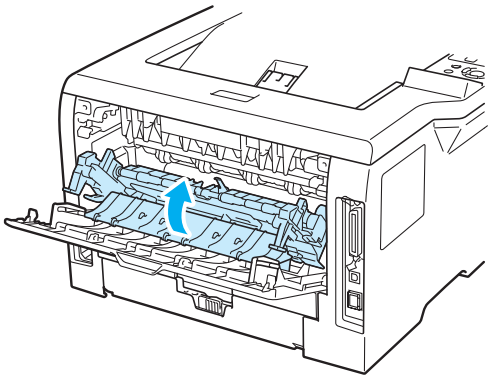
- パソコン起動時は、タスクバー通知領域にアイコンが表示されます。
  アイコンにマウスカーソルを近づけるとメッセージが表示されます。

- アイコンをダブルクリックすると、解決方法が記載された『取扱説明書』の該当ページを表示します。
- アイコンをデスクトップにドラッグすると、デスクトップ上に表示されます。また、アイコンを右クリックすると表示されるメニューでも表示場所を変更できます。

- ステータスモニターをタスクバー上にドラッグすると、タスクバー上にメッセージが表示されます。
  また、ステータスモニター内で右クリックすると表示されるメニューでも、表示場所を変更できます。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

終了方法

ステータスモニター内で右クリックすると表示されるメニューで[終了]をクリックします(右画面)。

ステータスモニターを自動起動しなくする方法

パソコンの起動時に、ステータスモニターを自動起動しなくするには、ステータスモニター内で右クリックすると表示されるメニューで[パソコン起動時に起動]のチェックをはずします。

ステータスモニターのメッセージ一覧

ステータスモニターには本機の問題点が以下の表で示されたように表示されます。表示されたメッセージを参考に適切な処置を行ってください。
「ステータスモニターの使用方法」P.7-6 の手順に従ってステータスモニターを表示してください。

エラーメッセージ	解決方法
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
メモリーが一杯です	• (Go) を押して本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、「ボタンの操作」P.2-4 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 • メモリーを増設してください。「メモリーを増設する」P.5-6 を参照してください。
プリントオーバーラン	• (Go) を押して、本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、(プリント中止) を押してください。「ボタンの操作」P.2-4 を参照してください。 • もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.5-6 を参照してください。 • Windows ドライバーの［ページプロテクト］を［自動］にしてください。「ページプロテクト」P.3-23 をを参照してください。
紙づまりです（XXXX）	表示されている場所からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.7-11 を参照してください。
トナーカートリッジ交換	トナーを新しいものに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。
まもなくトナー交換	トナーの残量が少なくなっています。［トナー交換］が表示されたら交換できるように、新しいトナーカートリッジを準備してください。
トナーを正しくセットしてください	ドラムユニットとトナーカートリッジをいったん取りはずし、再度正しく取り付けてください。
定着ユニットカバーが開いています	背面カバーを開けて定着ユニットカバーを閉じてください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

エラーメッセージ	解決方法
トナーがセットされていません	フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開け、トナーカートリッジを取り付けてください。
ドラム交換	ドラムユニットを新しいものに交換してください。詳細は、「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。
まもなくドラム交換	ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は、「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。
ドラムエラー	「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-22 を参照してください。
両面トレイなし	背面カバーを閉じて、両面印刷トレイを取り付けます。
自動両面用紙サイズエラー	（プリント中止）または（Go）を押してください。 正しいサイズの用紙をセットしてください。または、現在のプリンタードライバーの設定に合う用紙を挿入してください。 自動両面印刷で使用できる用紙サイズは、A4 です。
用紙がありません XXXX 用紙切れ	• 用紙なし、または用紙が用紙トレイに正しく挿入されていません。用紙トレイに用紙がない場合は、新しい用紙を入れてください。 • 用紙トレイに用紙が入っている場合は、用紙がまっすぐになっているか確認してください。用紙が反っているときは、まっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して用紙トレイに戻すと正常に給紙する場合もあります。 • 用紙トレイ内の用紙の枚数を減らしてください。 • ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。詳細は、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタードライバーで設定している用紙サイズと同じサイズの用紙を使用してください。
記憶ディスクがいっぱいです	RAMDISK のサイズが 0 に設定されています。RAMDISK のサイズを増やしてください。また、必要のないフォントを削除してください。
PF キットテサシ交換	お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
PF キット 1 交換	
PF キット 2 交換	
PF キット 3 交換	
ヒーター交換	
レーザーユニット交換	
サービスエラー	液晶ディスプレイの表示を確認してエラーを特定してください。詳細は、「液晶ディスプレイのエラーメッセージ一覧」P.7-3 を参照してください。

記載の解決方法に従ってもエラーが解除されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

印刷によるエラーメッセージ

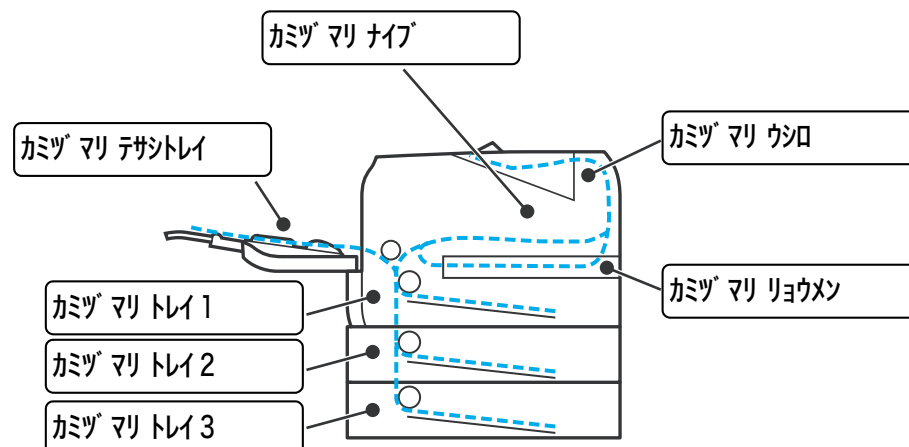
本機に問題が起こった場合、以下の表に示されたようなエラーメッセージを印刷して知らせます。
本機が知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

印刷によるエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	解決方法
メモリーフル	• (Go) を押して、本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、(プリント中止)を押してください。「ボタンの操作」P.2-4 を参照してください。 • 数ページに分けて印刷するか、解像度を下げてください。 • 増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.5-6 を参照してください。
解像度調整	要求された解像度で印刷するためには、文書内の複雑な画像データを減らすか、解像度を下げてください。
Print Overrun	• (Go) を押して、本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、(プリント中止)を押してください。「ボタンの操作」P.2-4 を参照してください。 • もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.5-6 を参照してください。 • Windows® プリンタードライバーの［ページプロテクト］を［自動］にしてください。「ページプロテクト」P.3-23 を参照してください。

紙づまりが起きたときは

紙づまりが起こったとき

紙づまりが起きた場合、本機の操作パネル上の液晶ディスプレイで、どの場所に紙づまりが起こったかを以下のように表示します。

メッセージ	内容	参照ページ
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾃｻｼﾄﾚｲ	手差しトレイで紙づまりが起こっています。	P.7-12
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ1	用紙トレイで紙づまりが起こっています。	P.7-13
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ2	セカンドトレイユニットで紙づまりが起こっています。	P.7-13
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ3	セカンドトレイユニットで紙づまりが起こっています。	P.7-13
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾘｮｳﾒﾝ	両面印刷トレイで紙づまりが起こっています。	P.7-14
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ｳｼﾛ	背面カバー内で紙づまりが起こっています。	P.7-15
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾅｲﾌﾞ	本機内部で紙づまりが起こっています。	P.7-18

どこで紙づまりが起こっているか確認し、つまった用紙を取り除いてください。
紙を取り除いても液晶ディスプレイに紙づまりのメッセージが表示される場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認してください。

すべてのつまった紙を取り除いたら、フロントカバーを開き、閉じてください。
本機は自動的に印刷を再開します。

- 新しく用紙を足す際には、すべての用紙を用紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これは本機が一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。
- 以下の用紙は使用しないでください。
  - 破れ、カール、しわのある用紙
  - 湿った用紙
  - 仕様、規格外の用紙

  詳しくは「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ
印刷
ｵﾌﾟｼｮﾝ
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ
トラブルシューティング
ｻｰﾋﾞｽ
付録
索引

手差しトレイの紙づまり

手差しトレイで紙づまりが起こると、液晶ディスプレイには次のように表示されます。

カミヅマリ テサシトレイ

手差しトレイ内で紙づまりが起こった時は、次の手順で取り除いてください。

1 **手差しトレイからつまった紙を取り除きます。**

2 **フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

3 **ドラムユニットとトナーカートリッジを取りはずします。**

4 **手差しトレイ内部や周辺につまっている用紙を取り除きます。**

5 **ドラムユニットとトナーカートリッジを取り付けます。**

6 **フロントカバーを閉じます。**

7 **紙づまりを防ぐために、用紙をさばきます。**

8 **手差しトレイに用紙を挿入します。**

用紙が適切な位置にセットされており、用紙ガイドの両端にある▼マークより下に収まっていることを確認してください。

印刷が開始されます。

印刷が再開されない場合は、フロントカバーを開け閉めするか (Go) を押してください。

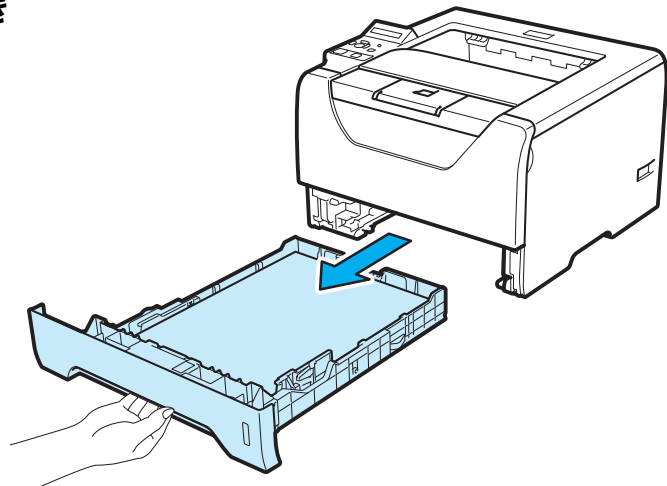
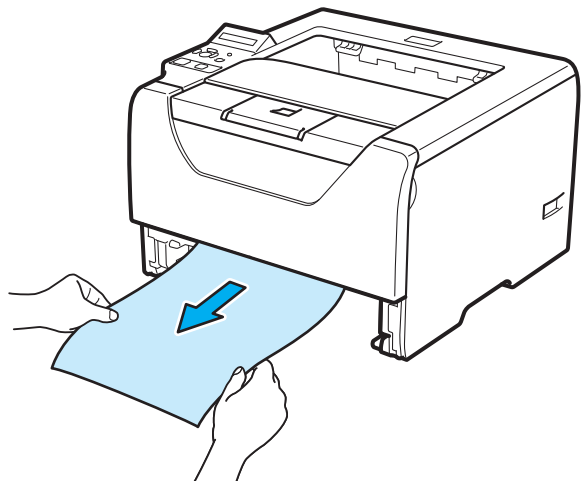
用紙トレイ / セカンドトレイユニットの紙づまり

本機の液晶ディスプレイのエラーメッセージは、用紙トレイに次の名称が付けられています。

用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
セカンドトレイユニット	トレイ 2、トレイ 3

カミヅ マリ トレイ1　カミヅ マリ トレイ2　カミヅ マリ トレイ3

用紙トレイ / セカンドトレイユニットで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1 **本機から用紙トレイを完全に引き出します。**

2 **つまった用紙を取り除きます。**

3 **用紙トレイを本機に戻します。**

用紙が適切な位置にセットされており、用紙ガイドの両端にある▼マークより下に収まっていることを確認してください。

印刷が開始されます。

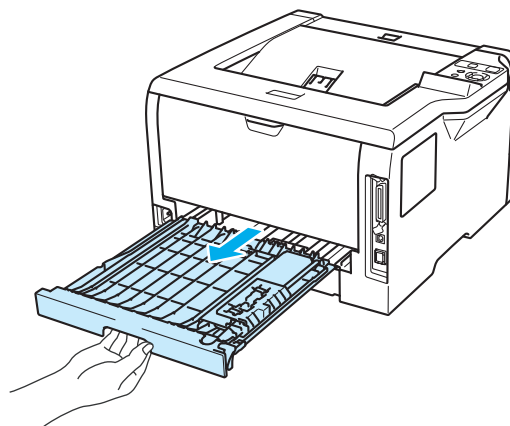
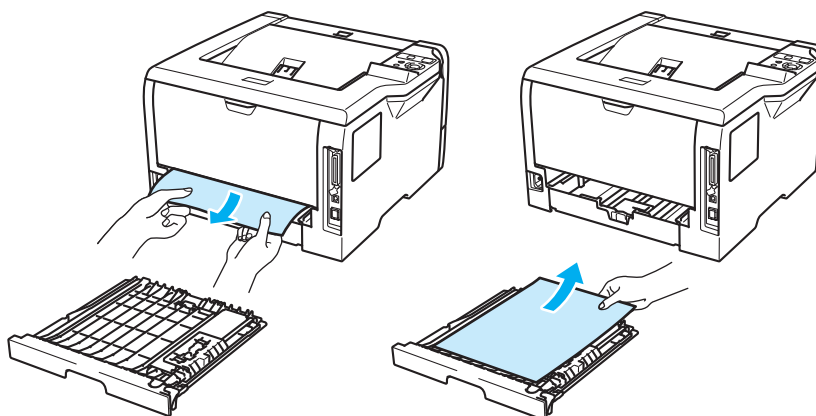
- 印刷が再開されない場合は、フロントカバーを開け閉めするか （Go）を押してください。
- セカンドトレイユニットから用紙が給紙されている最中に用紙トレイを引き抜かないでください。引き抜くと紙づまりが起こります。

両面印刷トレイの紙づまり

両面印刷トレイで紙づまりが起こると、液晶ディスプレイには次のように表示されます。

カミヅマリ リョウメン

両面印刷トレイで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1 **本機から両面印刷トレイを完全に引き出します。**

2 **つまった用紙を本機、両面印刷トレイから取り除きます。**

3 **両面印刷トレイを本機に戻します。**

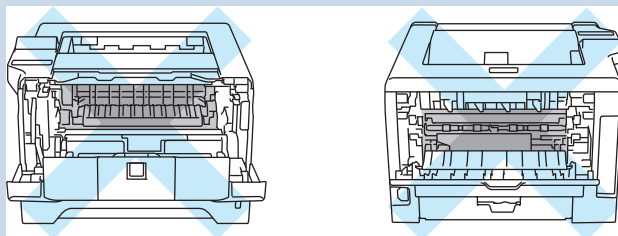
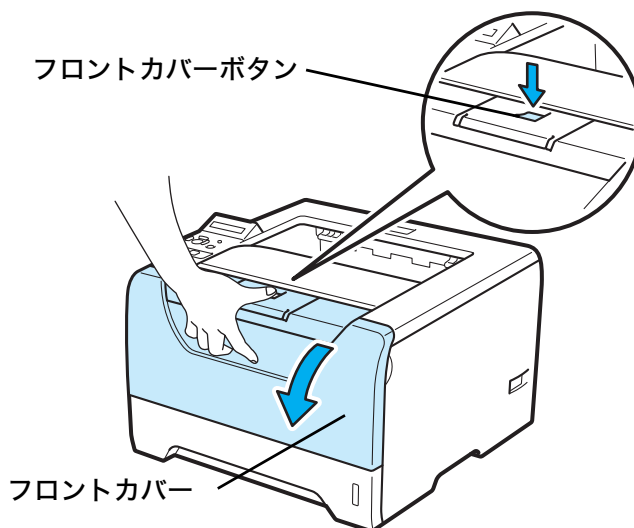
安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

背面カバー内の紙づまり

背面カバー内で紙づまりが起こると、液晶ディスプレイには次のように表示されます。

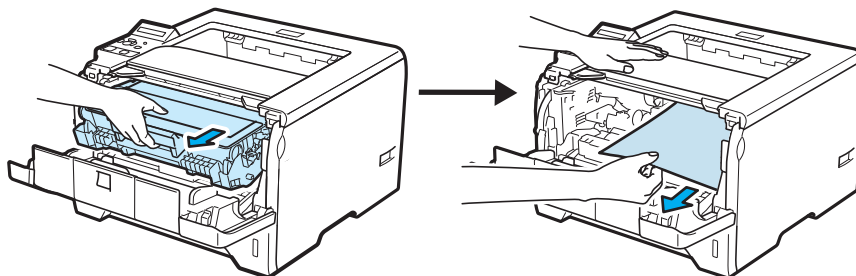
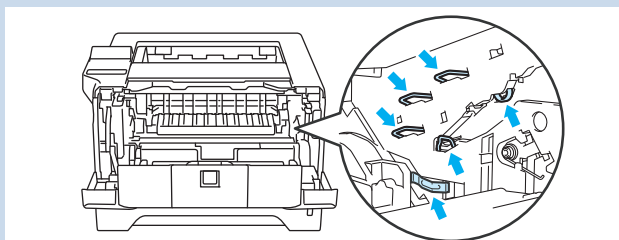
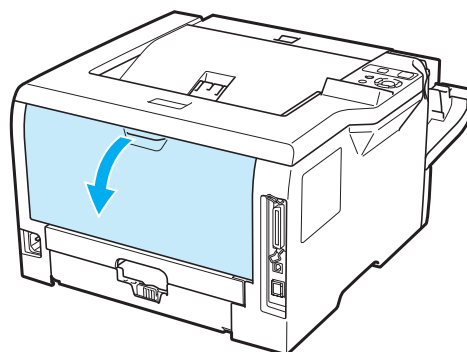
カミヅマリ ウシロ

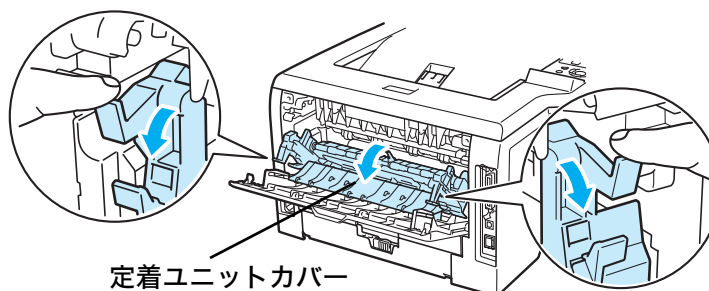
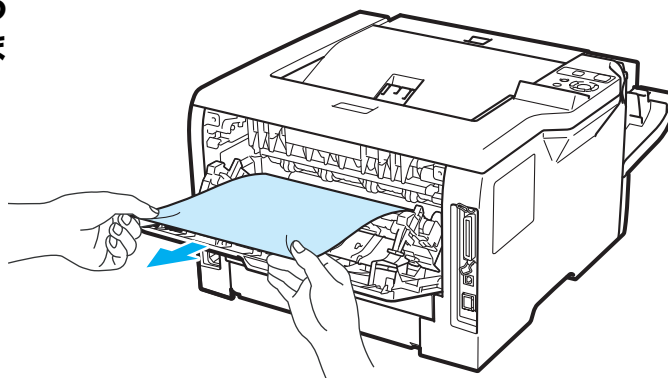
注意	**高温注意** プリンターのカバーを開けて作業をする場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷する恐れがあります。

本機を使用した直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面カバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

背面カバー内で紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1

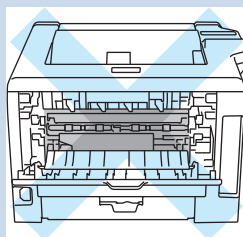
フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

2 ドラムユニットをゆっくり取り出します。

ドラムユニットといっしょにつまった用紙が引き出されます。

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 背面カバーを開けます。

4 左右両側のタブを手前に引いて、定着ユニットカバーを開きます。

5 両手を使って、定着ユニットにつまった用紙をゆっくり取り出します。

注意

高温注意
プリンターのカバーを開けて作業をする場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷する恐れがあります。

本機を使用した直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面カバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

6 ドラムユニットを本機に戻します。

7 フロントカバーと背面カバーをしっかりと閉めます。

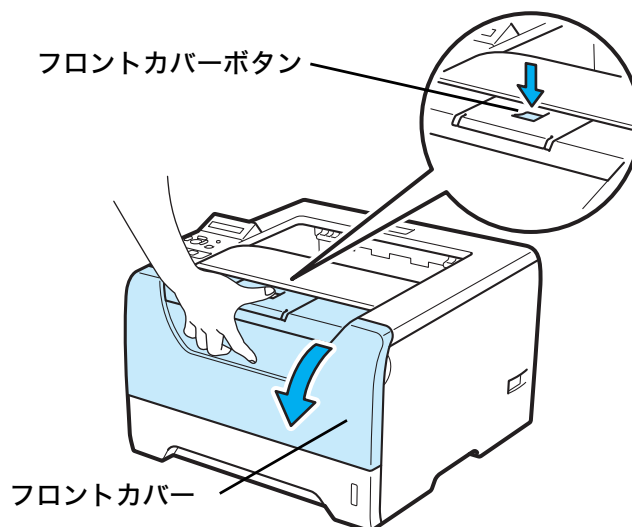
本機内部の紙づまり

本機内部で紙づまりが起こると、液晶ディスプレイには次のように表示されます。

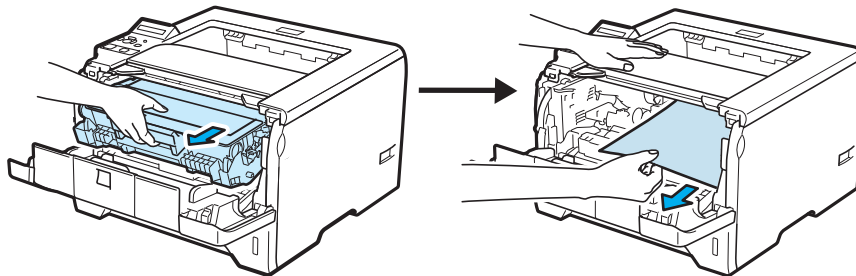
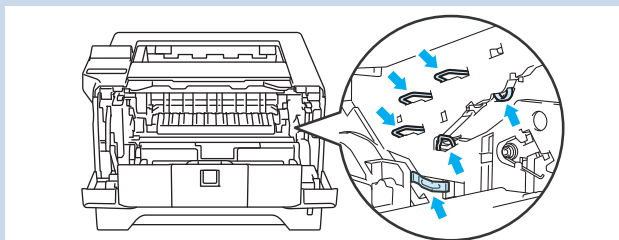
カミヅマリ ナイブ

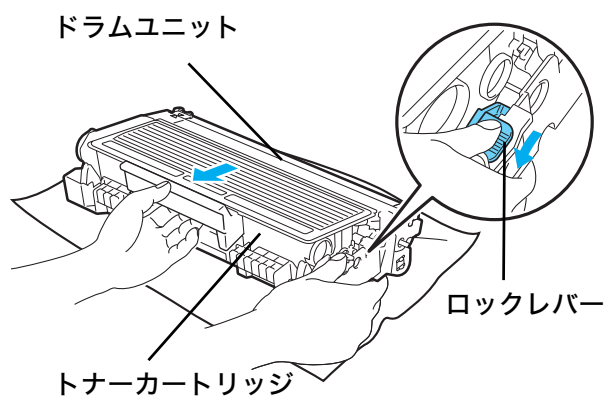
⚠注意	**高温注意** プリンターのカバーを開けて作業をする場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷する恐れがあります。

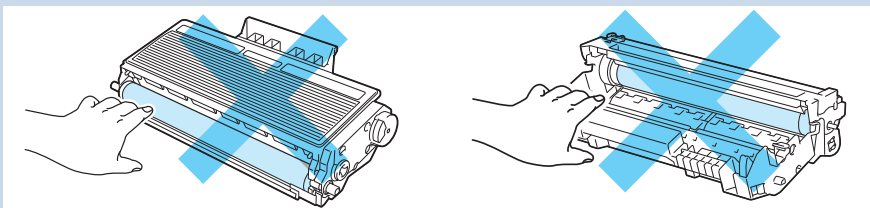
本機を使用した直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面カバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

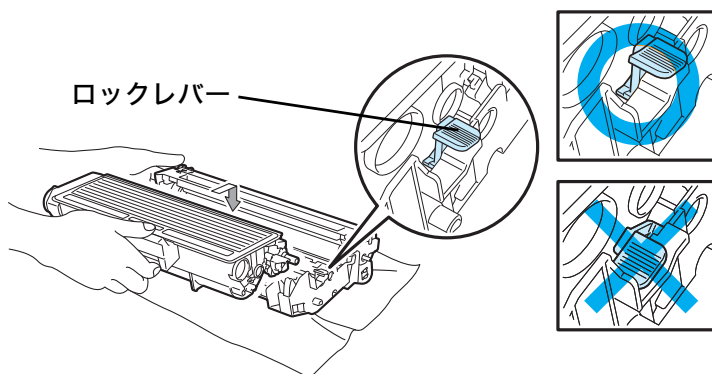
本機内部で紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1 **フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

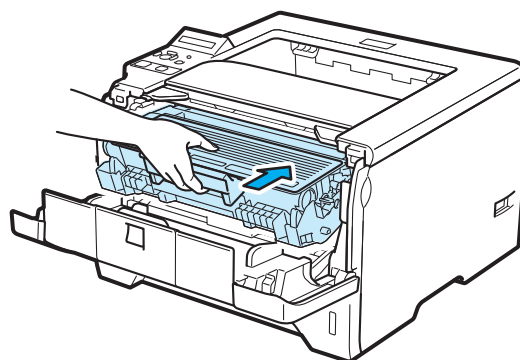
2 ドラムユニットをゆっくり取り出します。

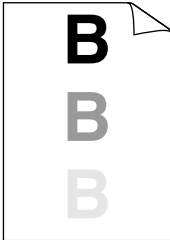
ドラムユニットといっしょにつまった用紙が引き出されます。

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取りはずします。

ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。

⚠注意	**トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない** ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

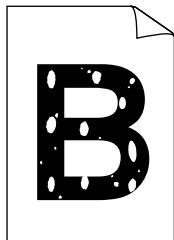
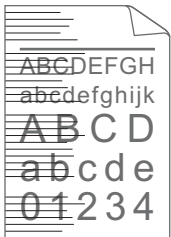
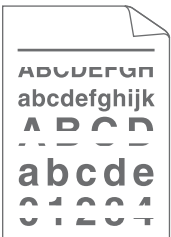
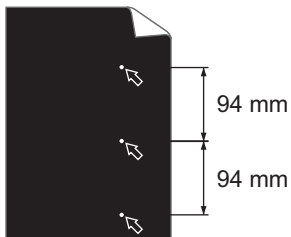
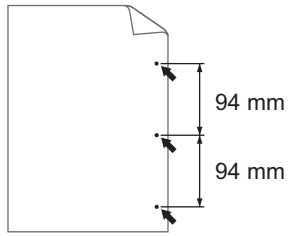
印刷品質の劣化を防止するため、下図のブルーの部分には触れないでください。

4 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、青色のロックレバーが自動的に上がります。

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットからはずれる場合があります。

5 ドラムユニットを本機に戻します。

6 フロントカバーを閉じます。

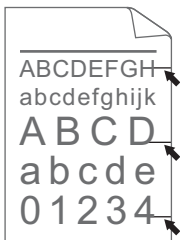
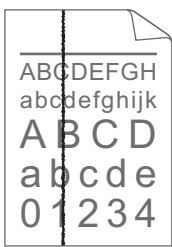
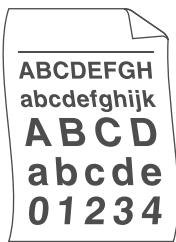
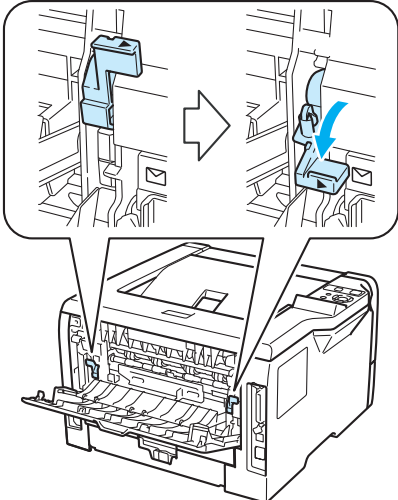
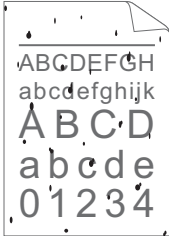
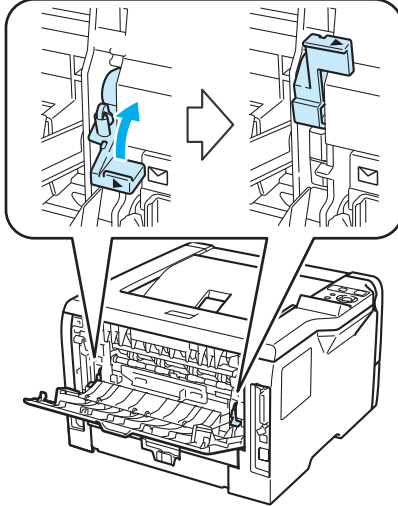
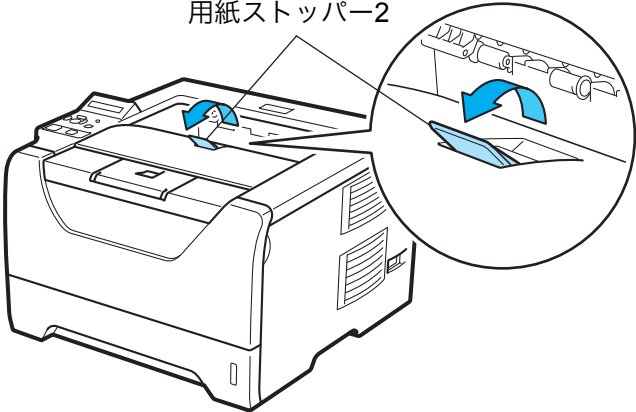
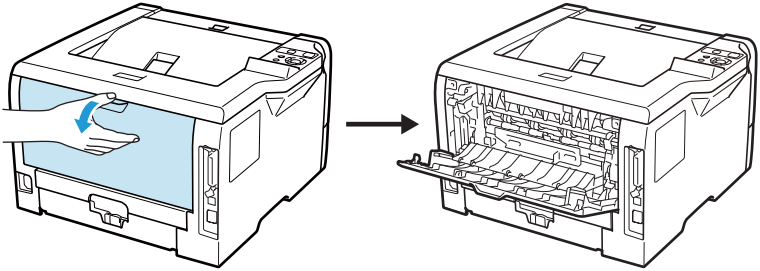
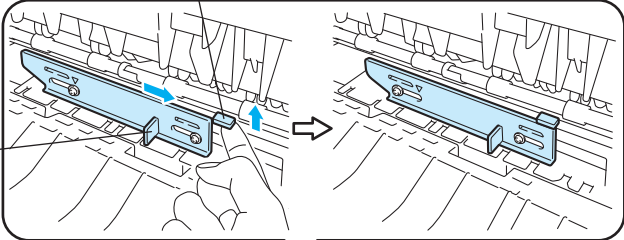
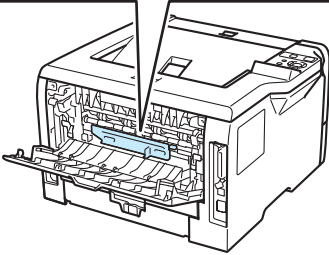
印刷品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.2-24 を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、本機には問題がない場合があります。インターフェイスケーブルを確認するか、または他のパソコンから印刷を試してみてください。
以下の表では、印刷品質の問題について説明しています。

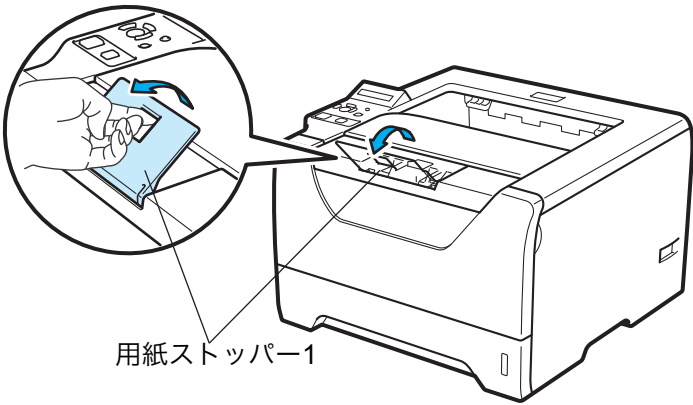
印刷品質の改善方法一覧

問題例	解決方法
かすれ	• 本機の設置環境を確認してください。高温・多湿、低温・低湿の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。『クイックセットアップガイド』の「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約になっていることがあります。プリンタードライバーの［拡張機能］タブで［トナー節約］を［オフ］にしてください。P.3-13 • 新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラスを拭いてください。「本機内部をクリーニングする」P.6-17 を参照してください。
グレーの背景	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • 本機の設置環境を確認してください。高温・多湿、低温・低湿の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。『クイックセットアップガイド』の「安全にお使いいただくために」の「設置時の注意」を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。
残像	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「用紙種類」P.3-7 を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙サイズを選択しているか、確認してください。「用紙サイズ」P.3-6 を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 • 本機の設置環境を確認してください。高温・多湿、低温・低湿の場所で使用すると、残像が入ることが多くなる場合があります。『クイックセットアップガイド』の「安全にお使いいただくために」の「設置時の注意」を参照してください。

問題例	解決方法
トナー汚れ	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 • ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-22 を参照してください。 ドラムユニットの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。
白い中抜け	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタードライバーの［用紙種類］で［厚紙］P.3-7 を選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。『クイックセットアップガイド』の「安全にお使いいただくために」の「設置時の注意」を参照してください。
真っ黒なページ	• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。青色のつまみを 2、3 回往復させてください。青色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-22 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
白い平行な線	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「④用紙種類」P.3-7 を参照してください。 • この問題は本機が自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

問題例	解決方法
平行な線	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。
白い平行な線	• 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。『クイックセットアップガイド』の「安全にお使いいただくために」の「設置時の注意」を参照してください。 • 複数ページを印刷してもこの問題が解消されない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。
白い垂直な線	• 破れた紙片が本機内部のスキャナーガラスを覆っていないか確認してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラスを拭いてください。「本機内部をクリーニングする」P.6-17 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。
白い点 黒い文章や画像が印刷されたページに 75 ミリ周期で白い点がある 黒い点 印刷されたページに 94 ミリ周期で黒い点がある	• 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。 「ドラムユニットをクリーニングする」P.6-25 を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

問題例	解決方法
白い平行なスジ（かすれ） 文章や画像が印刷されたページに 94 ミリ周期で白い平行なスジ（かすれ）がある	• 高温で湿気の多い場所で長期間ご使用にならなかった場合に発生することがあります。 以下の手順に従って印字かすれ改善モードを設定してください。 **印字かすれ改善モードの設定方法** ① フロントカバーを開けます。 ② プリンターの電源スイッチを、ON にします。 ③ Go ボタンを 7 回連続で押します。 Data ランプが 1 回点滅します。 ④ フロントカバーを閉じます。 これで、印字かすれ改善モードが設定されます。 約 5 分間のウォーミングアップを行います。 以下のとき、印字かすれ改善モードが動作します。 ・ 印字かすれ改善モードを設定したあと、フロントカバーを閉じたとき ・ 電源スイッチを ON にしたとき **印字かすれ改善モードが解除されるまでは、設定は継続されます。設定を継続した場合、電源投入時のウオームアップタイムが、通常モードよりも 5 分ほど長くなります。** 1回の動作で印刷結果が改善されない場合は、電源スイッチをOFF/ON し、再度、印字かすれ改善モードを動作させてください。 数回、改善モードを動作させても印刷結果が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 **印字かすれ改善モードの解除方法** ① フロントカバーを開けます。 ② プリンターの電源スイッチを、ON にします。 ③ Go ボタンを 7 回連続で押します。 Data ランプが 2 回点滅します。 ④ フロントカバーを閉じます。 印字かすれ改善モードが解除され、通常モードに戻ります。

問題例	解決方法
黒い汚れが平行に繰り返し入る	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 • ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。P.7-23 の解決方法を参照してください。 • ドラム表面を傷つけるおそれがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙は使用しないでください。 • 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。
黒い垂直な線 印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	• ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-22 を参照してください。ドラムユニットの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-12 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
ページのゆがみ	• 用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、トレイ用紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 • トレイ用紙ガイドを正確にセットしてください。トレイ用紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 手差しトレイをご使用の場合は「手差しトレイから印刷する」P.4-6 を参照してください。 • 用紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。
カールまたはうねり	• 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • 本機を長時間使用していないと、用紙が用紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。

問題例	解決方法
しわまたは折り目 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 用紙が正しく給紙されているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
封筒にしわ ABCDEFG EFGHIJKLMN	• 背面カバーを開け、左右の封筒レバーが完全に下がっているか確認してください。 封筒レバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。
定着が不十分 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 背面カバーを開き、2 つの封筒レバーを上の位置にしてください。 • プリンタードライバーの設定で［トナーの定着を改善する］をチェックしてください。 詳細は、「印刷結果の改善」P.3-24 （Windows®）を参照してください。 数ページしか印刷しない場合は、用紙種類を［普通紙］P.3-7 に変更してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

問題例	解決方法
丸まっている ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 排紙トレイの用紙ストッパー 2 を開いてください。 用紙ストッパー2 • プリンタードライバーの設定で［用紙のカールを軽減する］をチェックしてください。 詳細は、「印刷結果の改善」P.3-24（Windows®）を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返して、再度印刷してください。（レターヘッドのある用紙は除く） それでも、問題が解決しない場合は、以下の手順でカール改善スイッチをスライドさせてください。 ① 背面カバーを開きます。 ② タブ 1 を持ち上げることにより、ローラークミを持ち上げます。そのまま、もう一方の手で、カール改善スイッチを矢印の方向にスライドさせます。 タブ 1 カール改善スイッチ ③ 背面カバーを閉じます。

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 用紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して用紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 用紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • 用紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの［給紙方法］が［自動選択］または［トレイ 1］になっていることを確認してください。 • 使用しているアプリケーションソフトの給紙方法を確認してください。 • 給紙ローラーを清掃してください。
手差しトレイから給紙しない	• 用紙をよくさばいてから、セットしなおしてください。 • プリンタードライバーの［給紙方法］が［手差し（連続給紙）］または［手差し（1 枚ずつ給紙）］になっているか確認してください。
封筒を給紙しない	• 手差しトレイから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定できます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	• つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」 P.7-11 を参照してください。
印刷できない	• 電源プラグおよびインターフェイスケーブルが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタードライバーを使用しているかを確認してください。
排紙トレイから 用紙が落ちる	• 排紙トレイの用紙ストッパー 1 を開きます。 用紙ストッパー1

正しく印刷できないトラブル一覧

トラブル内容	解決方法
突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される	• USB ケーブル、パラレルケーブルは、2 メートル以内のものをご利用ください。 • ネットワークケーブル（LAN ケーブル）、USB ケーブル、パラレルケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • ネットワークケーブル（LAN ケーブル）、USB ケーブル、パラレルケーブルを抜き差しして、印刷できるか試してください。 • USB ハブ経由で接続していないか確認してください。USB ハブを経由せずにパソコンと本機を直接接続して試してください。 • 切替器をご使用の場合は、取りはずして直接本機と接続して試してみてください。 • 正しいプリンタードライバーが［通常使うプリンターに設定］として設定されているか確認してください。 • 外部記憶装置やスキャナーと同じポートに接続していないか確認してください。他のすべての装置を取りはずし、本機だけをポートに接続してください。 • ステータスモニターを OFF にしてください。「ステータスモニターの使用方法」P.7-6 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリーーフル " のエラーメッセージが印刷される	• （Go）を押して、本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、（プリント中止）を押してください。「ボタンの操作」P.2-4 を参照してください。 • 文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーの増設方法」P.5-7 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。"Print Overrun" のエラーメッセージが印刷される	• （Go）を押して、本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、（プリント中止）を押してください。「ボタンの操作」P.2-4 を参照してください。 • もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーの増設方法」P.5-7 を参照してください。 • Windows® プリンタードライバーの［ページプロテクト］を［自動］にしてください。
パソコン画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

ネットワークに関するトラブル

ネットワークでの本機使用に関するトラブルについては、付属の CD-ROM 内の『ネットワークセットアップガイド』を参照してください。
トップメニューの画面で[説明書]をクリックしてください。

その他のトラブル

問題	解決方法
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• パソコンから印刷データを削除します。 ① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］＞［プリンタ］の順にクリックします。 Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。 Windows® 7 の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。 ② ［NEC MultiWriter 5220N］のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 • 本機内に残っているデータを消去したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約 4 秒間 (Go) を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら (Go) から指を離し、もう一度 (Go) を押します。
印刷できない	• USB ケーブルが破損していないか確認してください。 • USB ケーブルを抜き差しして、印刷できるか試してください。 • 複数の USB 機器がパソコンに接続されている場合は、一時的に本機以外を取り外して印刷できるか試してください。 • 本機の電源が入っているか確認し、ランプがエラー表示になっていないことを確認してください。 • 切替スイッチを使用している場合、正しく本機を選択しているか確認してください。
印刷すると照明がちらついたり、パソコンのディスプレイ表示が不安定になる。	• コンセントの容量が不足しているとこのような現象が起きる場合があります。 本機の電源を別系統のコンセントに接続してください。

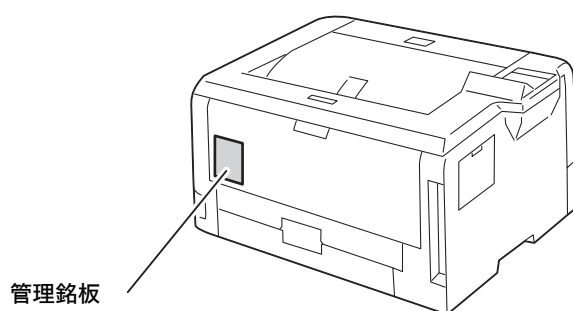
記載の解決方法に従ってもエラーが解除されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

第8章

ユーザーサービス

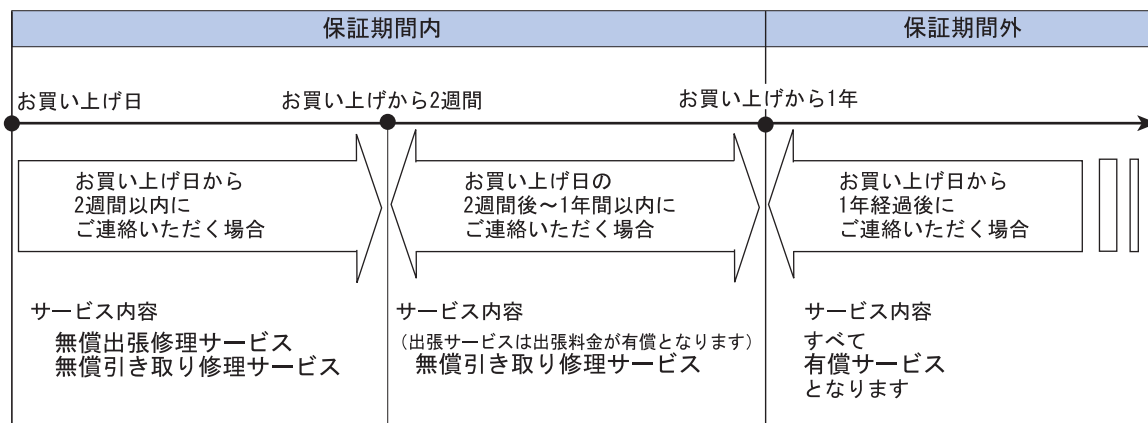
保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次ページの「保守サービスについて」をごらんください。また、お買い求めの販売店、またはサービス窓口に連絡してください。

本体の背面に製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。下記の保障期間とサービスの内容をご確認ください。

保障期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。

種　類	保障期間	概　要	受付窓口
無償出張修理サービス	お買い上げ日から2週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料金無償で修理にお伺いするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	・法人のお客様 NEC フィールディング カスタマーサポート センター*1 0120-536-111 ・個人のお客様 NEC121 コンタクト センター*3 0120-977-121
無償引き取り修理サービス	お買い上げ日から１年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い（無償）*2、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け（無償）するサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	

*1 受付時間：<修理受付窓口>月～金 9:00 ～ 18:00（土日祝および会社都合による休日を除く）
出張修理訪問時間：受付後、個別にご相談させていただきます。原則平日（月～金、9:00 ～ 17:00）
引取訪問時間：宅配業者が事前連絡の上伺います。

*2 配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取り外しておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様にて行ってください。

*3 受付時間：<修理受付窓口> 9:00 ～ 21:00、年中無休
携帯電話などフリーコールをご利用いただけないお客様は、03-6670-6000
（通話料はお客様負担）へおかけください。
出張修理訪問時間、引取訪問時間：*1 と同じ

プリンターの寿命について

MultiWriter 5220N の製品寿命は、印刷枚数が 200,000 枚 (A4)、または使用年数 5 年のいずれか早いほうです。

有寿命部品（定期交換部品、有償）について

本製品には、有寿命部品（定期交換部品、有償）があります。詳しくは、本製品に同梱されている『NEC MultiWriter をご購入のお客さまへ』を参照してください。

消耗品の寿命について

消耗品	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ（PR-L5220-11）	約 3,000 ページ※1
トナーカートリッジ（PR-L5220-12）	約 8,000 ページ※1
ドラムユニット（PR-L5220-31）	約 25,000 ページ※2

※1　JIS X6931*(ISO/IEC 19752) に基づく公表値です。
実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
* JIS X6931(ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。

※2　A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合。使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

補修用性能部品および消耗品について

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

マニュアルの再購入について

マニュアルを破損、紛失されたときは、以下のPCマニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番：PR-L5220N

● NEC PC マニュアルセンター

URL：**http://pcm.nec-dp.co.jp/**
電話：電話での受付は、行っておりません。
FAX：03-5471-3996
24 時間受付。ただし、いただいた FAX に対する回答は翌営業日以降になります。

メモ
- 製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。
- 一部取り扱いのないマニュアルがあります。

安全
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
サービス
付録
索引

情報サービスについて

- プリンター製品に関する最新情報
  インターネット「NEC Web サイト」　URL：**http://www.nec.co.jp/products/laser/**
- プリンターに関する技術的なご質問、ご相談
  NEC 121 コンタクトセンター　電話：0120-977-121
  URL：**http://121ware.com/121cc/**

第 9 章 付録

主な仕様

項目	内容
商品コード	PR-L5220N
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー[*1] **注記** *1 半導体レーザー＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	33 秒以下（電源投入時、室温 23 ℃）（スリープモード時は 20 秒以下）
連続プリント速度	片面印刷時　30 枚 / 分[*1]、両面印刷時　13 ページ / 分[*2] **注記** *1 A4 タテ同一原稿連続プリント時（普通紙） *1 A4、連続プリント時 ※ 郵便はがき（日本郵便製）、OHP フィルムなどの用紙種類、サイズやプリント条件によってプリント速度が低下します。また、画質調整のため、プリント速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	8.5 秒（A4） **注記** * 本体給紙トレイから給紙した場合。数値は出力環境によって異なります。
解像度	データ処理解像度： 1,200 × 1,200dpi[*1]、600 × 600dpi、300 × 300dpi 出力解像度： 1,200 × 1,200dpi[*1]、600 × 600dpi、300 × 300dpi （スムージング機能により 2,400dpi 相当× 600dpi） **注記** *1 1,200 × 1,200dpi 時はメモリーの増設が必要になる場合があります。
階調	256 階調
用紙サイズ	用紙トレイ： A4、B5、A5[*1]、A6、レター、郵便はがき（日本郵便製） 手差しトレイ： A4、B5、A5[*1]、A6、リーガル、レター、郵便はがき（日本郵便製）、封筒（洋形 4 号、定形最大 120 × 235mm）、 ユーザー定義（幅 69.9 ～ 215.9mm、長さ 116 ～ 406.4mm） 両面印刷時： A4 セカンドトレイユニット（オプション）： A4、B5、A5、レター **注記** *1 A5 ヨコ置きも可能（ただし、カセットには用紙セット位置の表示はありません）
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.23mm（最小値：アプリケーションソフトにより異なります）

項目	内容
用紙種類	用紙トレイ： 　普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）、 　OHP フィルム、郵便はがき（日本郵便製） 手差しトレイ： 　普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、厚紙（105 ～ 163g/ ㎡）、 　薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）、OHP フィルム、ラベル紙、 　郵便はがき（日本郵便製）、封筒 セカンドトレイユニット（オプション）： 　普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡） **注記** *　推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 *　推奨紙については、サービス窓口にご連絡ください。
給紙容量	用紙トレイ： 　普通紙　250 枚 *1、OHP フィルム　10 枚、 　郵便はがき（日本郵便製）　30 枚 手差しトレイ： 　普通紙　50 枚 *1、OHP フィルム　10 枚、 　郵便はがき（日本郵便製）　10 枚 セカンドトレイユニット（オプション）： 　普通紙　250 枚 *1 **注記** *1　P 紙（64g/ ㎡）
出力トレイ容量	150 枚 *1（フェイスダウン）、1 枚 *2（フェイスアップ：背面排出トレイ） **注記** *1　P 紙（64g/ ㎡） *2　郵便はがき（日本郵便製）は 15 枚
両面機能	標準
CPU	NEC VR5500-300MHz
メモリー容量	標準：32MB、増設メモリースロット 1 個（空スロット 1 個） オプション：128MB 増設メモリ（最大 160MB）
内蔵ハードディスク	―
搭載フォント	PCL： 　欧文フォント 66 書体、ビットマップフォント 12 種、 　バーコード 11 種 BR-Script3： 　欧文フォント 66 書体、 　日本語フォント 2 書体（和桜明朝、美杉ゴシック）
ページ記述言語	PCL6、BR-Script3

項目	内容
対応 OS	Windows® 2000 、Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional、 Windows® XP Professional x64 Edition 、 Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、 Windows ® 7、Windows ® 7 x64 Edition、 Windows Server® 2003 、Windows Server® 2003 x64 Editions 、 Windows Server® 2008 、Windows Server® 2008 x64 Edition 、 Windows Server® 2008 R2 **注記** *　最新対応 OS については当社ホームページをごらんください。
インターフェイス	Ethernet（100BASE-TX/10BASE-T） IEEE1284 準拠（双方向パラレルインターフェイス） USB2.0（High-Speed）
対応プロトコル	TCP/IP：IPv4 ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA (Auto IP)、WINS、NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、 LLMNR responder、LPR/LPD、 Custom Raw ポート / ポート 9100、IPP/IPPS、FTP Server、 TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、 SMTP Client、APOP、POP before SMTP、MTP-AUTH、 SNMPv1/v2c/v3、ICMP、LLTD responder、Web Services Print TCP/IP:IPv6 NDP、RA、DNS resolver、mDNS、LLMNR responder、 LPR/LPD、Custom Raw ポート / ポート 9100、IPP/IPPS、 FTP Server、TELNET server、HTTP/HTTPS server、 TFTP client and server、SMTP Client、APOP、 POP before SMTP、SMTP-AUTH、SNMPv1/v2c/v3、ICMPv6、 LLTD responder、Web Services Print
電源	AC 100V ± 10%、15A、50/60Hz 共用 **注記** *　推奨コンセント容量。機械側最大電流 9.3A
動作音	稼働時（本体のみ）：6.95B、54.0dB（A） レディ時：4.8B、35.0dB（A） **注記** *　ISO7779 に基づいた測定 　単位 B：音響パワーレベル（LwAd） 　単位 dB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：930W、スリープモード時：6W 以下 平均：レディ時 75W 　　　稼働時 645W **注記** *　電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするには、電源スイッチでプリンター本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
大きさ（本体のみ）	幅 393 ×奥行 384 ×高さ 259mm

項目	内容
質量	9.5kg **注記** *　消耗品を含む
使用環境	使用時： 　温度：10 ～ 32.5 ℃　湿度：20 ～ 80%（結露による障害は除く） 非使用時： 　温度：-20 ～ 50 ℃　湿度：10 ～ 95%（結露による障害は除く） **注記** *　使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

用語集

あ

● **アイコン**
パソコンの画面上で、ファイル、フォルダー、またはプログラムなどを示す絵文字です。

● **アプリケーションソフトウエア**
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウエアです。

● **インターフェイス**
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウエアまたはソフトウエアです。

● **ウィザード**
Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

● **オプション機能**
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

● **通知領域（タスクトレイ）**
パソコンの画面上にあるプログラムの起動やフォルダーの表示のためのボタンを配置してあるタスクバーの右側の領域のことです。時刻の表示、音量のコントロールや電源管理のアイコンなどが表示されています。

● **定着ユニット**
用紙に転写されたトナーを熱で定着させるところです。

● **デバイス**
ハードディスクやプリンターのような、パソコンで使用されるハードウエアのことです。

● **トナーカートリッジ**
粉末トナーが入ったカートリッジ。画像の部分にトナーを付着させ、紙に転写し定着させることで印刷が行われます。

● **トナー節約**
使用するトナーを節約して印刷する機能です。

● **ドラムユニット**
用紙に画像を転写する部分です。

は

● **プリンターケーブル**
プリンターとパソコンを接続するケーブルです。

● **プリンタードライバー**
アプリケーションソフトのコマンドをプリンターで使用されるコマンドに変換するソフトウエアです。

ら

● **レーザープリンター**
レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンターです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。

● **ログオン（ログイン）**
パソコンやシステムにアクセスするときに行う操作です。

数字

● **2 ページ**
2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

● **4 ページ**
4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

● **dpi**
Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● **OS**
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウエア群です。

● **PC/AT 互換機**
IBM 社が開発したパーソナルコンピューター（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

● **PDF**
電子形式書類のひとつで、Portable Document Format の略。PostScript をベースとしたフォーマットで、Adobe® Reader® というソフトウエアを使用して閲覧できます。

USB

Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェイス仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源スイッチを ON にしたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

Windows® 2000/XP/XP Professional x 64 Edition/Windows Vista®/ Windows® 7

Microsoft® 社が開発した OS で、それぞれ 2000 は 2000 年、XP は 2001 年、XP Professional x 64 Edition は 2005 年、Windows Vista® は 2007 年、Windows® 7 は 2009 年に発売されました。

Windows Server® 2003 / 2003 x64 Editions / 2008

Microsoft® 社が開発したサーバー OS です。

索　引

な

ね

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

め

も

ゆ

よ